

# 福祉用具貸与サービスの質的向上及び マネジメント手法に関する調査研究事業 報告書

～福祉用具の衛生管理の実態に関する調査～

平成22年3月





## はじめに

介護保険制度の施行以降、利用者の増大とともに、民間をはじめ多様な主体の参入が拡大したことを受け、介護サービスの供給基盤は急速に整備されつつあります。その中で、福祉用具貸与サービスの現状を見てみますと、2009（平成21）年4月現在では、全国における事業所数は約7,300ヶ所であり、その大半を占める9割程が民間営利法人となっております。

また、介護保険制度における福祉用具の供給については、利用者の身体状況や要介護度の変化、福祉用具の機能の向上等に応じて、適時・適切な福祉用具を利用者に提供できるよう「貸与」が原則とされています。また、「貸与」というサービスの特性上、商品の回収、消毒、保管、納品といった一連の作業工程の中での安全衛生管理が非常に重要となります。

これに対し、福祉用具貸与事業者に対する指定基準においては、「回収した福祉用具を、その種類、材質等からみて適切な消毒効果を有する方法により速やかに消毒するとともに、既に消毒が行われた福祉用具と消毒が行われていない福祉用具とを区分して保管しなければならない。」と規定されております。しかしながら、これまで、個々の福祉用具貸与事業者の具体的な取組み状況についての全国的な調査は行われておらず、実態が把握されておりました。

このため、当会では、本年度「福祉用具貸与サービスの質的向上及びマネジメント手法に関する調査研究事業」を実施し、その一環として福祉用具貸与事業者の衛生管理における方法や体制、作業内容等について全国的規模で把握することを目的に、アンケート調査及びヒアリング調査を実施致しました。

おりしも、社会保障審議会介護給付費分科会における「平成21年度介護報酬改定に関する審議報告」（平成20年12月12日）において、「福祉用具サービスの向上、貸与種目と販売種目の整理等保険給付の在り方については、状態像に応じたサービス提供の状況、メンテナンスに係る実態把握、有効性等について、早急に調査研究を行い、「福祉用具における保険給付の在り方に関する検討会」において引き続き議論・検討を行い、早急に必要な対応を行う。」とされております。

本調査研究事業の成果が、福祉用具貸与サービスの質の向上及び業界全体の健全な発展に寄与できれば幸いです。また、上記のとおり今後の国レベルでの議論の一助となれば幸いです。最後に、本調査研究事業の実施にあたり、ご協力いただいた関係各位に対し、この場を借りて深く御礼申し上げます。

平成22年3月  
社団法人シルバーサービス振興会



# 目 次

第1章 本調査の実施概要 .....	1
1．事業の背景 .....	3
2．本調査の目的 .....	3
3．消毒の作業範囲の考え方と本調査における調査項目 .....	3
4．事業の内容 .....	4
5．調査のスケジュール .....	5
第2章 アンケート調査結果 .....	7
1．調査の目的と分析の視点 .....	9
2．調査概要 .....	10
3．調査項目 .....	10
4．調査結果の概要 .....	12
5．アンケート調査単純集計結果 .....	15
第3章 ヒアリング調査結果 .....	97
1．調査概要 .....	99
2．調査結果の概要 .....	100
3．調査結果の詳細 .....	105
第4章 まとめ .....	113
1．アンケート及びヒアリング調査結果について .....	115
2．福祉用具の衛生管理業務について .....	118
3．今後の課題について .....	119
参考資料 アンケート調査票 .....	121



## 第 1 章 本調査の実施概要





## 第1章 本調査の実施概要

### 1. 事業の背景

福祉用具は、高齢者の自立支援及び介護者の負担軽減においてきわめて重要な役割を果たすが、その適正な利用に向けてはいくつかの課題も見られる。

その一つに、福祉用具貸与サービスの特性として、指定基準において、用具の消毒や衛生管理を適正に行うことが求められているものの、その方法等については特に標準化されておらず、貸与事業者毎に差が大きいと考えられる。そのため、実施方法や管理状態によって十分に消毒の効果が得られず感染症等の危険性が指摘されている。

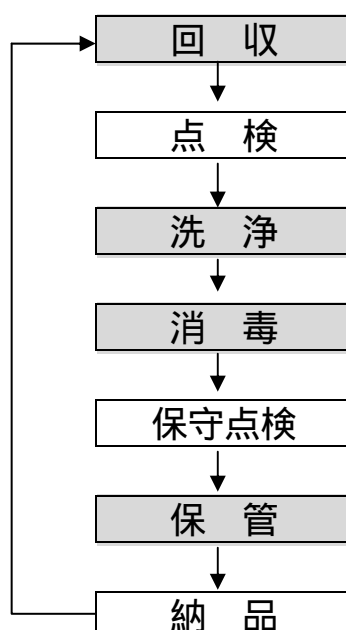
### 2. 本調査の目的

本調査では、福祉用具貸与事業者の衛生管理は各事業者によって方法や体制が異なるため、これらの実態を作業ごとに把握する必要がある。福祉用具貸与サービスの質の向上に資するため、福祉用具貸与事業者の衛生管理・消毒方法の実態を把握することを目的とする。

### 3. 消毒の作業範囲の考え方と本調査における調査項目

福祉用具の消毒工程管理認定制度における消毒の一連の作業範囲の中で、衛生管理業務と直接関係があると思われる、回収、洗浄、消毒、保管について調査研究を行う。なお、点検、保守点検、納品については今回の調査範囲の対象としない。

福祉用具の消毒工程管理認定制度における作業工程のフローチャート



## 4. 事業の内容

### (1) アンケート調査

調査目的： 福祉用具貸与サービスの特性として、指定基準において、用具の消毒や衛生管理を行うことが求められているものの、その方法等については特に標準化されておらず、貸与事業者毎に差が大きいと考えられる。そのため、各事業所が行っている衛生管理・消毒方法等について、業務項目の実施状況や貸与事業者の認識等を把握した。

調査対象： 全国の福祉用具貸与事業所 3,000 カ所

調査項目： 属性  
衛生管理業務の実施状況等

### (2) ヒアリング調査

調査目的： アンケート調査の対象となっている福祉用具貸与事業者や、アンケート調査の対象となっていない利用者サイドの関係者へ調査を実施した。福祉用具貸与事業者へは、衛生管理業務方法の選定理由、研修内容の確認などアンケート内容を踏まえて、実態の背景等について詳細に調査を行った。居宅介護支援事業所へは、福祉用具貸与事業者の選定理由に衛生管理業務のことを考慮しているのか、福祉用具貸与事業者を選ぶ際に衛生管理に関する点において利用者にアドバイスを行っているのか、などを調査した。都道府県には、貸与事業者に衛生管理業務について何らかの指導を行っているか、利用者へ衛生管理に関する普及活動を行っているか、などを調査した。これらのことから、衛生管理業務の実施状況、衛生管理業務に対する問題意識、今後の課題点等を調査した。

調査対象： 全国の福祉用具貸与事業者および利用者サイドの関係者 6 カ所  
・福祉用具貸与事業者 4 ケ所  
・居宅介護支援事業所（貸与事業者選定を支援する立場から） 1 ケ所  
・都道府県（貸与事業者を指定する立場から） 1 ケ所

調査項目： 属性  
各貸与事業者の特徴的な取り組み等

### (3) 報告書の作成及び配布

配布先： 都道府県、自治体及び事業者等

### (4) 調査研究成果の普及

報告書作成・配布に加え、当振興会のホームページに概要を掲載

## 5 . 調査のスケジュール

- |  |                    |
|--|--------------------|
| ( 1 ) アンケート調査・ヒアリング調査内容の検討及び<br>消毒工程管理認定制度等の資料確認 | 平成 21 年 9 月 ~ 12 月 |
| ( 2 ) アンケート調査実施、集計、分析                            | 平成 22 年 1 月 ~ 2 月  |
| ( 3 ) ヒアリング調査実施、集計、分析                            | 平成 22 年 1 月 ~ 2 月  |
| ( 4 ) 報告書のとりまとめ                                  | 平成 22 年 2 月 ~ 3 月  |



## 第2章 アンケート調査結果



## 第2章 アンケート調査結果

### 1. 調査の目的と分析の視点

#### (1) 調査の目的

福祉用具貸与サービスの特性として、指定基準において、用具の消毒や衛生管理を行うことが求められているものの、その方法等については特に標準化されておらず、貸与事業者毎に差が大きいと考えられる。そのため、各事業所が行っている衛生管理・消毒方法等について、業務項目の実施状況や事業所の認識等を把握した。

#### (2) 分析の視点

##### 1) 衛生管理業務の実施状況の把握

福祉用具貸与の特徴である、利用者宅から商品を回収してから、次の利用者宅までの配送にいたるまでの業務の中で、衛生管理業務に関する作業に関して、実施状況を確認した。具体的には回収、洗浄・消毒、保管の各作業における実施内容、マニュアルの有無、記録の有無等を問う設問をアンケート調査項目に設定することで把握し、各作業における事業所間での実施状況等を分析した。

##### 2) 衛生管理に影響を与える作業方法の選定理由等を把握

消毒方法等の各作業でどのような方法を選択するかは、貸与事業者の裁量にゆだねられている。特に衛生管理に影響を与える消毒方法等の選定理由を明らかにすることで、事業者間での取り組み等を確認した。具体的には消毒に影響を与える作業の選定理由を問う設問をアンケート調査項目に設定することで、各事業所の状況を把握し、貸与事業者が自主的に選択をしているかについて、分析を行った。

##### 3) 感染した福祉用具の取り扱い方法を把握

衛生管理が十分に行われていない場合、感染した福祉用具が利用者に貸し出される危険性が指摘されている。感染した商品への対応や、感染や汚れが原因の苦情に対する対応方法から貸与事業者間での取り組み等を確認した。具体的には感染した商品への対応体制や対応マニュアルの有無などを問う設問をアンケート調査項目に設定することで、各事業所の状況を把握し、安全に関する取り組みにおいて重視している内容を分析した。

## 2. 調査概要

(1) 調査対象：全国の福祉用具貸与事業所 3,000 カ所

独立行政法人福祉医療機構のWAMNETに掲載されている全国福祉用具貸与事業所の一覧をリスト化し、無作為抽出を実施した。

(2) 調査方法：郵送配布、郵送回収

(3) 調査時期：2010年1月18日～29日

(4) 回収件数：788件（回収率 26%）

## 3. 調査項目

アンケート調査項目については次の通りである。

. 貴事業所概要	
問1	団体分類
問2	福祉用具貸与事業の実施年数
問3	所在地(市区町村)の人口規模
問4	常勤の従業員数および従事者等の人数
問5	福祉用具の貸与事業の売上高
問6	福祉用具種目別の消毒実施台数
問7	マニュアル等の整備
問8	衛生管理・消毒方法の知識に関する研修実施
. 衛生管理に関する設備・備品	
問9	設備・備品を設置状況
問10	設置している設備・備品
問11	設置している設備・備品を選定した理由
問12	商品の作業工程や保管方法
問13	設備・備品(機器)の自己点検
問14	設備・備品(機器)の自己点検の頻度
. 衛生管理業務の外部委託実施状況	
問15	外部委託の比率
問16	洗浄・消毒・梱包の各工程の管理
問17	外部委託事業者を選定した理由
問18	外部委託事業者からの作業結果や実施件数などの報告
問19	外部委託事業者の施設見学



. 貴事業所(消毒センター含む)の各工程の管理	
問20	貴事業所の回収工程について
問21	貴事業所では洗浄・消毒を別工程
問22	貴事業所の洗浄で使用する薬剤
. マットレス洗浄・消毒	
問23	マットレス洗浄実施
問24	ポリエチレン系マットレスの洗浄
問25	ポリエチレン系マットレスの洗浄方法
問26	ウレタン系マットレスの洗浄
問27	ウレタン系マットレスの洗浄方法
問28	マットレスの消毒実施
. 消毒方法	
問29	貴事業所の消毒の工程について
問30	問29の消毒方法を実施した理由
問31	消毒方法の効果・効能の確認
問32	消毒効果の測定
問33	消毒記録・消毒マニュアル・消毒薬(剤)の保管記録が有るもの
問34	消毒薬(剤)の保管方法
問35	貴事業所の梱包方法
問36	梱包作業・保管業務の記録・マニュアルが有るもの
問37	消毒実施状況
. 全体の工程管理について	
問38	工程管理について
. 衛生管理・消毒方法に関する問い合わせについて	
問39	衛生管理・消毒方法(実施方法や使用薬剤等)のPR方法
問40	衛生管理・消毒方法に関する問い合わせ件数
. 苦情処理・クレーム処理体制について	
問41	苦情処理の方法・体制について
問42	衛生管理・消毒方法(福祉用具の汚れ等)が原因の苦情の件数
問43	問42の内容およびその他の苦情・不備の内容

#### 4. 調査結果の概要

本アンケート調査結果の概要は次の通りである。

##### (1) 事業所の属性

###### 【事業所概要】

- ・事業所の団体属性は営利法人が 88.6%となっており、実施年数は 5 年以上～10 年未満が 55.2%となっている。

###### 【従業員規模】

- ・従業員の人数は 3～5 人が 45.0%で最も多い。衛生管理業務に従事者している人数は、外部委託を活用している割合が多いため、0 人が 34.8%となっている。また、衛生管理の責任者は 1 人が 57.8%で最も多い。

##### (2) 衛生管理業務について

衛生管理業務については、事業所で業務を行っている場合は事業所の状況について、外部委託先が行っている場合は外部委託先の状況について、併用している場合は業務割合が高い方について回答している。

###### 【衛生管理業務実施台数】

- ・平成 21 年 10 月・1 ヶ月分の介護保険の福祉用具貸与対象 12 種目における衛生管理業務の実績を見ると、車いすと特殊寝台は 6 台～10 台、特殊寝台付属品は 11 台～20 台が最も多い。その他の対象種目では 0 台、もしくは 1 台が最も多い。介護保険の福祉用具貸与対象となっている 12 種目は車いす、車いす付属品、特殊寝台、特殊寝台付属品、床ずれ防止用具、体位変換器、手すり、スロープ、歩行器、歩行補助つえ、認知症老人徘徊感知器、移動用リフトとなっている。

###### 【衛生管理業務のマニュアル】

- ・「従業員の作業時における服装規定がある」が 48.0%、「作業時の感染予防の手順やマニュアルがある」が 71.4%、「従業員が感染した場合の管理体制やマニュアルがある」が 39.3%となっている。

###### 【研修】

- ・衛生管理、消毒方法に関する研修については、「定期的を実施している」が 27.1%、「不定期で実施している」が、72.9%となっている。定期的を実施している事業所の割合は「7～12 ヶ月に 1 回」が 57.9%で最も多い。不定期に実施している所は「必要に応じ実施」は 86.4%、「新人研修のみ実施」が 9.0%となっている。

#### 【設備・備品の設置状況】

- ・衛生管理における設備・備品の設置状況については、「事業所に設置していない」が67.7%、設備・備品を設置している事業所における選定理由は「本社で検討」が70.5%で最も多い。

#### 【外部委託】

- ・福祉用具貸与対象12種目における外部委託の比率については、全ての対象種目において外部委託100%が70%以上となっている。
- ・回収・洗浄・消毒・梱包の作業工程における外部委託の比率についても、外部委託100%が64.9%となっている。事業所と外部委託の併用の割合は22.0%となり、何らかの形で外部委託を活用している割合は86.9%となる。
- ・外部委託事業者を選定した理由については、「安全管理体制がしっかりしている事業者だから」が70.4%で最も多く、次に「独自の消毒設備・備品を持っている事業所だから」が58.9%、「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業者だから」が47.5%となっている。
- ・外部委託先からの報告を受けている割合は69.8%、消毒施設の見学したことがある割合は86.4%となっている。

#### 【回収工程】

- ・「回収時の保存場所が決められている」が83.2%、「配送車両消毒を実施している」が55.0%、「回収作業記録がある」が52.9%、「特に感染の恐れが強いと思われる商品の回収手順やマニュアルがある」が41.9%、「回収時の一次消毒（洗浄や消毒工程前の消毒）を行っている」が41.1%となっている。

#### 【消毒工程】

- ・洗浄・消毒を別工程で行っている割合は50.3%となっている。またマットレスの洗浄を行っている割合は48.5%となっている。
- ・福祉用具貸与対象12種目の消毒方法について、種目によっては消毒方法が異なるが、アルコール消毒（エタノール）逆性石けん消毒、ガス消毒（オゾンガス）の方法で実施している割合が全ての種目について総じて高くなっている。
- ・消毒方法を選択した理由は、「消毒効果が確認できる」が48.6%で最も高い。
- ・「事業所で消毒効果の確認を行っている」が45.3%、「消毒効果の測定を定期的に行っている」が34.5%となっている。
- ・事業所または外部委託先が、消毒の作業記録を保有している割合は90.5%、作業マニュアルを保有している割合は91.0%となっている。
- ・長期保管商品の再消毒は61.7%が実施している。

【衛生管理業務の PR 方法・問い合わせ】

- ・衛生管理、消毒方法の PR 方法については「自社のカタログ」が 70.7%で最も多い。
- ・衛生管理業務に関する介護従事者(居宅介護支援専門員：以下ケアマネジャー等)からの問い合わせの件数(1ヶ月平均)は 93.6%が「ほとんどない」となっている。

## 5. アンケート調査単純集計結果

### (1) 事業所の属性 (n = 774)

#### 1) 事業所の団体分類

貴事業所の団体分類について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問1>

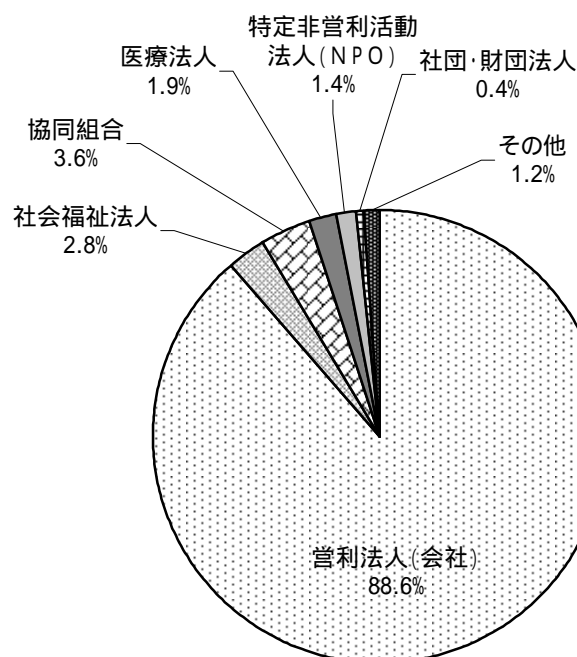
囲みはアンケートの設問となる。(以下同様)

事業所の団体分類は、「営利法人(会社)」が88.6%で最も多い。次いで「協同組合(3.6%)」「社会福祉法人(2.8%)」「医療法人(1.9%)」の順となっている。

無回答を除いた回答を100%とした。(以下同様)

問1. 貴事業所の団体分類

No.	カテゴリー名	n	%
1	営利法人(会社)	686	88.6
2	社会福祉法人	22	2.8
3	協同組合	28	3.6
4	医療法人	15	1.9
5	特定非営利活動法人(NPO)	11	1.4
6	社団・財団法人	3	0.4
7	その他	9	1.2
	無回答	4	
	全体	774	100.0



## 2) 福祉用具貸与事業の実施年数 (平成 21 年 10 月 1 日現在)

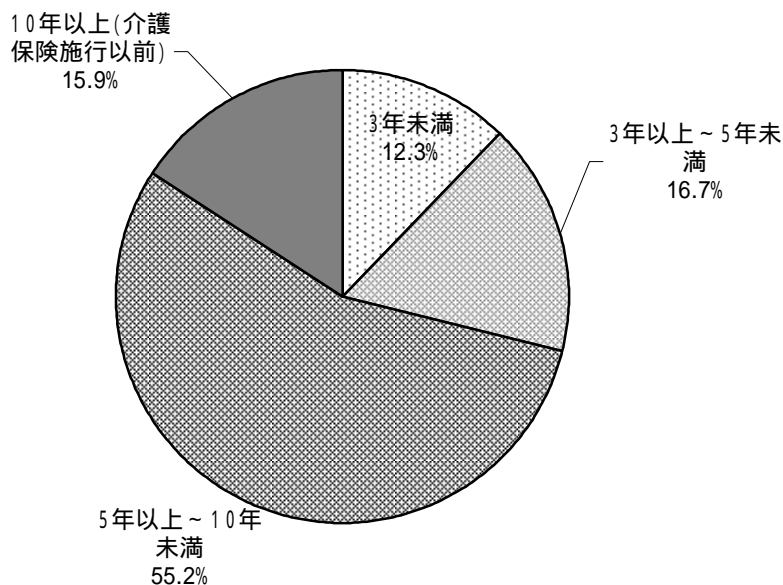
貴事業所での福祉用具貸与事業の実施年数(平成 21 年 10 月 1 日現在)について、当てはまる番号を 1 つ選び、をつけてください。 < 問 2 >

福祉用具貸与事業の実施年数は、「5 年以上～10 年未満」が 55.2%と過半数を占めている。

次いで「3 年以上～5 年未満(16.7%)」「10 年以上(介護保険施行以前)(15.9%)」の順に多い。介護保険以前は 15.9%となっており、介護保険以後に事業を開始した割合が多くなっている。

問2.福祉用具貸与事業の実施年数

No.	カテゴリー名	n	%
1	3年未満	95	12.3
2	3年以上～5年未満	129	16.7
3	5年以上～10年未満	427	55.2
4	10年以上(介護保険施行以前)	123	15.9
	無回答	4	
	全体	774	100.0



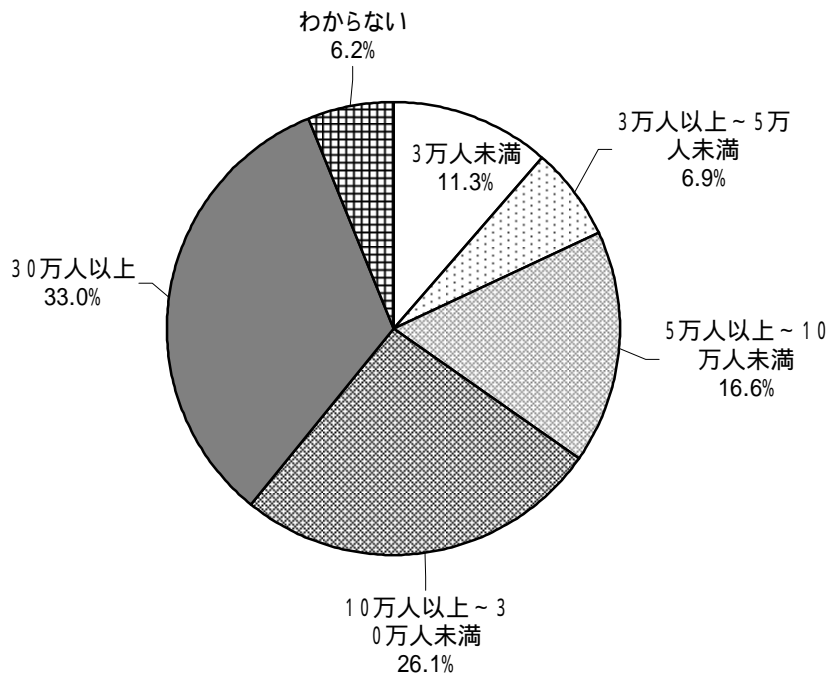
3) 事業所所在地(市区町村)の人口規模(平成21年10月1日現在)

貴事業所の所在地(市区町村)の人口規模(平成21年10月1日現在)について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。<問3>

事業所の所在地の人口規模は、「30万人以上」が33.0%で最も多い。次いで「10万人以上～30万人未満(26.1%)」、「5万人以上～10万人未満(16.6%)」と人口規模の大きい順に多い。

問3. 貴事業所の所在地の人口規模

No.	カテゴリー名	n	%
1	3万人未満	85	11.3
2	3万人以上～5万人未満	52	6.9
3	5万人以上～10万人未満	125	16.6
4	10万人以上～30万人未満	197	26.1
5	30万人以上	249	33.0
6	わからない	47	6.2
	無回答	23	
	全体	755	100.0



4) 事業所および法人全体の従業員数や従事者数 (平成21年10月1日現在)

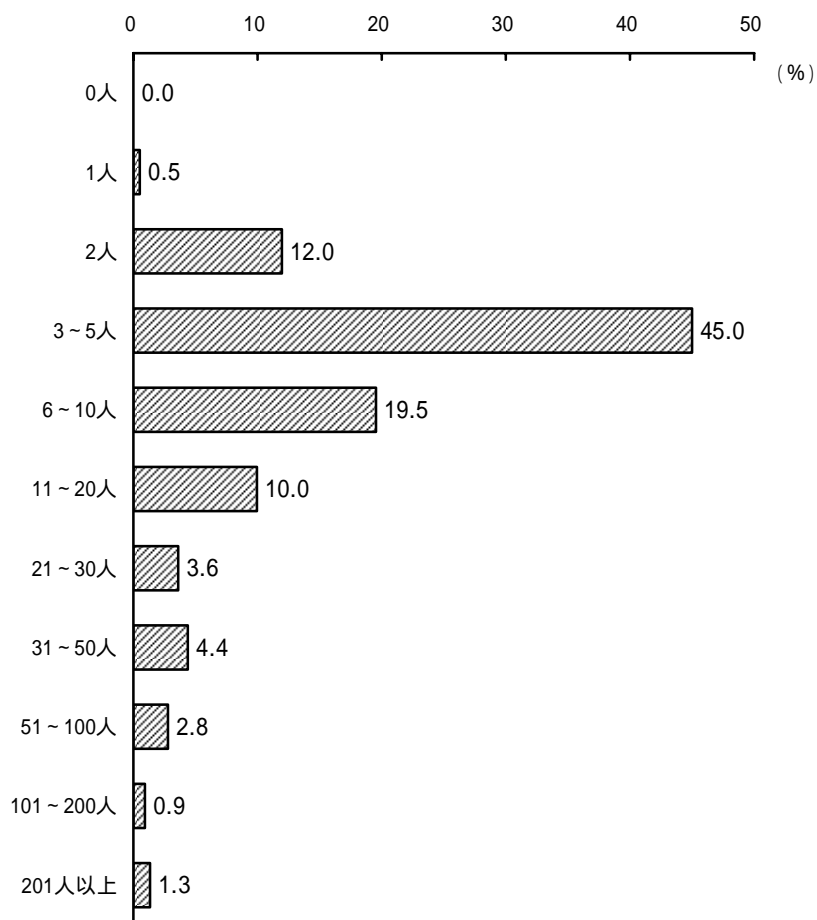
貴事業所および法人全体 (平成21年10月1日現在) における、常勤の従業員数および従事者等の人数について、以下1~4の設問全てに、人数をご記入ください。(パート・アルバイトを除く) <問4>

事業所の従業員数

事業所の従業員数は、「3~5人」が45.0%で最も多い。次いで「6~10人(19.5%)」「2人(12.0%)」「11~20人(10.0%)」の順に多い。

問4-1. 貴事業所の従業員数...(S A)

No.	カテゴリー名	n	%
1	0人	0	0.0
2	1人	4	0.5
3	2人	90	12.0
4	3~5人	339	45.0
5	6~10人	147	19.5
6	11~20人	75	10.0
7	21~30人	27	3.6
8	31~50人	33	4.4
9	51~100人	21	2.8
10	101~200人	7	0.9
11	201人以上	10	1.3
	無回答	25	
	全体	753	100.0



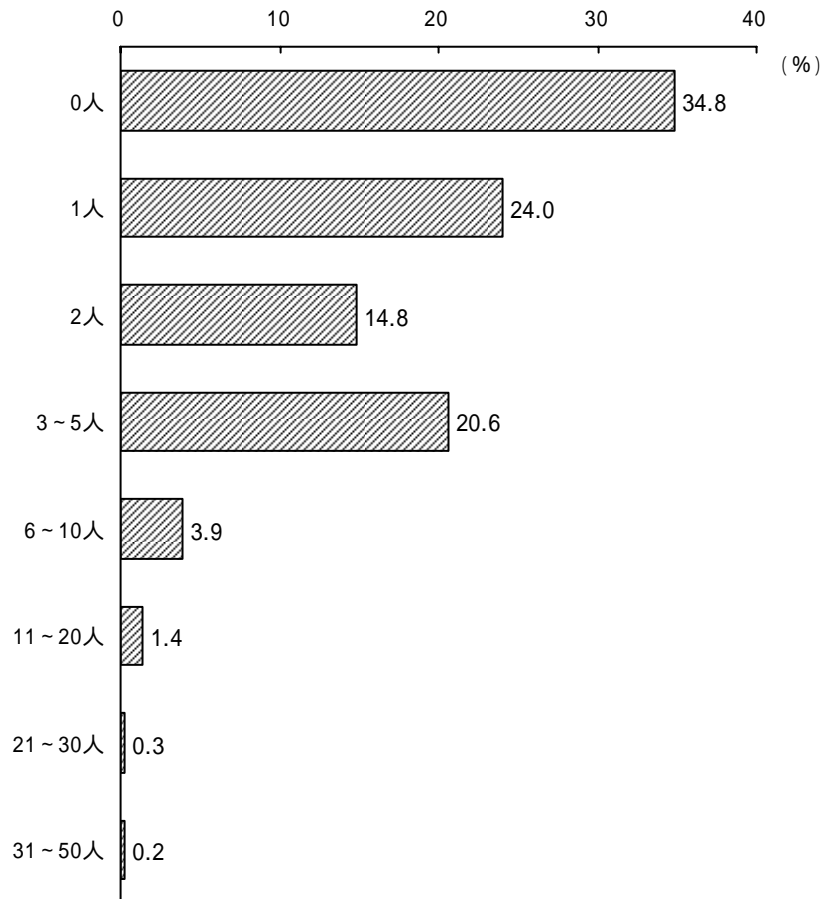


### 衛生管理業務の従事者の人数

【専従】と【非専従】の従事者の合計人数は、「0人(いない)」が34.8%で最も多い。ついで、「1人(24.0%)」、「3~5人(20.6%)」、「2人(13.9%)」の順に多い。平均人数は1.9人でとなっている。

問4-2. 貴事業所の衛生管理業務の従事者の人数【合計】

No.	カテゴリー名	n	%
1	0人	204	34.8
2	1人	141	24.0
3	2人	87	14.8
4	3~5人	121	20.6
5	6~10人	23	3.9
6	11~20人	8	1.4
7	21~30人	2	0.3
8	31~50人	1	0.2
	無回答	191	
	全体	587	100.0

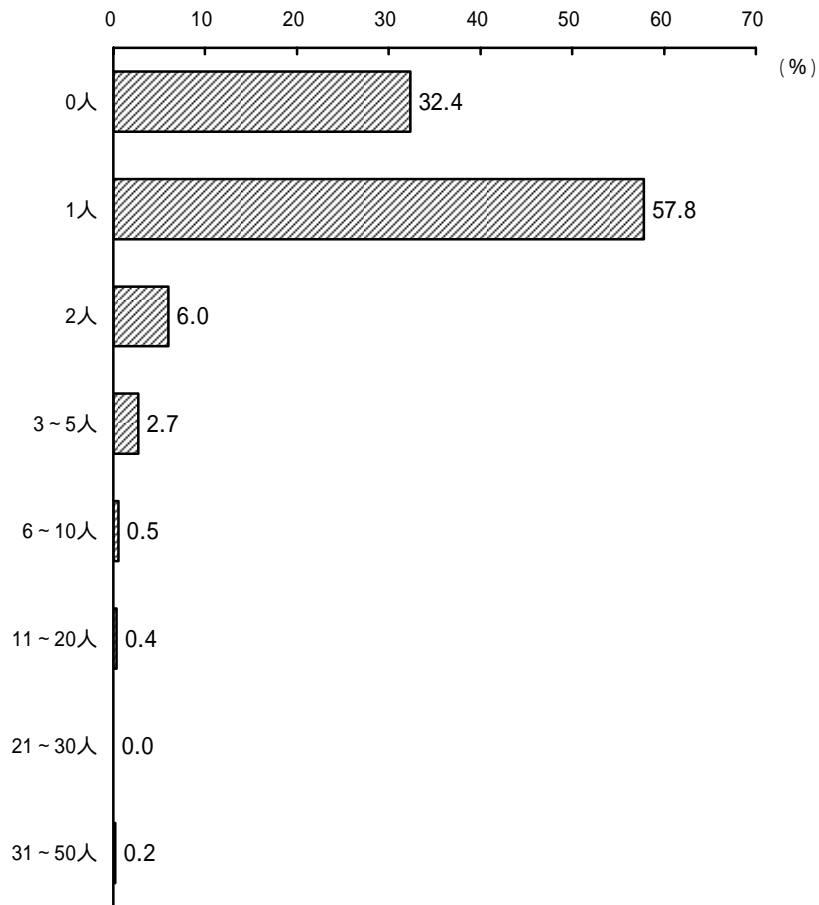


- 1) 衛生管理業務の責任者の人数

衛生管理業務責任者の【専従】と【非専従】の合計人数は、「1人(57.8%)」が最も多い。平均人数は1.0人となっている。

問4-3.衛生管理業務の責任者の人数...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	0人	178	32.4
2	1人	318	57.8
3	2人	33	6.0
4	3~5人	15	2.7
5	6~10人	3	0.5
6	11~20人	2	0.4
7	21~30人	0	0.0
8	31~50人	1	0.2
	無回答	228	
	全体	550	100.0

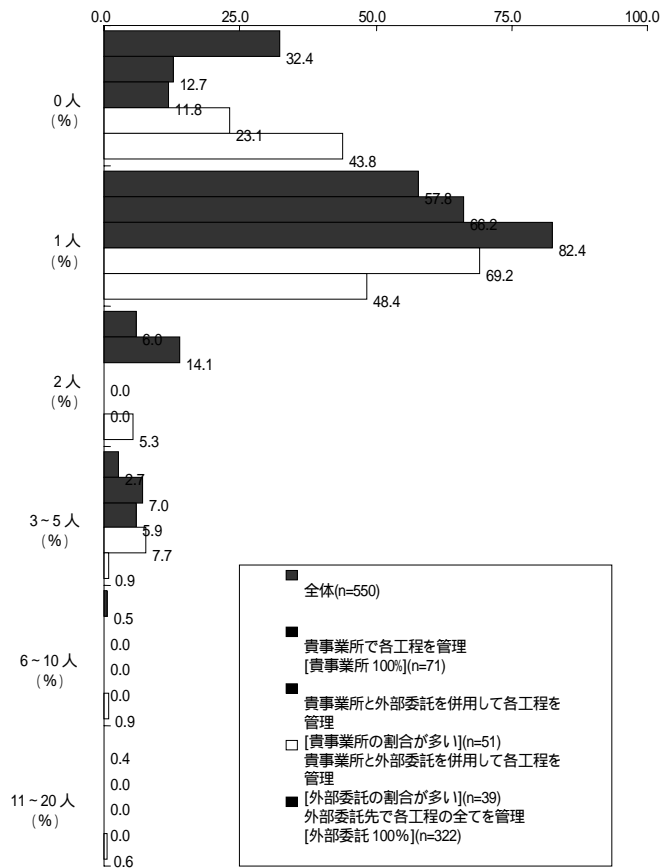


- 2) 外部委託実施割合別における衛生管理業務の責任者の人数

外部委託実施割合別の事業所の衛生管理業務の責任者の人数は、全ての形態において衛生管理業務の責任者の人数は、「1人」が一番多い。また、「外部委託先で各工程の全てを管理(外部委託100%)」では、衛生管理業務の責任者の人数は、「0人」の割合が43.8%と「1人」の次に多い。

外部委託実施割合別の事業所の衛生管理業務の責任者の人数

	回答数 (n)	0人 (%)	1人 (%)	2人 (%)	3~5人 (%)	6~10人 (%)	11~20人 (%)
全体	550	32.4	57.8	6.0	2.7	0.5	0.4
貴事業所で各工程を管理 [貴事業所100%]	71	12.7	66.2	14.1	7.0	0.0	0.0
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [貴事業所の割合が多い]	51	11.8	82.4	0.0	5.9	0.0	0.0
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [外部委託の割合が多い]	39	23.1	69.2	0.0	7.7	0.0	0.0
外部委託先で各工程の全てを管理 [外部委託100%]	322	43.8	48.4	5.3	0.9	0.9	0.6

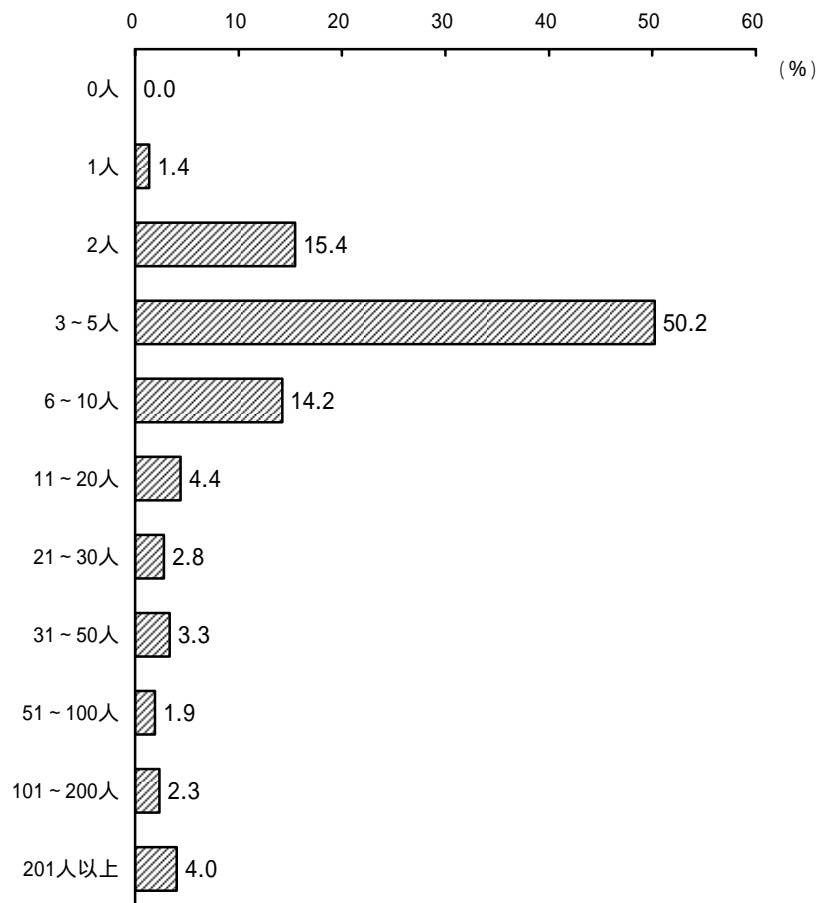


福祉用具事業に関わる法人全体の従業員数

法人全体の従業員数は、「3～5人」が50.2%で最も多い。次いで「2人(15.4%)」「6～10人(14.2%)」の順に多い。

問4-4.福祉用具事業に関わる貴法人全体の従業員数...(SA)

No.	カテゴリー名	n	%
1	0人	0	0.0
2	1人	10	1.4
3	2人	112	15.4
4	3～5人	364	50.2
5	6～10人	103	14.2
6	11～20人	32	4.4
7	21～30人	20	2.8
8	31～50人	24	3.3
9	51～100人	14	1.9
10	101～200人	17	2.3
11	201人以上	29	4.0
	無回答	53	
	全体	725	100.0



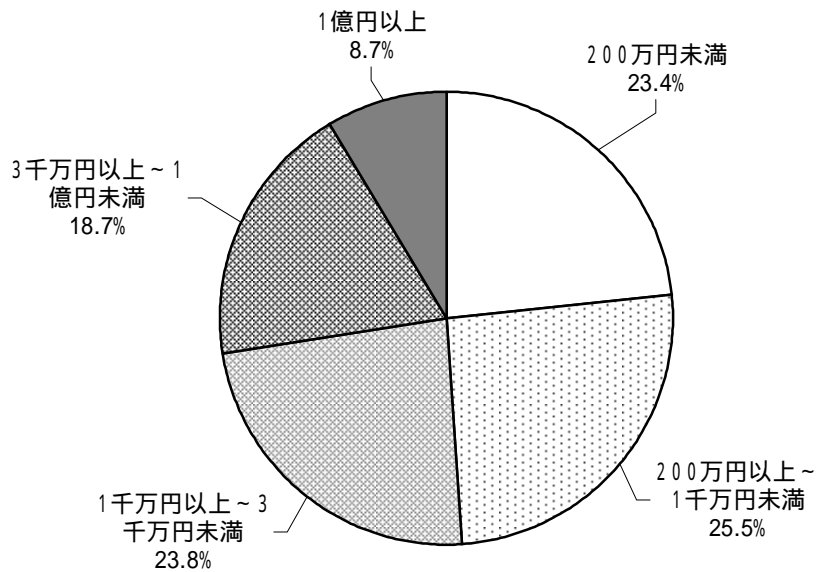
5) 福祉用具の貸与事業の売り上げ高 (直近会計年度1年間)

貴事業所における福祉用具の貸与事業の売り上げ高 (直近会計年度1年間) について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問5>

福祉用具の貸与事業の売り上げ高は、「200万円以上～1千万円未満」が25.5%で最も多い。次いで、「1千万円以上～3千万円未満(23.8%)」「200万円未満(23.4%)」の順に多い。

問5.福祉用具の貸与事業の売り上げ高

No.	カテゴリー名	n	%
1	200万円未満	175	23.4
2	200万円以上～1千万円未満	191	25.5
3	1千万円以上～3千万円未満	178	23.8
4	3千万円以上～1億円未満	140	18.7
5	1億円以上	65	8.7
	無回答	29	
	全体	749	100.0



6) 貸与している福祉用具種目別の消毒実施台数(平成21年10月・1ヶ月分)

貴事業所で貸与している福祉用具種目別の消毒実施台数(平成21年10月・1ヶ月分)について、当てはまる種目全てに、台数をご記入ください。(外部委託を実施している場合はその台数を含めてご記入ください。) <問6>

【消毒実施台数のまとめ】

車いすと特殊寝台については6台～10台が、特殊寝台付属品については11台～20台が最も多く、それ以外の種目については、0台か1台が多い。21年10月の1ヶ月単月分の台数のため、実績が0台というところが多くなっている。

問6.消毒実施台数

(%)

No.	カテゴリー名	車いす	車いす付属品 (全て)	特殊寝台	特殊寝台付属品 (全て)	床ずれ防止用具	体位変換器	手すり	スロープ	歩行器	歩行補助つえ	認知症老人徘徊感知機器	移動用リフト
1	0台	9.3	23.1	10.0	10.5	17.1	56.5	20.9	30.4	18.0	28.7	71.3	48.0
2	1台	8.2	16.3	11.0	5.2	14.0	17.0	11.5	18.5	14.1	18.0	12.9	16.1
3	2台	9.5	9.5	6.2	4.6	9.9	7.2	12.2	11.4	9.2	9.7	6.0	8.0
4	3台	7.6	5.6	6.6	4.0	8.5	4.8	7.5	5.7	7.0	8.3	4.4	5.3
5	4台	4.2	4.9	5.7	3.7	6.1	2.6	3.6	2.8	4.1	3.8	0.9	3.2
6	5台	6.4	2.7	4.4	2.9	3.7	4.3	3.0	3.0	5.2	3.6	0.7	2.7
7	6～10台	15.1	11.3	15.6	10.6	11.8	4.1	11.3	9.5	11.9	9.1	2.5	7.0
8	11～20台	11.1	9.9	11.1	14.5	10.8	1.7	9.6	8.1	10.3	8.9	0.7	5.7
9	21～30台	5.6	5.6	6.9	8.4	4.0	0.2	4.9	4.1	4.5	3.6	0.0	1.7
10	31～50台	6.6	4.5	4.6	7.1	5.5	0.7	6.0	3.7	5.9	3.4	0.7	1.5
11	51～100台	8.2	3.3	8.5	10.8	5.3	0.9	4.1	2.2	5.8	2.0	0.0	0.4
12	101～200台	4.5	1.2	4.8	7.4	2.2	0.0	3.2	0.2	2.9	0.4	0.0	0.4
13	201台以上	3.7	2.1	4.6	10.3	1.1	0.0	2.1	0.4	1.1	0.2	0.0	0.0
	全体	622	515	610	593	544	460	531	493	555	494	435	473

最大比率に網掛け(0台は除く)

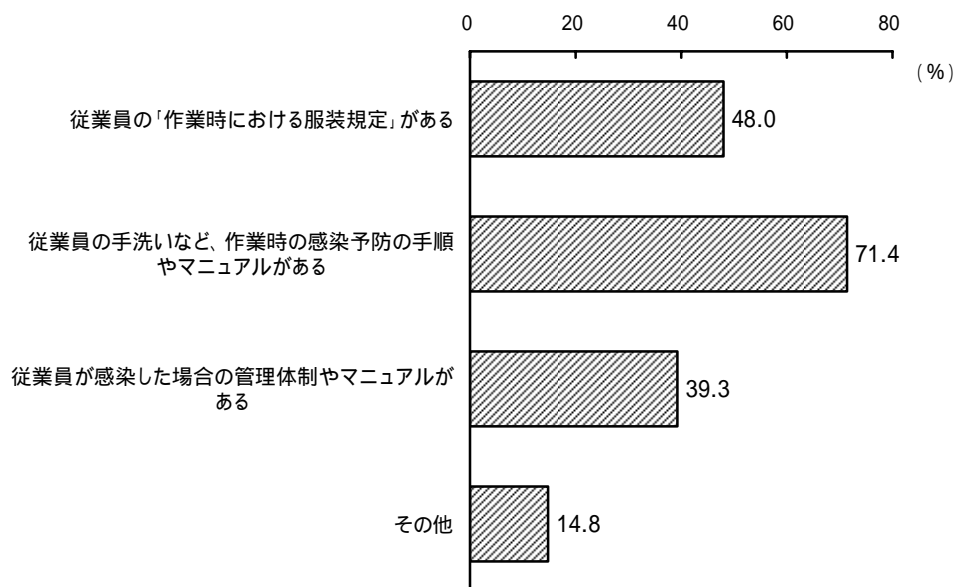
## 7) 福祉用具の衛生管理に関するマニュアルについて

貴事業所の福祉用具の衛生管理に関するマニュアル等について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問7>

福祉用具の衛生管理に関するマニュアル等については、「従業員の手洗いなど、作業時の感染予防の手順やマニュアルがある」が71.4%で最も多い。次いで「従業員の「作業時における服装規定」がある(48.0%)」「従業員が感染した場合の管理体制やマニュアルがある(39.3%)」の順に多い。

問7.福祉用具の衛生管理に関するマニュアル等

No.	カテゴリー名	n	%
1	従業員の「作業時における服装規定」がある	280	48.0
2	従業員の手洗いなど、作業時の感染予防の手順やマニュアルがある	416	71.4
3	従業員が感染した場合の管理体制やマニュアルがある	229	39.3
4	その他	86	14.8
	無回答	195	
	全体	583	100.0



### No.4 その他の自由記述

- ・ 全て外部委託のため自社マニュアルは設置していない。委託先のマニュアルは常備している。
- ・ 緊急時対応や事故防止等のマニュアルはあるが、衛生管理等のマニュアルはない。
- ・ マニュアルとしては作成してはいないが、作業服、手袋等の着用や注意、指導は随時実施している。

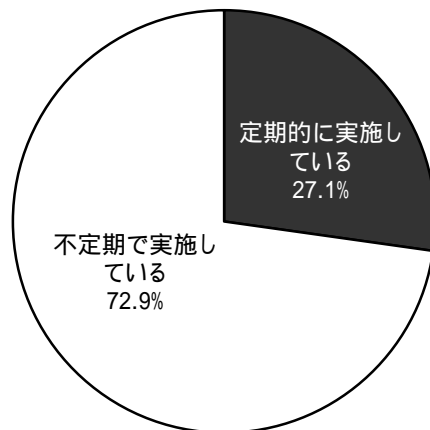
### 8)-1 衛生管理・消毒方法の知識に関する研修実施の頻度

貴事業所の衛生管理・消毒方法の知識に関する研修実施の頻度について、当てはまる番号を1つ選び、    をつけてください。また、    にレ点チェックを1つ、つけてください<問8>

衛生管理・消毒方法の知識に関する研修を定期的実施している割合は、27.1%となっている。

問8.衛生管理・消毒方法の知識に関する研修実施の頻度

No.	カテゴリー名	n	%
1	定期的実施している	172	27.1
2	不定期で実施している	463	72.9
	無回答	143	
	全体	635	100.0



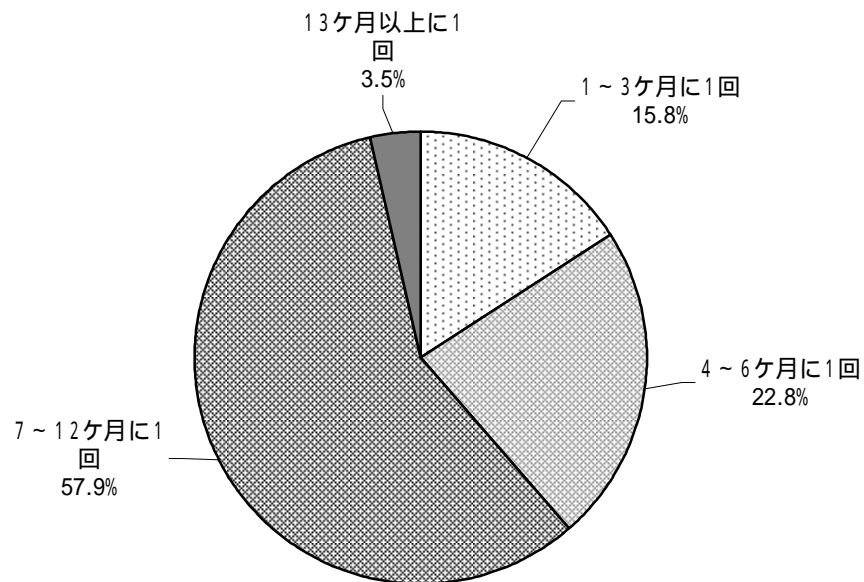


8)-2-1 研修定期実施の頻度

研修定期実施の頻度は、「7～12ヶ月に1回」が57.9%で最も多い。次いで「4～6ヶ月に1回(22.8%)」「1～3ヶ月に1回(15.8%)」の順に多い。

問8-1. 研修定期実施の頻度

No.	カテゴリー名	n	%
1	1～3ヶ月に1回	27	15.8
2	4～6ヶ月に1回	39	22.8
3	7～12ヶ月に1回	99	57.9
4	13ヶ月以上に1回	6	3.5
	無回答	1	
	非該当	606	
	全体	171	100.0

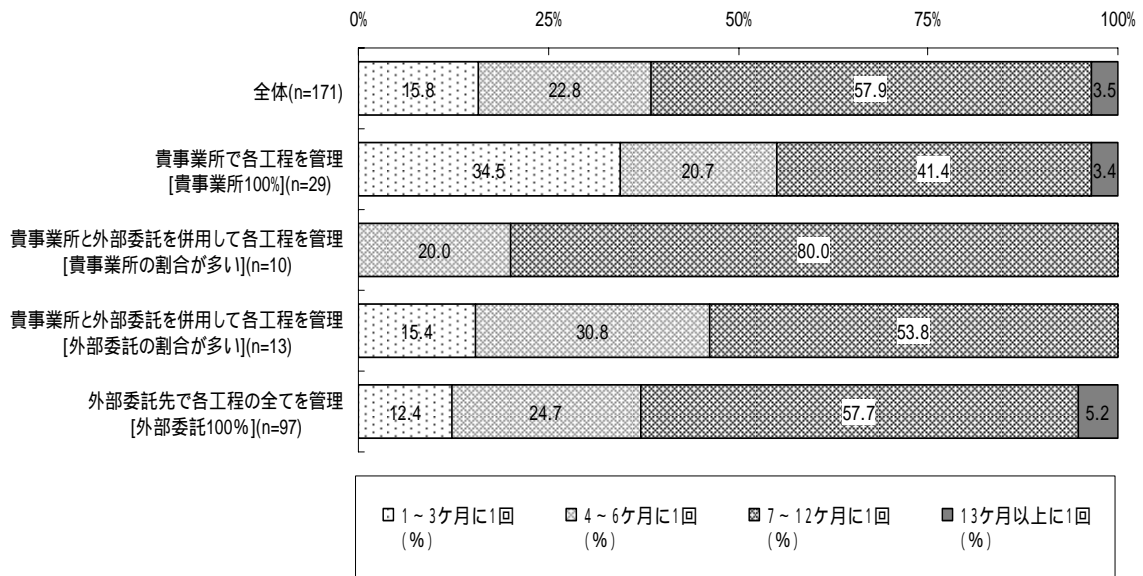


8)-2-2 外部委託実施割合別における研修定期実施の頻度

外部委託実施割合別の定期的研修実施の頻度は、全ての形態で「7～12ヶ月に1回」が一番多い。また、「1～3ヶ月に1回」定期的研修を実施している割合が一番多いのは、「貴事業所で各工程を管理[貴事業所100%] (34.5%)」となっている。

外部委託実施割合別の定期的研修実施の頻度

	回答数 (n)	1～3ヶ月に1回 (%)	4～6ヶ月に1回 (%)	7～12ヶ月に1回 (%)	13ヶ月以上に1回 (%)
全体	171	15.8	22.8	57.9	3.5
貴事業所で各工程を管理 [貴事業所100%]	29	34.5	20.7	41.4	3.4
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [貴事業所の割合が多い]	10	0.0	20.0	80.0	0.0
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [外部委託の割合が多い]	13	15.4	30.8	53.8	0.0
外部委託先で各工程の全てを管理 [外部委託100%]	97	12.4	24.7	57.7	5.2

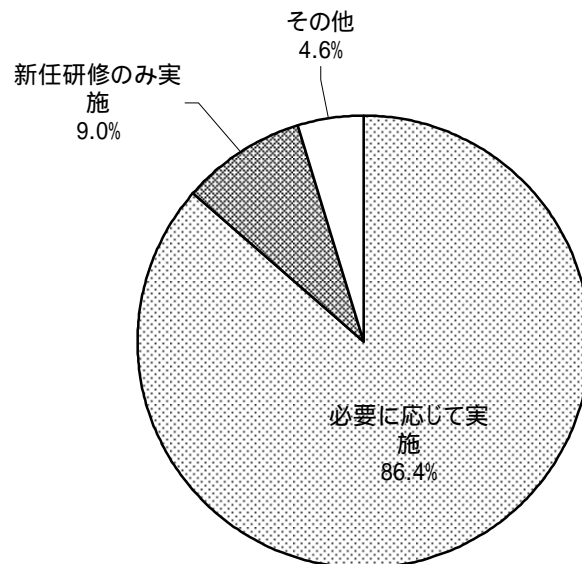


### 8)-3 定期研修実施の頻度

研修不定期実施の頻度は、「必要に応じて実施」が86.4%で最も多い。「新任研修のみ実施」は9.0%となっている。

問8-2. 研修不定期実施の頻度

No.	カテゴリー名	n	%
1	必要に応じて実施	395	86.4
2	新任研修のみ実施	41	9.0
3	その他	21	4.6
	無回答	6	
	非該当	315	
	全体	457	100.0



### No.3 その他の自由記述

- ・ 委託先にて実施している
- ・ 新人研修時に卸先に依頼して実施することもある

(2) 事業所(消毒センター含む)の福祉用具の衛生管理に関する、設備・備品

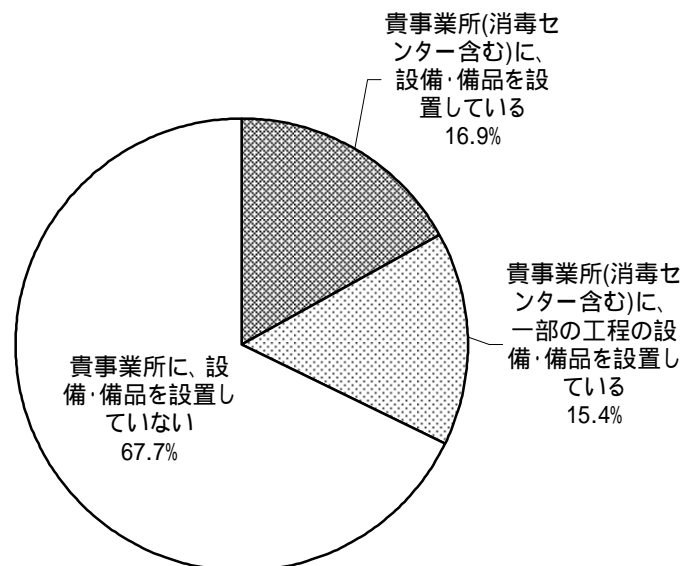
1) 設備・備品の設置状況

貴事業所の設備・備品の設置状況について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。  
 <問9>

設備・備品の設置状況は、「貴事業所に、設備・備品を設置していない」が67.7%で最も多い。次いで「貴事業所に、設備・備品を設置している(16.9%)」「貴事業所に、一部の工程の設備・備品を設置している(15.4%)」の順となっている。設置している事業所合計は32.3%となっている。

問9.設備・備品の設置状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	貴事業所(消毒センター含む)に、設備・備品を設置している	121	16.9
2	貴事業所(消毒センター含む)に、一部の工程の設備・備品を設置している	110	15.4
3	貴事業所に、設備・備品を設置していない	484	67.7
	無回答	63	
	全体	715	100.0



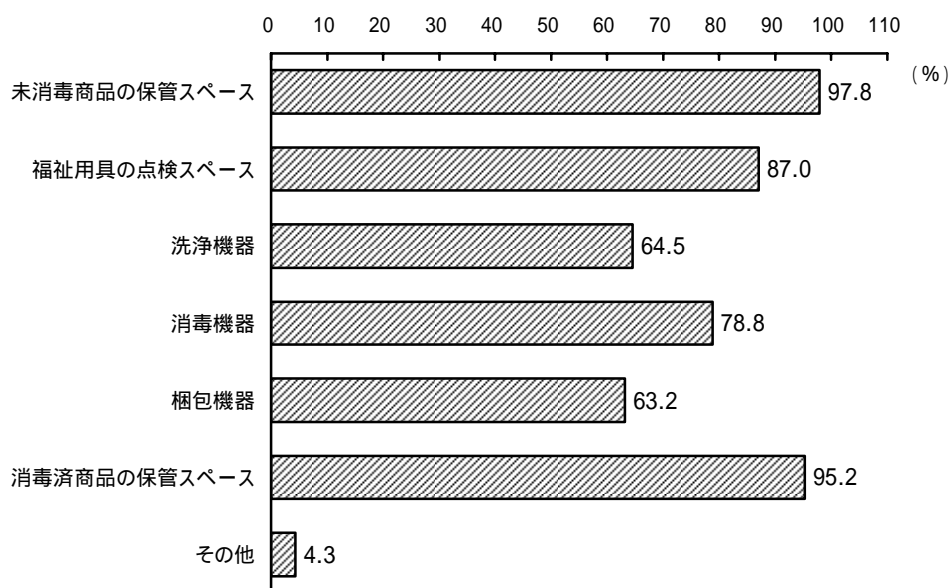
## 2) 設置している福祉用具に関する設備・備品

貴事業所に設置している福祉用具に関する設備・備品について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問10>

福祉用具に関する設備・備品は、「未消毒商品の保管スペース」が 97.8%で最も多い。次いで「消毒済商品の保管スペース(95.2%)」「福祉用具の点検スペース(87.0%)」の順に多い。

問10.福祉用具に関する設備・備品

No.	カテゴリー名	n	%
1	未消毒商品の保管スペース	226	97.8
2	福祉用具の点検スペース	201	87.0
3	洗浄機器	149	64.5
4	消毒機器	182	78.8
5	梱包機器	146	63.2
6	消毒済商品の保管スペース	220	95.2
7	その他	10	4.3
	無回答	0	
	非該当	547	
	全体	231	100.0



### 3)-1 設備・備品を選定した理由

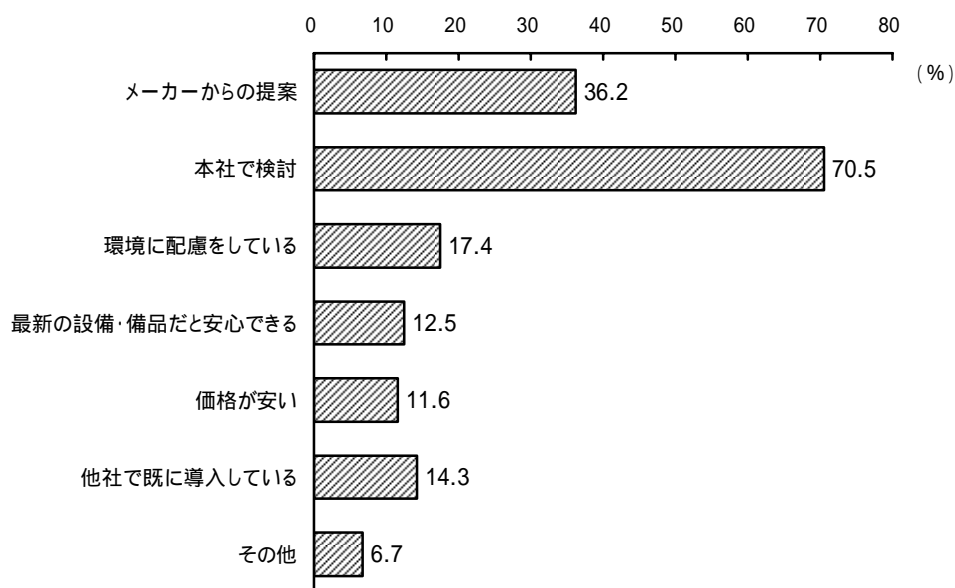
設備・備品を選定した理由について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

<問11>

設備・備品を選定した理由は、「本社で検討」が70.5%で最も多い。次いで「メーカーからの提案(36.2%)」「環境に配慮をしている(17.4%)」の順に多い。

問11.設備・備品を選定した理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	メーカーからの提案	81	36.2
2	本社で検討	158	70.5
3	環境に配慮をしている	39	17.4
4	最新の設備・備品だと安心できる	28	12.5
5	価格が安い	26	11.6
6	他社で既に導入している	32	14.3
7	その他	15	6.7
	無回答	7	
	非該当	547	
	全体	224	100.0



#### No.7 その他の自由記述

- ・ F C 本部の指導、F C 加盟店の前提条件
- ・ 同業他社との提携による
- ・ 緊急時の対応等、対応が迅速にできる
- ・ 自社で衛生管理することで安心できる安全な用具を提供

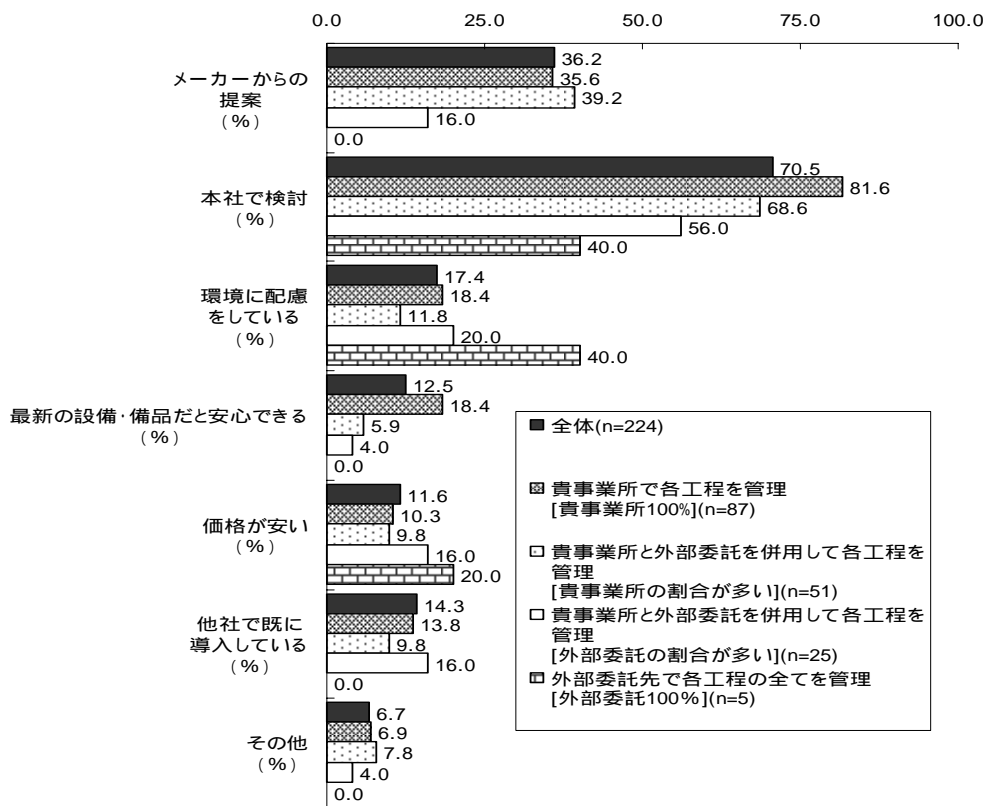
### 3)-2 外部委託実施割合別における設備・備品を選定した理由

外部委託実施割合別の福祉用具の衛生管理に関する設備・備品を選定した理由は、貴事業所で各工程を管理[貴事業所 100%]と「貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理[貴事業所の割合が多い]」では「本社で検討」「メーカーからの提案」の順に多い。

「外部委託先で各工程の全てを管理[外部委託 100%]」と「貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理[外部委託の割合が多い]」では、「本社で検討」「環境に配慮をしている」の順に多い。

外部委託実施割合別の福祉用具の衛生管理に関する設備・備品を選定した理由

	回答数 (n)	メーカーからの 提案 (%)	本社で検討 (%)	環境に配慮 をしている (%)	最新の設備・備 品だと安心でき る (%)	価格が安い (%)	他社で既に 導入している (%)	その他 (%)
全体	224	36.2	70.5	17.4	12.5	11.6	14.3	6.7
貴事業所で各工程を管理 [貴事業所100%]	87	35.6	81.6	18.4	18.4	10.3	13.8	6.9
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [貴事業所の割合が多い]	51	39.2	68.6	11.8	5.9	9.8	9.8	7.8
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [外部委託の割合が多い]	25	16.0	56.0	20.0	4.0	16.0	16.0	4.0
外部委託先で各工程の全てを管理 [外部委託100%]	5	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0



#### 4) 商品の作業工程や保管方法

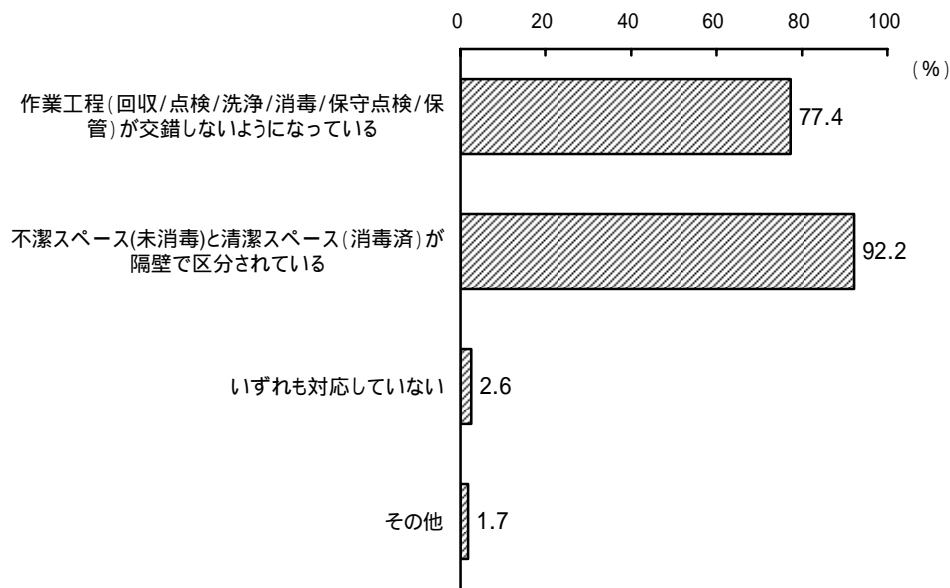
商品の作業工程や保管方法について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

<問12>

商品の作業工程や保管方法については、「不潔スペース(未消毒)と清潔スペース(消毒済)が隔壁で区分されている」が92.2%で最も多い。次いで「作業工程が交錯しないようになっている」は77.4%となっている。「いずれも対応していない」は2.6%となっている。

問12.商品の作業工程や保管方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	作業工程(回収/点検/洗浄/消毒/保守点検/保管)が交錯しないようになっている	178	77.4
2	不潔スペース(未消毒)と清潔スペース(消毒済)が隔壁で区分されている	212	92.2
3	いずれも対応していない	6	2.6
4	その他	4	1.7
	無回答	1	
	非該当	547	
	全体	230	100.0





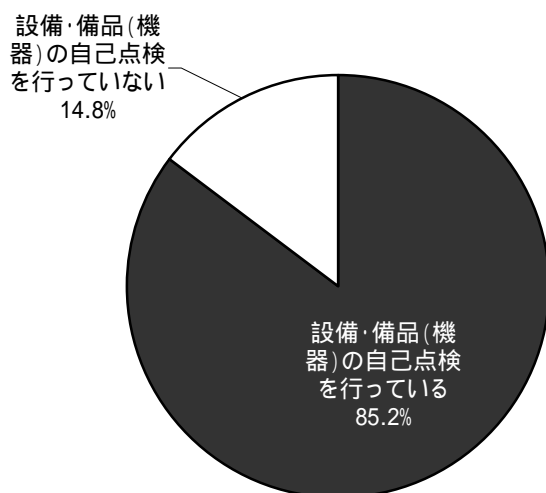
### 5) 福祉用具に関する設備・備品(機器)の自己点検

福祉用具に関する設備・備品(機器)の自己点検を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。(自己点検とは設備・備品メーカーが定める頻度、点検項目に応じて事業者自ら行う点検を言います。) <問13>

福祉用具に関する設備・備品(機器)の自己点検を行っている割合は85.2%となっている。

問13.福祉用具に関する設備・備品(機器)の自己点検

No.	カテゴリー名	n	%
1	設備・備品(機器)の自己点検を行っている	195	85.2
2	設備・備品(機器)の自己点検を行っていない	34	14.8
	無回答	2	
	非該当	547	
	全体	229	100.0



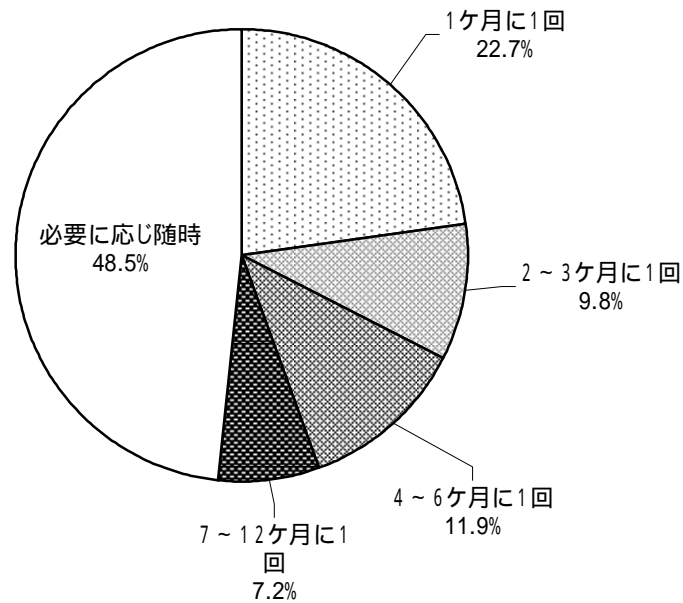
## 6) 設備・備品の自己点検の頻度

設備・備品の自己点検の頻度について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。  
 <問14>

設備・備品の自己点検の頻度は、「必要に応じ随時」が48.5%で最も多い。次いで「1ヶ月に1回(22.7%)」、「4~6ヶ月に1回(11.9%)」の順に多い。

問14.設備・備品の自己点検の頻度

No.	カテゴリー名	n	%
1	1ヶ月に1回	44	22.7
2	2~3ヶ月に1回	19	9.8
3	4~6ヶ月に1回	23	11.9
4	7~12ヶ月に1回	14	7.2
5	必要に応じ随時	94	48.5
	無回答	1	
	非該当	583	
	全体	194	100.0



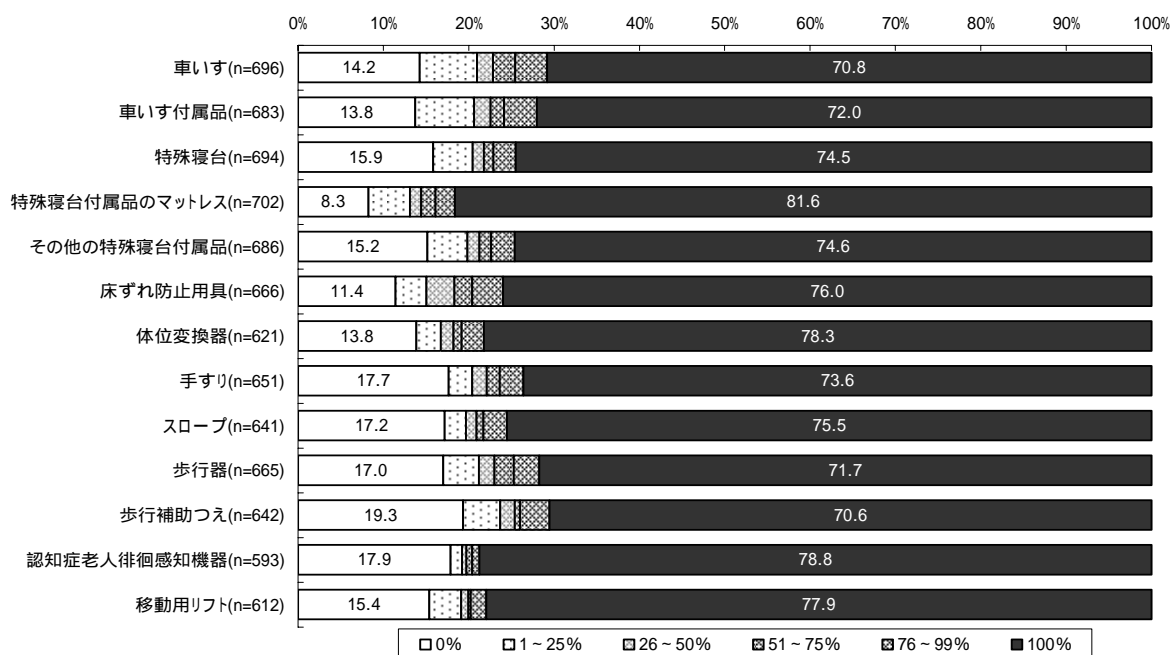
### (3) 外部委託の実施状況

#### 1) 衛生管理業務における種目別外部委託の比率(%)

貴事業所での昨年一年間の実績を踏まえた衛生管理業務における外部委託の比率(%)について、当てはまる種目全てに、          をつけてください。(例えば、衛生管理業務を行った車いす100台のうち、50台を外部委託で行った場合、50%の比率となります。なお、レンタル卸の在庫台数の比率ではありません。)<問15>

衛生管理業務の外部委託の実施比率は、「外部委託比率「100%）」が、全ての福祉用具で7割を超えていた。その中で「特殊寝台付属品のマットレス」が81.6%で最も多い。次いで「認知症老人徘徊感知機器(78.8%)」「体位変換器(78.3%)」の順に多い。外部委託比率(0%)で最も多いのは「歩行補助つえ」19.3%となっている。

	全体	0%	1~25%	26~50%	51~75%	76~99%	100%
車いす	696	14.2	6.8	1.9	2.6	3.7	70.8
車いす付属品	683	13.8	6.9	1.9	1.6	3.8	72.0
特殊寝台	694	15.9	4.6	1.3	1.2	2.6	74.5
特殊寝台付属品のマットレス	702	8.3	4.8	1.3	1.7	2.3	81.6
その他の特殊寝台付属品	686	15.2	4.7	1.5	1.3	2.8	74.6
床ずれ防止用具	666	11.4	3.6	3.3	2.1	3.6	76.0
体位変換器	621	13.8	2.9	1.4	1.0	2.6	78.3
手すり	651	17.7	2.8	1.7	1.5	2.8	73.6
スロープ	641	17.2	2.5	1.2	0.8	2.8	75.5
歩行器	665	17.0	4.2	1.8	2.3	3.0	71.7
歩行補助つえ	642	19.3	4.4	1.7	0.6	3.4	70.6
認知症老人徘徊感知機器	593	17.9	1.3	0.5	0.7	0.8	78.8
移動用リフト	612	15.4	3.8	0.8	0.3	1.8	77.9



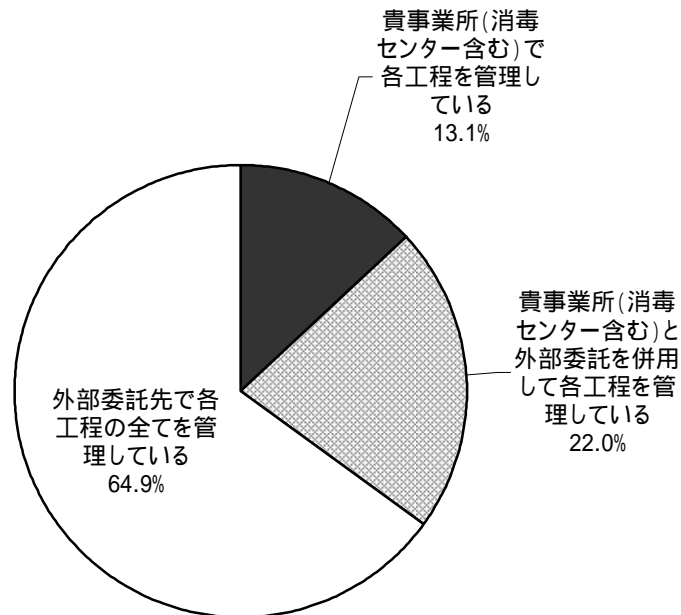
## 2)-1 回収・洗浄・消毒・梱包の各工程の管理

貴事業所の回収・洗浄・消毒・梱包の各工程の管理について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。また、にはレ点チェックを1つ、つけてください。<問16>

回収・洗浄・消毒・梱包の各工程の管理については、「外部委託先で各工程の全てを管理している」が64.9%で最も多い。次いで「貴事業所（消毒センター含む）と外部委託を併用して各工程を管理している(22.0%)」「貴事業所（消毒センター含む）で各工程を管理している(13.1%)」の順に多い。

問16.回収・洗浄・消毒・梱包の各工程の管理

No.	カテゴリー名	n	%
1	貴事業所（消毒センター含む）で各工程を管理している	95	13.1
2	貴事業所（消毒センター含む）と外部委託を併用して各工程を管理している	159	22.0
3	外部委託先で各工程の全てを管理している	470	64.9
	無回答	54	
	全体	724	100.0

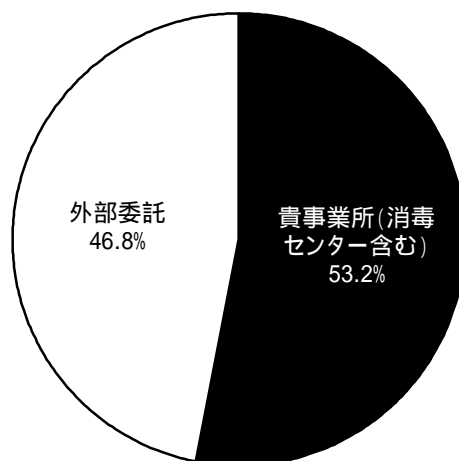


## 2)-2 外部委託の併用割合

貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理している場合の併用割合の多い方は、「貴事業所（消毒センター含む）」の 53.2%となっている。「外部委託」の割合は 46.8%となっている。

問16-2.併用割合の多い方

No.	カテゴリー名	n	%
1	貴事業所(消毒センター含む)	59	53.2
2	外部委託	52	46.8
	無回答	48	
	非該当	619	
	全体	111	100.0



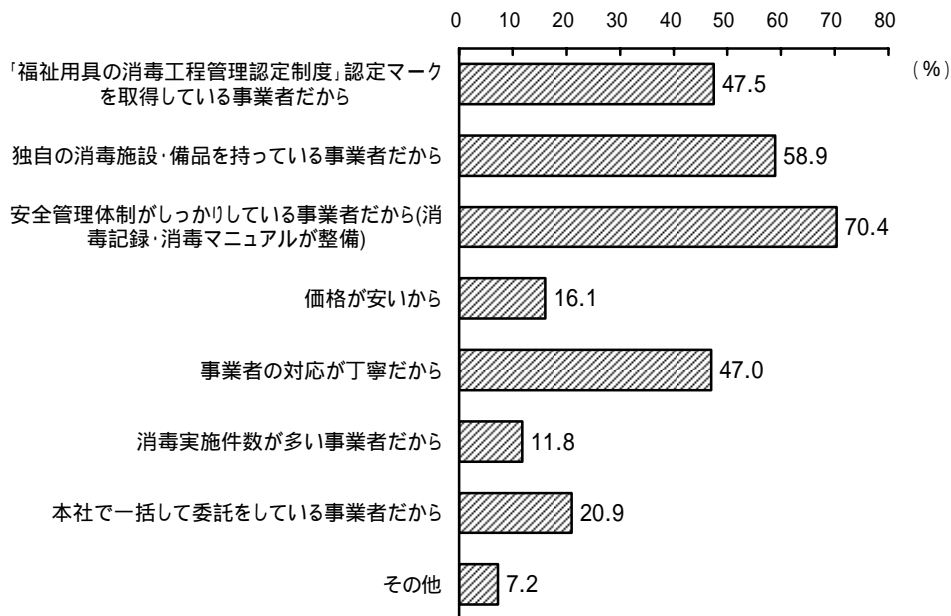
### 3)-1 外部委託事業者を選定した理由

現在利用している外部委託事業者を選定した理由について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問17>

現在利用している外部委託事業者を選定した理由は、「安全管理体制がしっかりしている事業者だから」が70.4%で最も多い。次いで「独自の消毒施設・備品を持っている事業者だから(58.9%)」「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業者だから(47.5%)」「事業者の対応が丁寧だから(47.0%)」の順に多い。

問17.現在利用している外部委託事業者を選定した理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業者だから	295	47.5
2	独自の消毒施設・備品を持っている事業者だから	366	58.9
3	安全管理体制がしっかりしている事業者だから(消毒記録・消毒マニュアルが整備)	437	70.4
4	価格が安いから	100	16.1
5	事業者の対応が丁寧だから	292	47.0
6	消毒実施件数が多い事業者だから	73	11.8
7	本社で一括して委託をしている事業者だから	130	20.9
8	その他	45	7.2
	無回答	8	
	非該当	149	
	全体	621	100.0



#### No 8 .その他の自由記述

- ・ ISO9001：2000 取得
- ・ 外部委託を受けてもらえる事業者が、事業所の近くに1件しかないため
- ・ 本社で一括して実施・グループ会社に委託
- ・ 交通アクセス、品揃え、貸与条件等
- ・ 全国規模で展開しており、在庫数が豊富だから
- ・ 専任者を設けることにコスト的な不安があるため

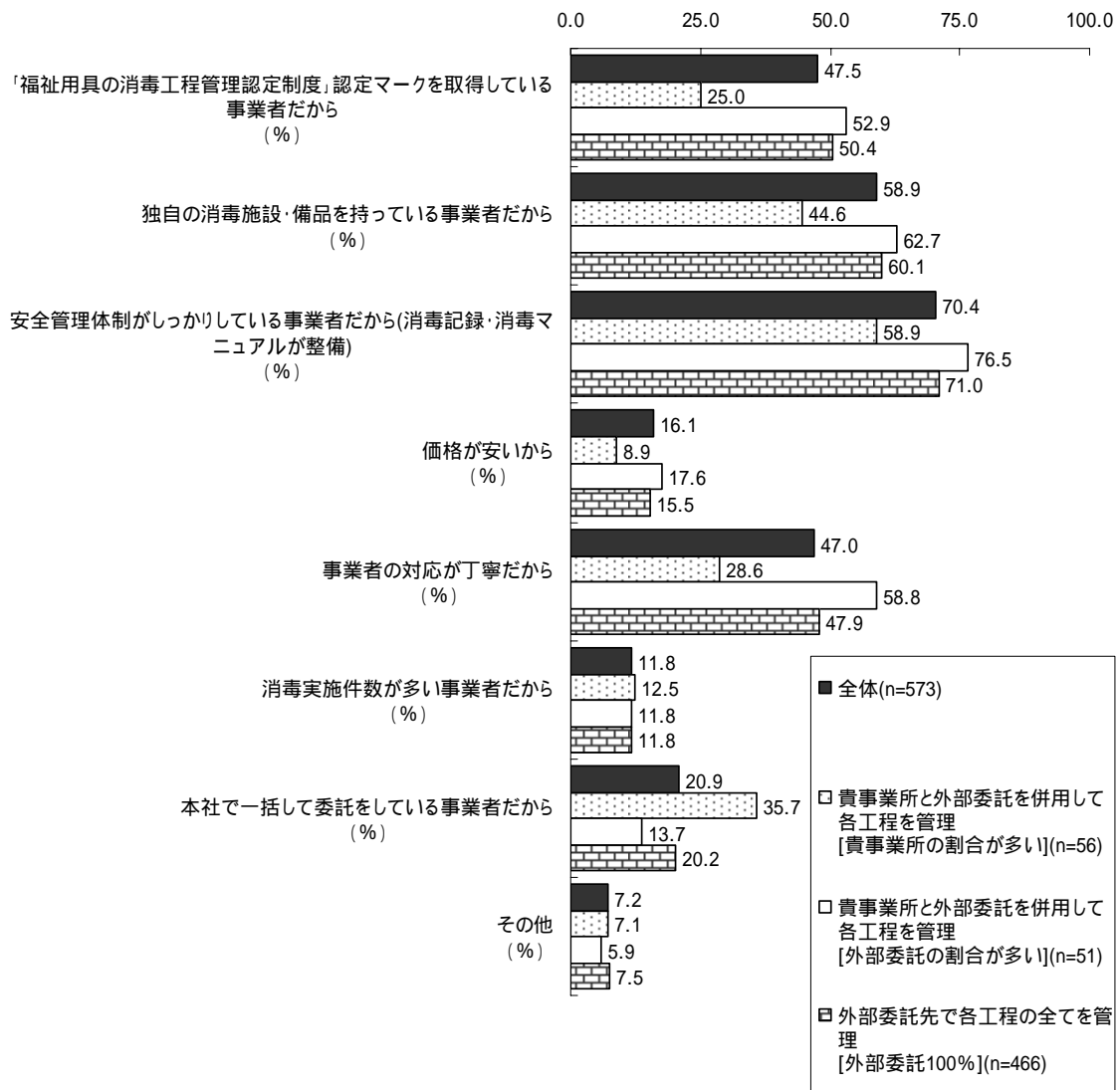
### 3)-2 外部委託実施割合別における委託事業者を選定した理由

全ての形態において外部委託事業者を選定した理由は「安全管理体制がしっかりしている事業者だから(消毒記録・消毒マニュアルが整備)」が最も多い。

「外部委託先で各工程の全てを管理[外部委託 100%]」の事業所では、「安全管理体制がしっかりしている事業者だから(消毒記録・消毒マニュアルが整備)(71.0%)」続いて「独自の消毒施設・備品を持っている事業者だから(60.1%)」「福祉用具の消毒工程管理認定制度認定マークを取得している事業者だから(50.4%)」の順で多い。

外部委託実施割合別の現在利用中の外部委託事業者を選定した理由

	回答数 (n)	「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業者だから (%)	独自の消毒施設・備品を持っている事業者だから (%)	安全管理体制がしっかりしている事業者だから(消毒記録・消毒マニュアルが整備) (%)	価格が安いから (%)	事業者の対応が丁寧だから (%)	消毒実施件数が多い事業者だから (%)	本社で一括して委託をしている事業者だから (%)	その他 (%)
全体	573	47.5	58.9	70.4	16.1	47.0	11.8	20.9	7.2
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [貴事業所の割合が多い]	56	25.0	44.6	58.9	8.9	28.6	12.5	35.7	7.1
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [外部委託の割合が多い]	51	52.9	62.7	76.5	17.6	58.8	11.8	13.7	5.9
外部委託先で各工程の全てを管理 [外部委託100%]	466	50.4	60.1	71.0	15.5	47.9	11.8	20.2	7.5



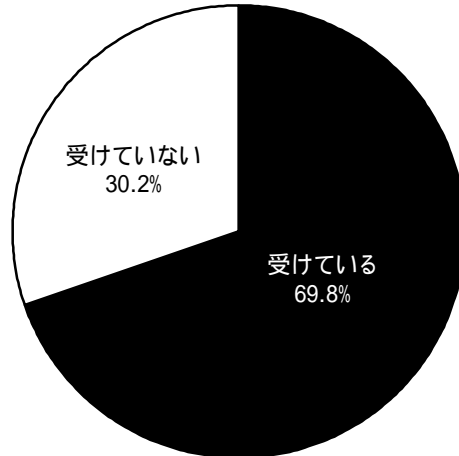
#### 4) 委託先からの作業結果や実施件数などの報告

貴事業所では委託先からの作業結果や実施件数などの報告を受けていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。<問18>

委託先からの作業結果や実施件数などの報告を「受けている」割合は 69.8%となっている。

問18.委託先からの作業結果や実施件数などの報告受領状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	受けている	428	69.8
2	受けていない	185	30.2
	無回答	16	
	非該当	149	
	全体	613	100.0





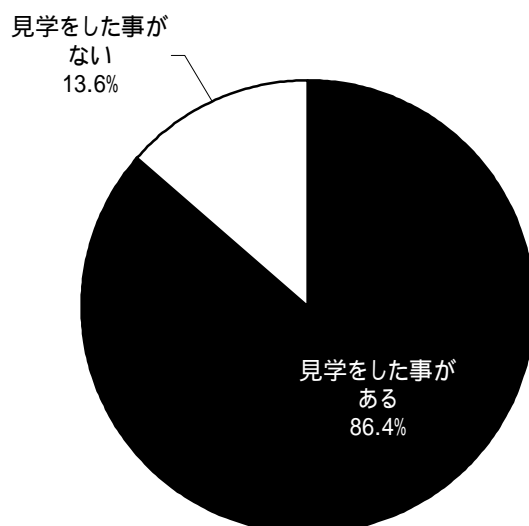
## 5) 委託先の消毒施設を見学

貴事業所では委託先の消毒施設を見学した事がありますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問19>

委託先の消毒施設を見学した事がある割合は86.4%となっている。

問19.委託先の消毒施設の見学経験

No.	カテゴリー名	n	%
1	見学をした事がある	534	86.4
2	見学をした事がない	84	13.6
	無回答	11	
	非該当	149	
	全体	618	100.0



(4) 貴事業所(消毒センター含む)の各工程の管理について

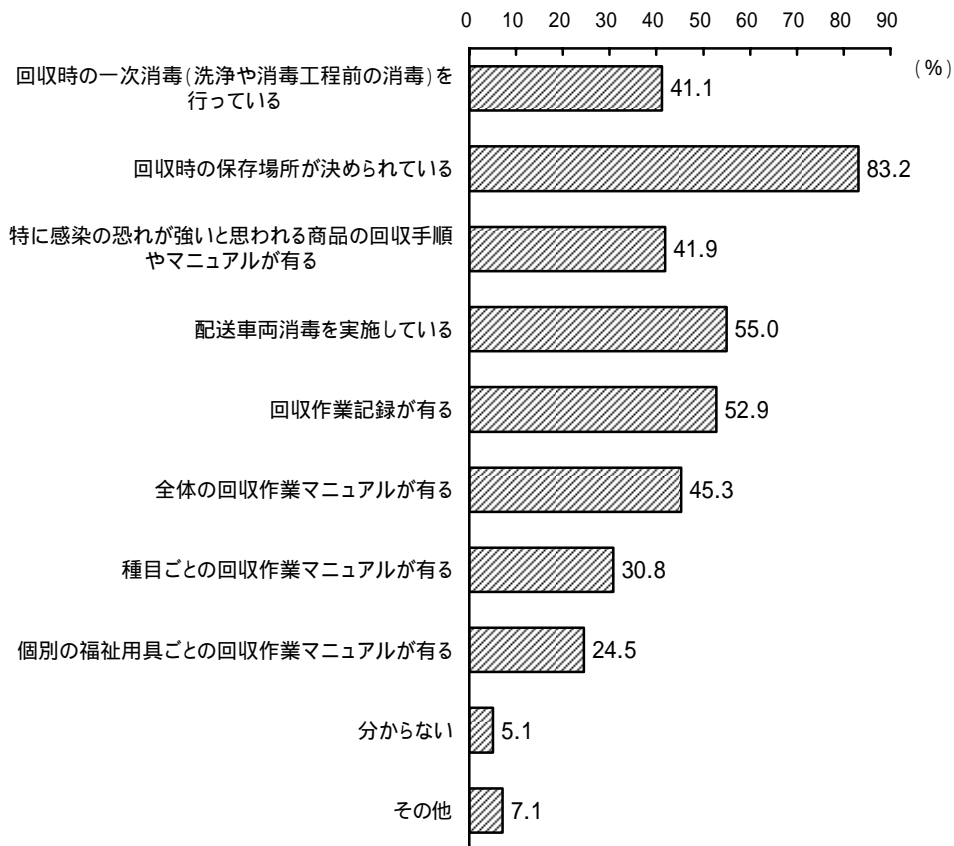
1) 回収工程について

貴事業所の回収工程について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問20>

「回収時の保存場所が決められている」が83.2%で最も多い。次いで「配送車両消毒を実施している(55.0%)」「回収作業記録が有る(52.9%)」の順に多い。

問20.回収工程

No.	カテゴリー名	n	%
1	回収時の一次消毒(洗浄や消毒工程前の消毒)を行っている	267	41.1
2	回収時の保存場所が決められている	540	83.2
3	特に感染の恐れが強いと思われる商品の回収手順やマニュアルが有る	272	41.9
4	配送車両消毒を実施している	357	55.0
5	回収作業記録が有る	343	52.9
6	全体の回収作業マニュアルが有る	294	45.3
7	種目ごとの回収作業マニュアルが有る	200	30.8
8	個別の福祉用具ごとの回収作業マニュアルが有る	159	24.5
9	分からない	33	5.1
10	その他	46	7.1
	無回答	129	
	全体	649	100.0



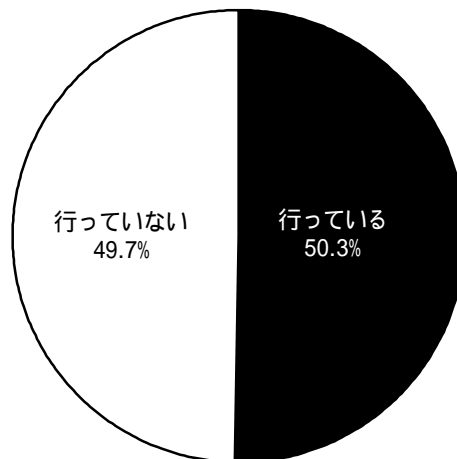
## 2) 洗浄・消毒の工程について

貴事業所では洗浄・消毒を別工程で行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問21>

洗浄・消毒を別工程で行っている割合は50.3%となっている。

問21. 洗浄・消毒を別工程で行っていますか

No.	カテゴリー名	n	%
1	行っている	324	50.3
2	行っていない	320	49.7
	無回答	134	
	全体	644	100.0



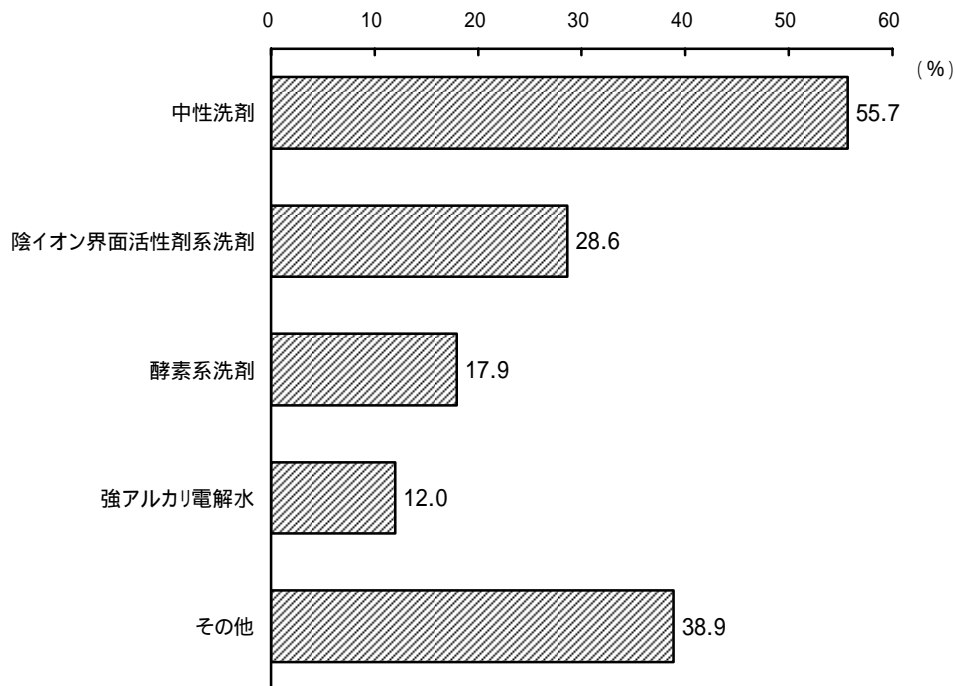
### 3) 洗浄で使用する薬剤について

貴事業所の洗浄で使用する薬剤について、当てはまる番号全てに、をつけてください。(洗浄方法については書籍『安全な福祉用具貸与のための消毒ハンドブック』を参考にして作成していますが、その方法を推奨するものではありません。) <問22>

洗浄で使用する薬剤は、「中性洗剤」が 55.7%で最も多い。その他を除くと、次いで「陰イオン界面活性剤系洗剤(28.6%)」「酵素系洗剤(17.9%)」の順に多い。

問22. 洗浄で使用する薬剤

No.	カテゴリー名	n	%
1	中性洗剤	255	55.7
2	陰イオン界面活性剤系洗剤	131	28.6
3	酵素系洗剤	82	17.9
4	強アルカリ電解水	55	12.0
5	その他	178	38.9
	無回答	320	
	全体	458	100.0



#### No.5 その他の自由記述

アルコール系消毒剤、逆性石鹼、AINC 洗剤、万能洗浄剤、弱アルカリ性洗浄剤、MR ガス殺菌、塩化ベンザルコニウム液、オゾン、第四アンモニウム塩、両性界面活性剤、金属イオン封鎖剤、二酸化塩素

(5) マットレスの洗浄・消毒について

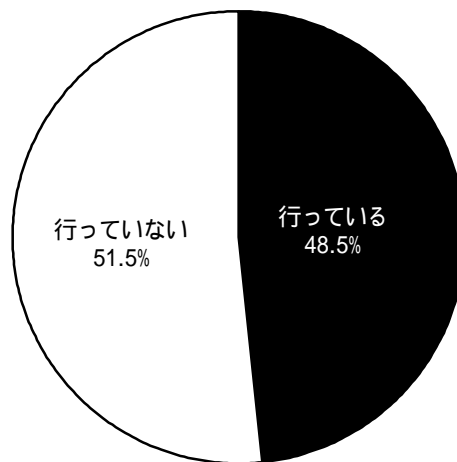
1)-1 マットレスの洗浄について

貴事業所では、マットレスの洗浄を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問23>

マットレスの洗浄を行っている割合は48.5%、行っていないが51.5%とほぼ同数となっている。

問23. マットレスの洗浄状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	行っている	316	48.5
2	行っていない	336	51.5
	無回答	126	
	全体	652	100.0

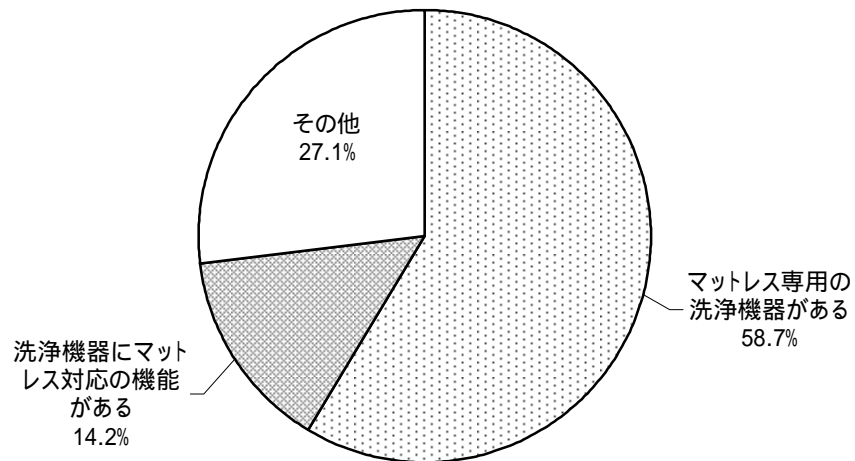


## 1)-2 マットレスの洗浄方法

マットレスの洗浄方法は、「マットレス専用の洗浄機器がある」が 58.7%で最も多い。「洗浄機器にマットレス対応の機能がある」は 14.2%となっている。

問23-1. マットレスの洗浄方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	マットレス専用の洗浄機器がある	128	58.7
2	洗浄機器にマットレス対応の機能がある	31	14.2
3	その他	59	27.1
	無回答	98	
	非該当	462	
	全体	218	100.0



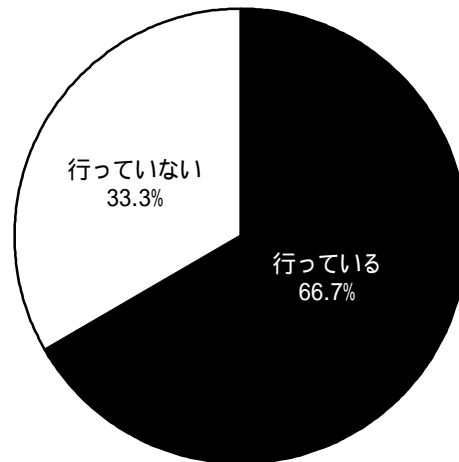
## 2)-1 ポリエチレン系のマットレスの洗浄について

貴事業所では、ポリエチレン系のマットレスの洗浄を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。<問24>

ポリエチレン系のマットレスの洗浄を行っている割合は、66.7%となっている。

問24.ポリエチレン系のマットレスの洗浄状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	行っている	202	66.7
2	行っていない	101	33.3
	無回答	13	
	非該当	462	
	全体	303	100.0



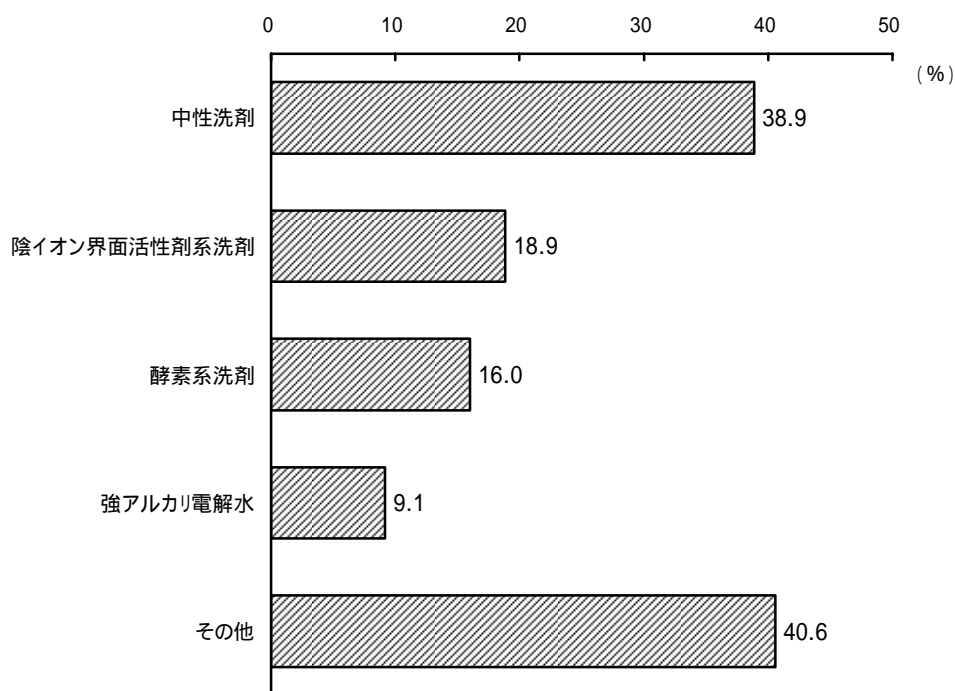
## 2)-2 ポリエチレン系のマットレスの洗浄で使用する薬剤

洗浄で使用する薬剤について、当てはまる番号全ての にレ点チェック<問24-1>

その他を除くと、ポリエチレン系のマットレスの洗浄で使用する薬剤は、「中性洗剤」が38.9%で最も多い。次いで「陰イオン界面活性剤系洗剤(18.9%)」「酵素系洗剤(16.0%)」の順に多い。

問24-1. 洗浄で使用する薬剤

No.	カテゴリー名	n	%
1	中性洗剤	68	38.9
2	陰イオン界面活性剤系洗剤	33	18.9
3	酵素系洗剤	28	16.0
4	強アルカリ電解水	16	9.1
5	その他	71	40.6
	無回答	27	
	非該当	576	
	全体	175	100.0



### No.5 その他の自由記述

エタノール、MRガス(メタノール)、アルカリ系洗剤、塩素系洗剤、弱アルカリ、オゾン洗浄



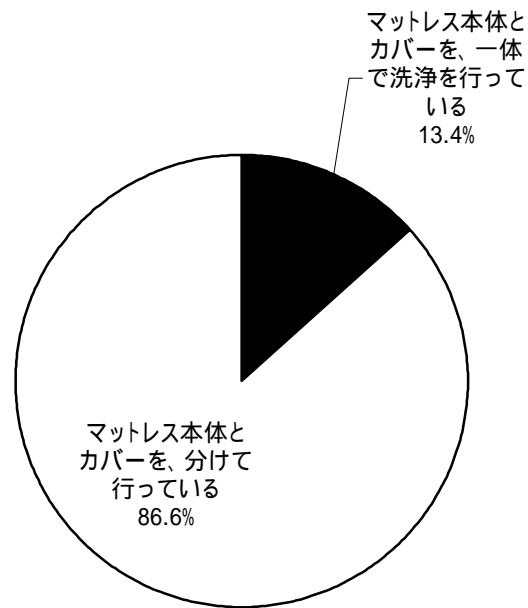
### 2)-3 ポリエチレン系のマットレスの洗浄方法について

洗浄方法について、当てはまる番号を1つ選び、 をつけてください。 <問25>

ポリエチレン系のマットレスの洗浄方法は、「マットレス本体とカバーを、分けて行っている」が 86.6%が多い。「マットレス本体とカバーを、一体で洗浄を行っている」は 13.4%となっている。

問25.ポリエチレン系のマットレスの洗浄方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	マットレス本体とカバーを、一体で洗浄を行っている	25	13.4
2	マットレス本体とカバーを、分けて行っている	162	86.6
	無回答	15	
	非該当	576	
	全体	187	100.0



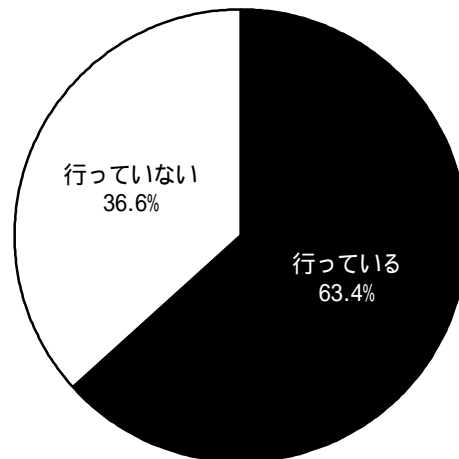
### 3)-1 ウレタン系のマットレスの洗浄について

貴事業所ではウレタン系のマットレスの洗浄を行っていますか。当てはまる番号を1つ選びをつけてください。<問26>

ウレタン系のマットレスの洗浄を行っている割合は、63.4%となっている。

問26.ウレタン系のマットレスの洗浄状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	行っている	185	63.4
2	行っていない	107	36.6
	無回答	24	
	非該当	462	
	全体	292	100.0



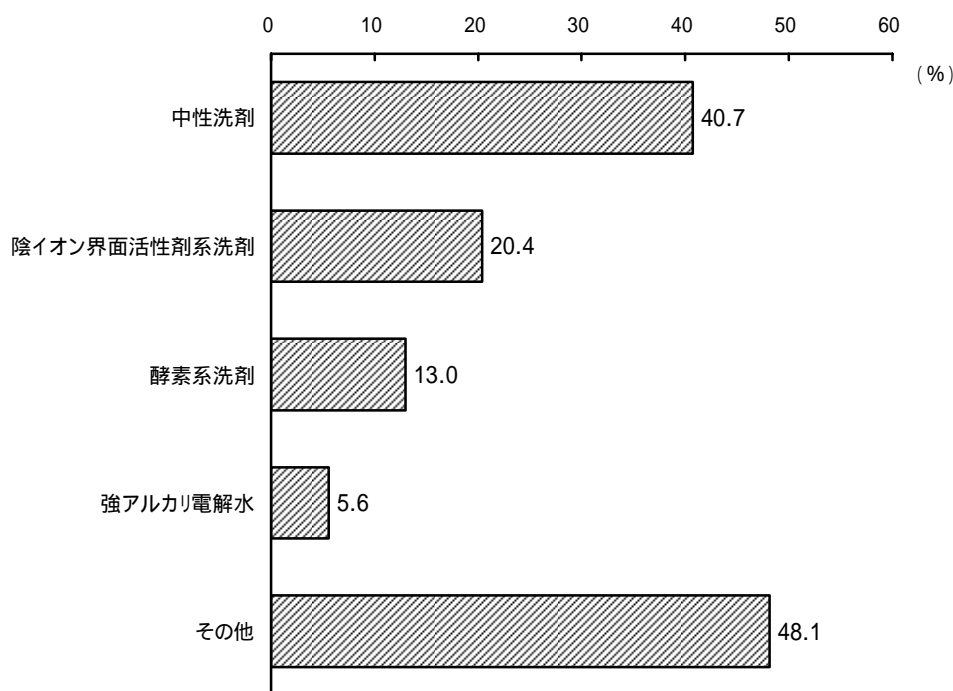
### 3)-2 ウレタン系のマットレスの洗浄で使用する薬剤について

洗浄で使用する薬剤について、当てはまる番号全ての にレ点チェック。 <問26-1>

その他を除くと、ウレタン系のマットレスの洗浄で使用する薬剤は、「中性洗剤」が40.7%で最も多い。次いで「陰イオン界面活性剤系洗剤(20.4%)」「酵素系洗剤(13.0%)」の順に多い。

問26-1. 洗浄で使用する薬剤

No.	カテゴリー名	n	%
1	中性洗剤	66	40.7
2	陰イオン界面活性剤系洗剤	33	20.4
3	酵素系洗剤	21	13.0
4	強アルカリ電解水	9	5.6
5	その他	78	48.1
	無回答	23	
	非該当	593	
	全体	162	100.0



#### No.5 その他の自由記述

エタノール、MRガス(メタノール)、アルカリ系洗剤、塩素系洗剤、弱アルカリ、オゾン洗浄、二酸化塩素

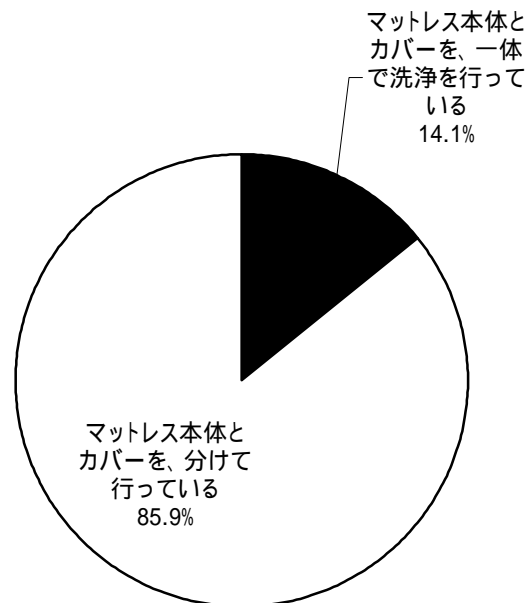
### 3)-3 ウレタン系のマットレスの洗浄方法について

ウレタン系のマットレスの洗浄方法について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問27>

ウレタン系のマットレスの洗浄方法は、「マットレス本体とカバーを、分けて行っている」が 85.9%が多い。「マットレス本体とカバーを、一体で洗浄を行っている」は 14.1%となっている。

問27.ウレタン系のマットレスの洗浄方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	マットレス本体とカバーを、一体で洗浄を行っている	24	14.1
2	マットレス本体とカバーを、分けて行っている	146	85.9
	無回答	15	
	非該当	593	
	全体	170	100.0



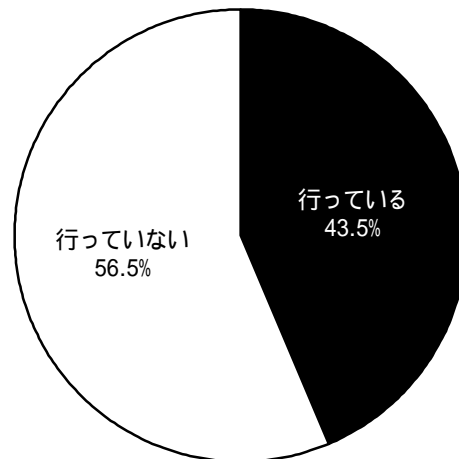
#### 4)-1 マットレスの消毒について

貴事業所では、マットレスの消毒を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、      をつけてください。 <問28>

マットレスの消毒を行っている割合は43.5%となっている。行っていない事業所は外部委託先を利用していると思われる。

問28. マットレスの消毒状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	行っている	280	43.5
2	行っていない	364	56.5
	無回答	134	
	全体	644	100.0



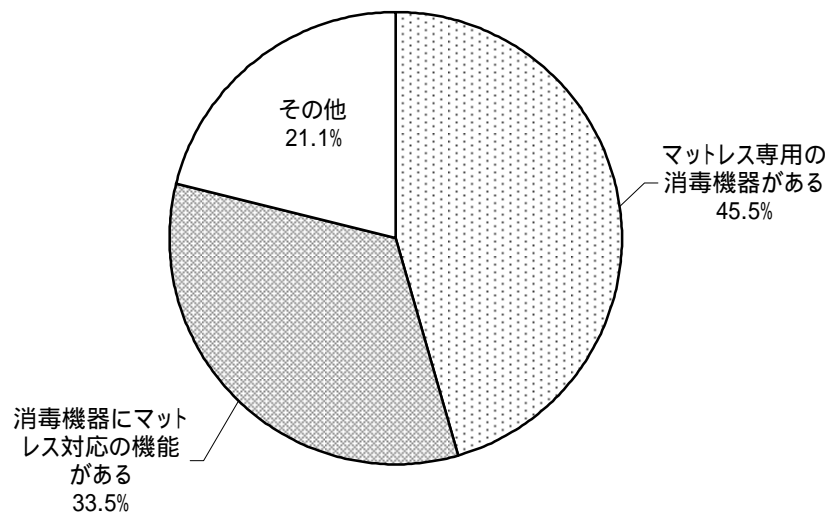
#### 4)-2 マットレスの消毒方法について

消毒方法について、 にレ点チェックを1つ。 <問28-1>

マットレスの消毒方法は、「マットレス専用の消毒機器がある」が 45.5%で最も多い。「消毒機器にマットレス対応の機能がある」は 33.5%となっている。

問28-1. マットレスの消毒方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	マットレス専用の消毒機器がある	121	45.5
2	消毒機器にマットレス対応の機能がある	89	33.5
3	その他	56	21.1
	無回答	14	
	非該当	498	
	全体	266	100.0



## (6) 消毒方法について

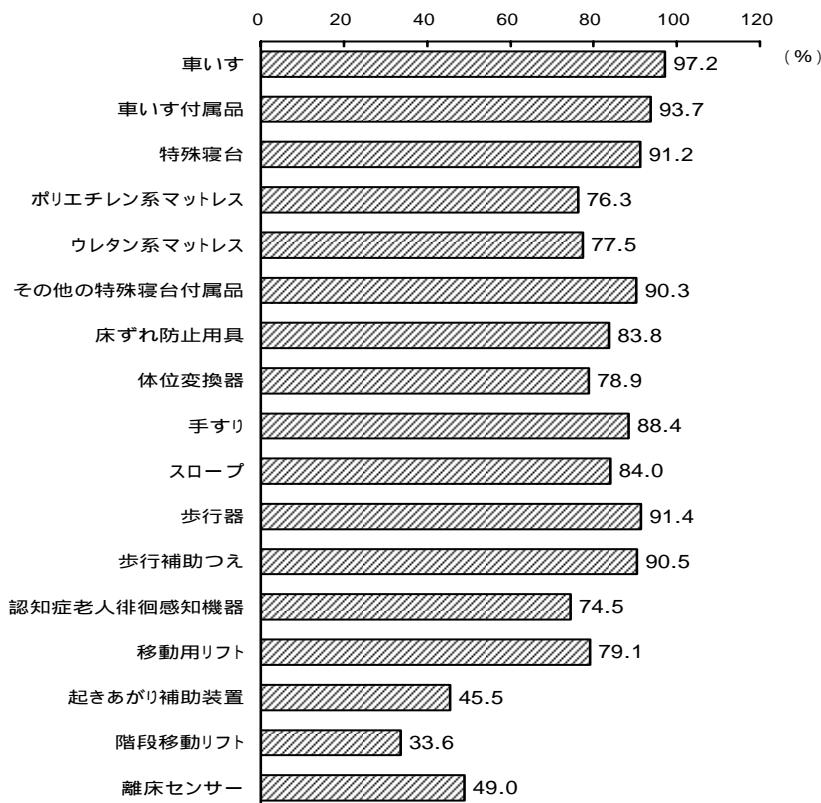
### 1) 種目・品目別の消毒の取り扱いの有無

貴事業所の消毒の工程について、種目・品目別に当てはまるものを全て、にレ点チェックをつけてください。(消毒方法については書籍『安全な福祉用具貸与のための消毒ハンドブック』を参考にして作成していますが、その方法を推奨するものではありません。) <問29>

消毒種目・品目の取り扱いの有無は、「車いす」が97.2%で最も多い。次いで「車いす付属品(93.7%)」「歩行器(91.4%)」「特殊寝台(91.2%)」の順に多い。

問29.消毒品目の取り扱いの有無

No.	カテゴリー名	n	%
1	車いす	419	97.2
2	車いす付属品	404	93.7
3	特殊寝台	393	91.2
4	ポリエチレン系マットレス	329	76.3
5	ウレタン系マットレス	334	77.5
6	その他の特殊寝台付属品	389	90.3
7	床ずれ防止用具	361	83.8
8	体位変換器	340	78.9
9	手すり	381	88.4
10	スロープ	362	84.0
11	歩行器	394	91.4
12	歩行補助つえ	390	90.5
13	認知症老人徘徊感知機器	321	74.5
14	移動用リフト	341	79.1
15	起きあがり補助装置	196	45.5
16	階段移動リフト	145	33.6
17	離床センサー	211	49.0
	無回答	347	
	全体	431	100.0

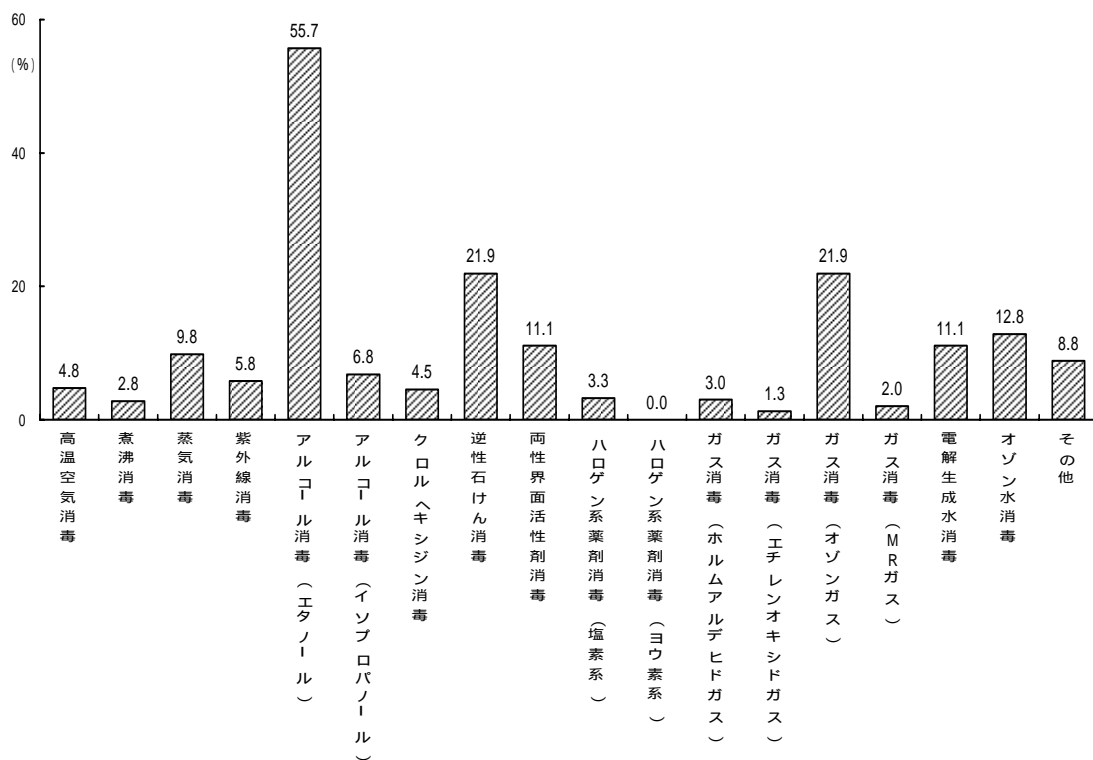


## 【車いす】

車いすの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が55.7%で最も多い。次いで「逆性石けん消毒」「ガス消毒(オゾンガス)」「(ともに21.9%)」「オゾン水消毒(12.8%)」の順に多い。

問29-1.消毒工程[車いす]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	19	4.8
2	煮沸消毒	11	2.8
3	蒸気消毒	39	9.8
4	紫外線消毒	23	5.8
5	アルコール消毒(エタノール)	221	55.7
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	27	6.8
7	クロルヘキシジン消毒	18	4.5
8	逆性石けん消毒	87	21.9
9	両性界面活性剤消毒	44	11.1
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	13	3.3
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	12	3.0
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.3
14	ガス消毒(オゾンガス)	87	21.9
15	ガス消毒(MRガス)	8	2.0
16	電解生成水消毒	44	11.1
17	オゾン水消毒	51	12.8
18	その他	35	8.8
	無回答	22	
	非該当	359	
	全体	397	100.0



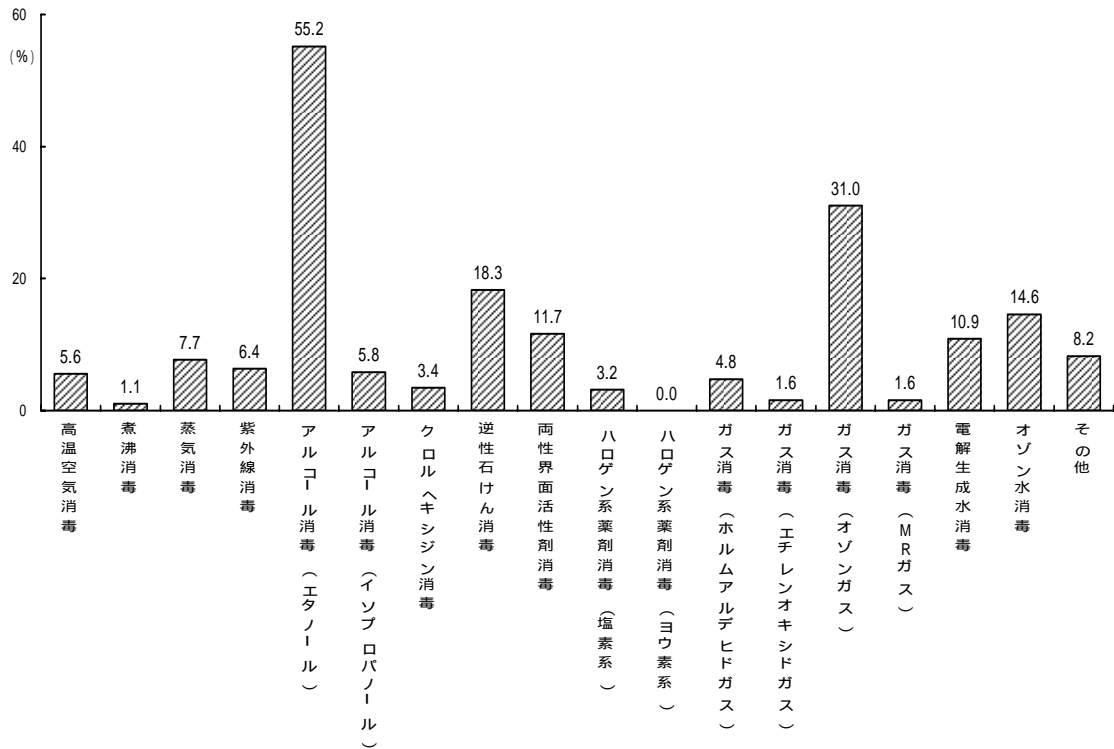


### 【車いす付属品】

車いす付属品の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が55.2%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(31.0%)」「逆性石けん消毒(18.3%)」「オゾン水消毒(14.6%)」の順に多い。

問29-2.消毒工程[車いす付属品]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	21	5.6
2	煮沸消毒	4	1.1
3	蒸気消毒	29	7.7
4	紫外線消毒	24	6.4
5	アルコール消毒(エタノール)	208	55.2
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	22	5.8
7	クロルヘキシジン消毒	13	3.4
8	逆性石けん消毒	69	18.3
9	両性界面活性剤消毒	44	11.7
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	12	3.2
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	18	4.8
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	6	1.6
14	ガス消毒(オゾンガス)	117	31.0
15	ガス消毒(MRガス)	6	1.6
16	電解生成水消毒	41	10.9
17	オゾン水消毒	55	14.6
18	その他	31	8.2
	無回答	27	
	非該当	374	
	全体	377	100.0

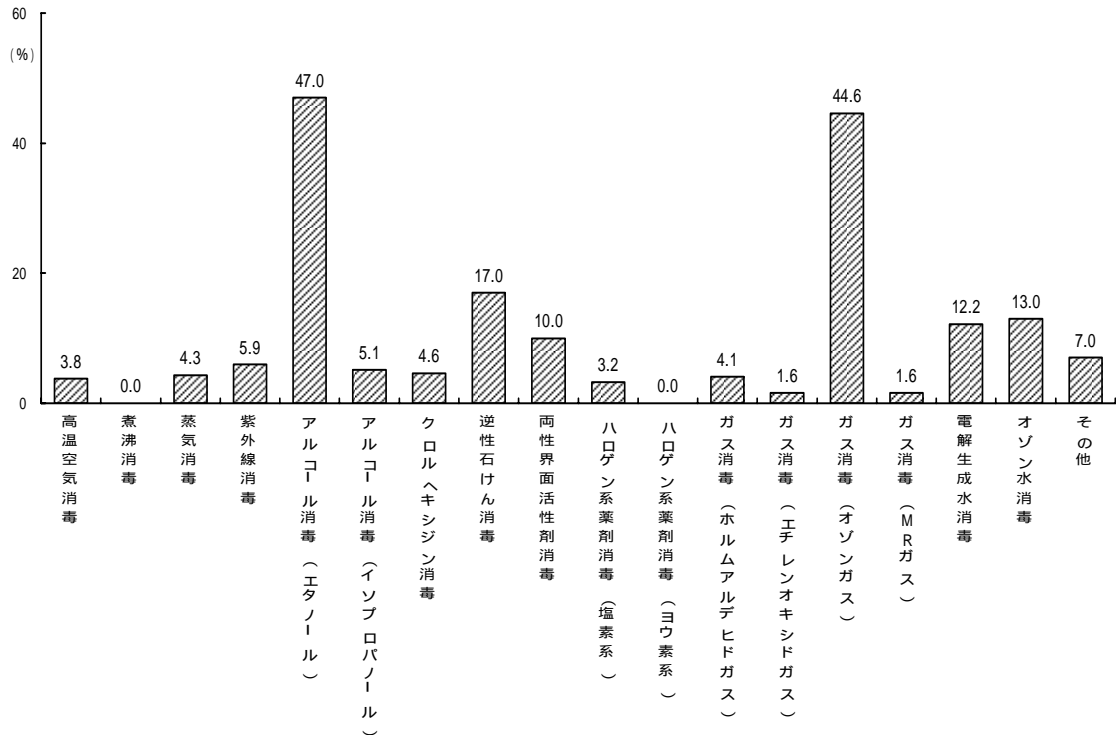


【特殊寝台】

特殊寝台の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が47.0%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)」(44.6%)、「逆性石けん消毒(17.0%)」「オゾン水消毒(13.0%)」の順に多い。

問29-3.消毒工程【特殊寝台】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	14	3.8
2	煮沸消毒	0	0.0
3	蒸気消毒	16	4.3
4	紫外線消毒	22	5.9
5	アルコール消毒(エタノール)	174	47.0
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	19	5.1
7	クロルヘキシジン消毒	17	4.6
8	逆性石けん消毒	63	17.0
9	両性界面活性剤消毒	37	10.0
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	12	3.2
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	15	4.1
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	6	1.6
14	ガス消毒(オゾンガス)	165	44.6
15	ガス消毒(MRガス)	6	1.6
16	電解生成水消毒	45	12.2
17	オゾン水消毒	48	13.0
18	その他	26	7.0
	無回答	23	
	非該当	385	
	全体	370	100.0

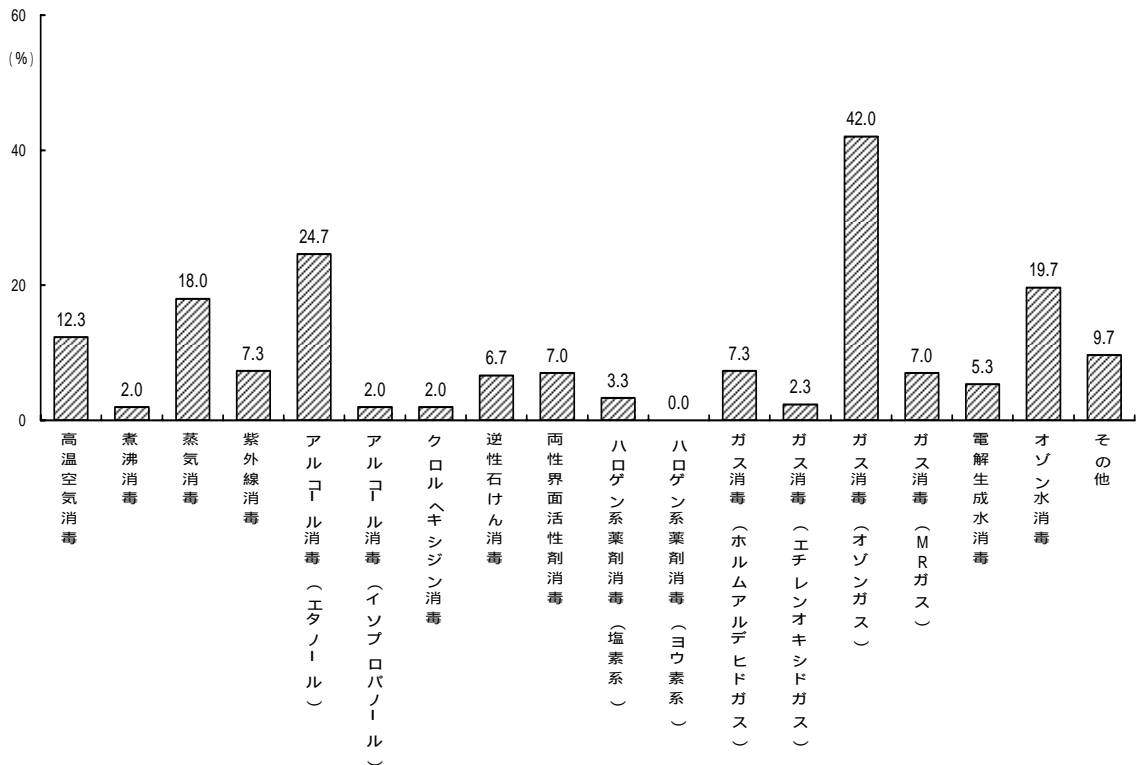


- 1 【ポリエチレン系マットレス】

ポリエチレン系マットレスの消毒工程は、「ガス消毒(オゾンガス)」が42.0%で最も多い。次いで「アルコール消毒(エタノール) (24.7%)」「オゾン水消毒(19.7%)」「蒸気消毒(18.0%)」の順に多い。

問29-4 .消毒工程【ポリエチレン系マットレス】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	37	12.3
2	煮沸消毒	6	2.0
3	蒸気消毒	54	18.0
4	紫外線消毒	22	7.3
5	アルコール消毒(エタノール)	74	24.7
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	6	2.0
7	クロルヘキシジン消毒	6	2.0
8	逆性石けん消毒	20	6.7
9	両性界面活性剤消毒	21	7.0
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	10	3.3
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	22	7.3
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	7	2.3
14	ガス消毒(オゾンガス)	126	42.0
15	ガス消毒(MRガス)	21	7.0
16	電解生成水消毒	16	5.3
17	オゾン水消毒	59	19.7
18	その他	29	9.7
	無回答	29	
	非該当	449	
	全体	300	100.0

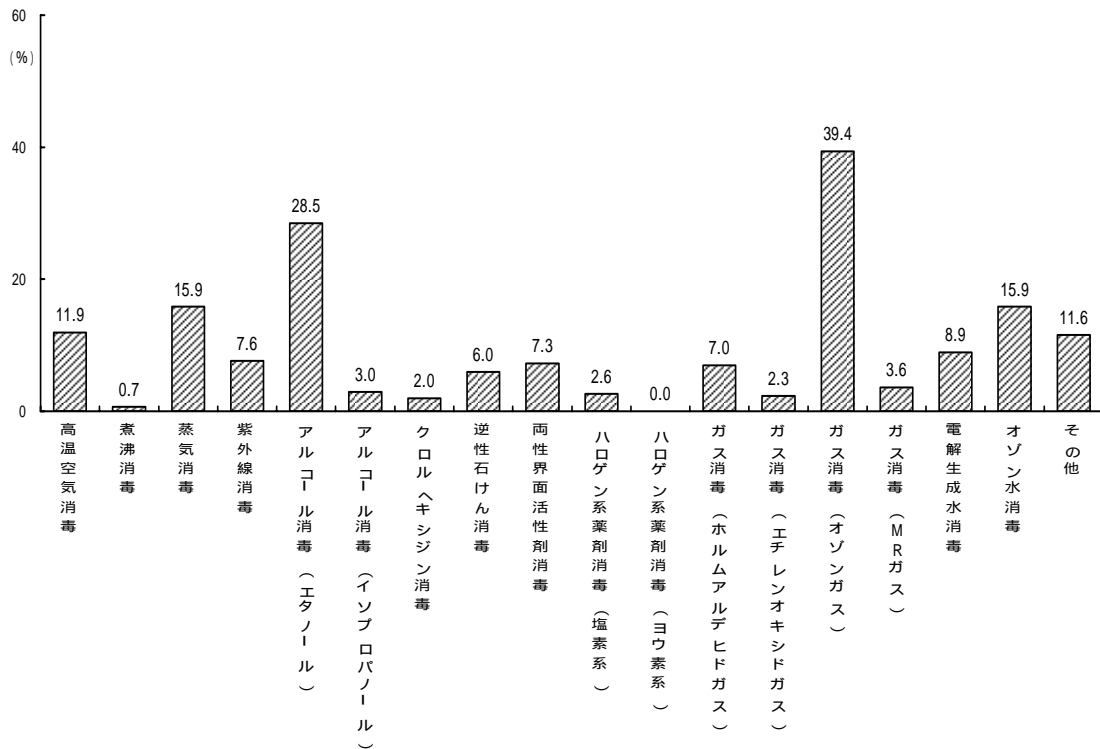


-2【ウレタン系マットレス】

ウレタン系マットレスの消毒工程は、「ガス消毒(オゾンガス)」が39.4%で最も多い。次いで「アルコール消毒(エタノール)(28.5%)」「蒸気消毒」「オゾン水消毒」(ともに15.9%)の順に多い。

問29-4 消毒工程【ウレタン系マットレス】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	36	11.9
2	煮沸消毒	2	0.7
3	蒸気消毒	48	15.9
4	紫外線消毒	23	7.6
5	アルコール消毒(エタノール)	86	28.5
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	9	3.0
7	クロルヘキシジン消毒	6	2.0
8	逆性石けん消毒	18	6.0
9	両性界面活性剤消毒	22	7.3
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	8	2.6
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	21	7.0
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	7	2.3
14	ガス消毒(オゾンガス)	119	39.4
15	ガス消毒(MRガス)	11	3.6
16	電解生成水消毒	27	8.9
17	オゾン水消毒	48	15.9
18	その他	35	11.6
	無回答	32	
	非該当	444	
	全体	302	100.0

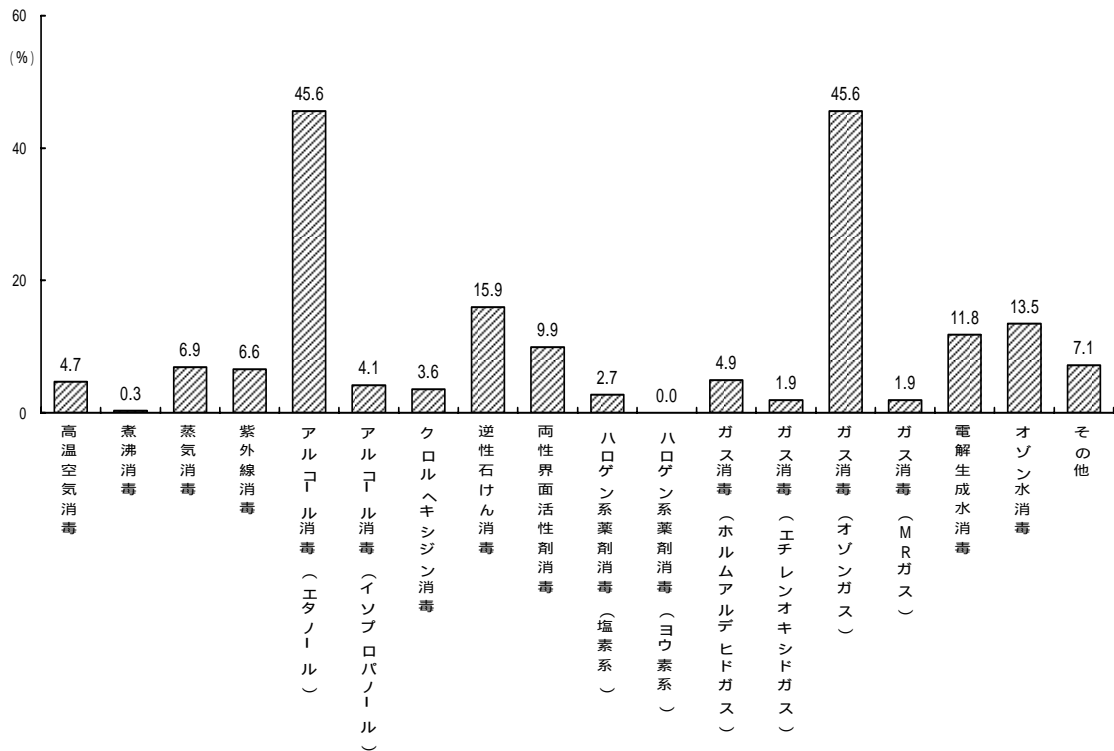


- 3 【その他の特殊寝台付属品】

その他の特殊寝台付属品の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」「ガス消毒(オゾンガス)」がともに45.6%で最も多い。次いで「逆性石けん消毒(15.9%)」「オゾン水消毒(13.5%)」の順に多い。

問29-4 .消毒工程【その他の特殊寝台付属品】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	17	4.7
2	煮沸消毒	1	0.3
3	蒸気消毒	25	6.9
4	紫外線消毒	24	6.6
5	アルコール消毒(エタノール)	166	45.6
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	15	4.1
7	クロルヘキシジン消毒	13	3.6
8	逆性石けん消毒	58	15.9
9	両性界面活性剤消毒	36	9.9
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	10	2.7
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	18	4.9
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	7	1.9
14	ガス消毒(オゾンガス)	166	45.6
15	ガス消毒(MRガス)	7	1.9
16	電解生成水消毒	43	11.8
17	オゾン水消毒	49	13.5
18	その他	26	7.1
	無回答	25	
	非該当	389	
	全体	364	100.0

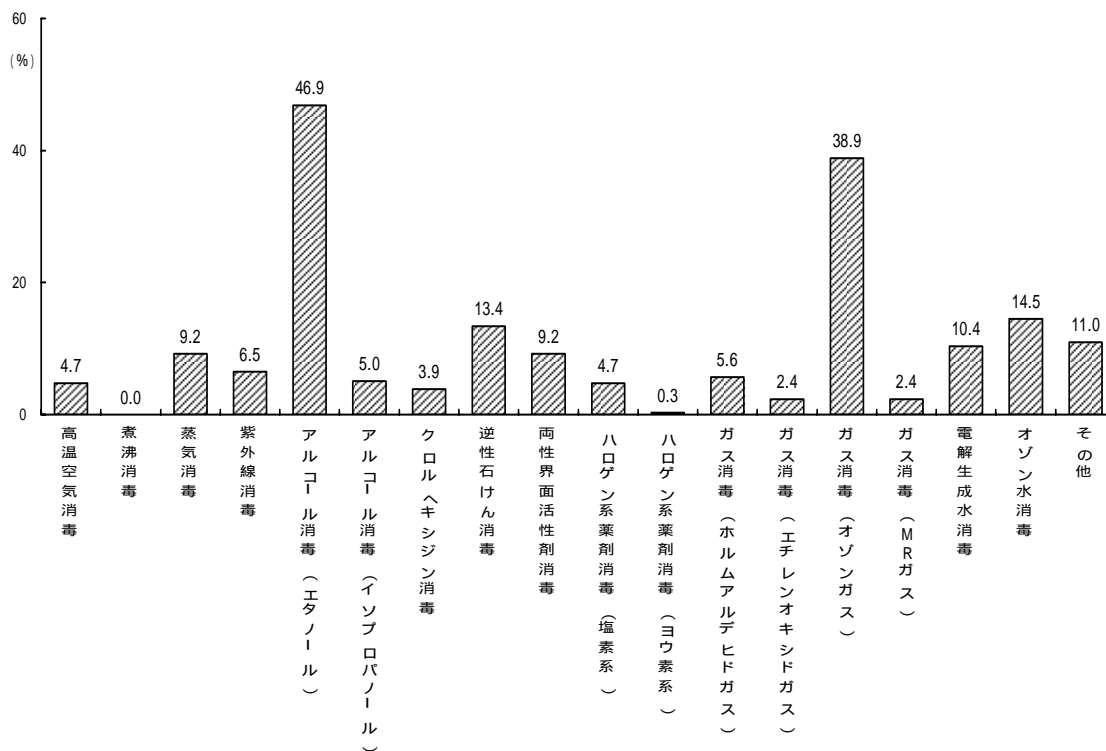


## 【床ずれ防止用具】

床ずれ防止用具の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が46.9%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(38.9%)」「オゾン水消毒(14.5%)」「逆性石けん消毒(13.4%)」の順に多い。

問29-5.消毒工程[床ずれ防止用具]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	16	4.7
2	煮沸消毒	0	0.0
3	蒸気消毒	31	9.2
4	紫外線消毒	22	6.5
5	アルコール消毒(エタノール)	158	46.9
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	17	5.0
7	クロルヘキシジン消毒	13	3.9
8	逆性石けん消毒	45	13.4
9	両性界面活性剤消毒	31	9.2
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	16	4.7
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	1	0.3
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	19	5.6
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	8	2.4
14	ガス消毒(オゾンガス)	131	38.9
15	ガス消毒(MRガス)	8	2.4
16	電解生成水消毒	35	10.4
17	オゾン水消毒	49	14.5
18	その他	37	11.0
	無回答	24	
	非該当	417	
	全体	337	100.0

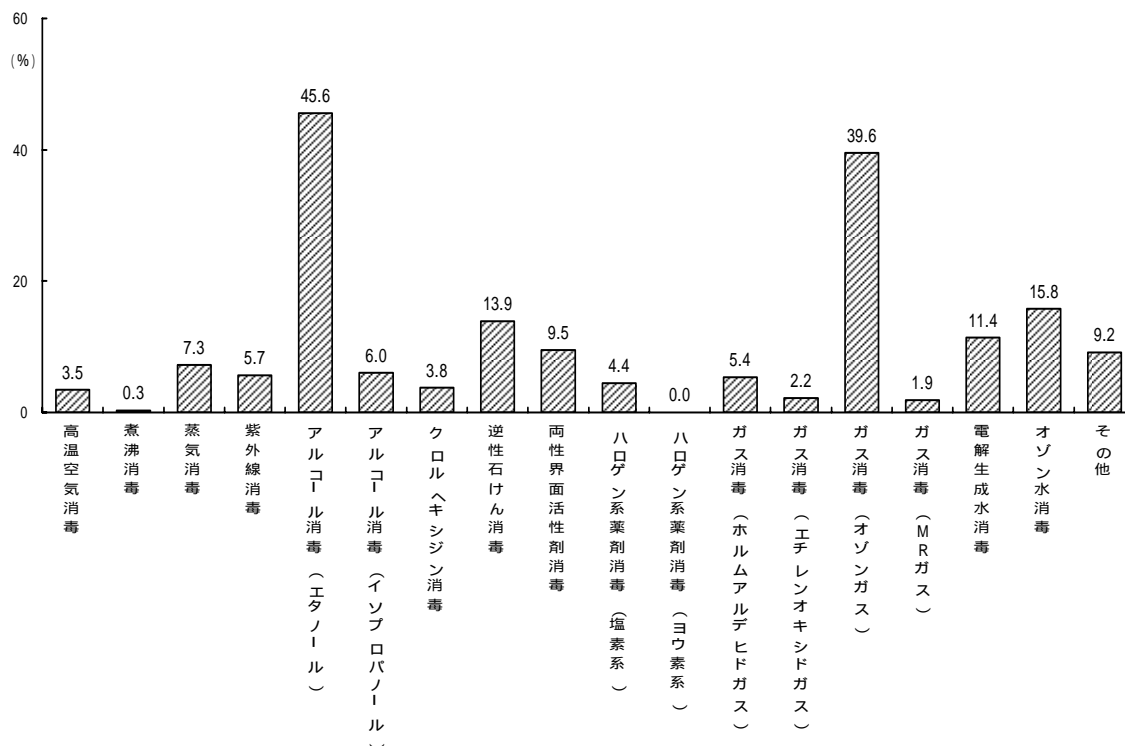


## 【体位変換器】

体位変換器の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が45.6%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(39.6%)」「オゾン水消毒(15.8%)」「逆性石けん消毒(13.9%)」の順に多い。

問29-6.消毒工程【体位変換器】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	11	3.5
2	煮沸消毒	1	0.3
3	蒸気消毒	23	7.3
4	紫外線消毒	18	5.7
5	アルコール消毒(エタノール)	144	45.6
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	19	6.0
7	クロルヘキシジン消毒	12	3.8
8	逆性石けん消毒	44	13.9
9	両性界面活性剤消毒	30	9.5
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	14	4.4
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	17	5.4
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	7	2.2
14	ガス消毒(オゾンガス)	125	39.6
15	ガス消毒(MRガス)	6	1.9
16	電解生成水消毒	36	11.4
17	オゾン水消毒	50	15.8
18	その他	29	9.2
	無回答	24	
	非該当	438	
	全体	316	100.0

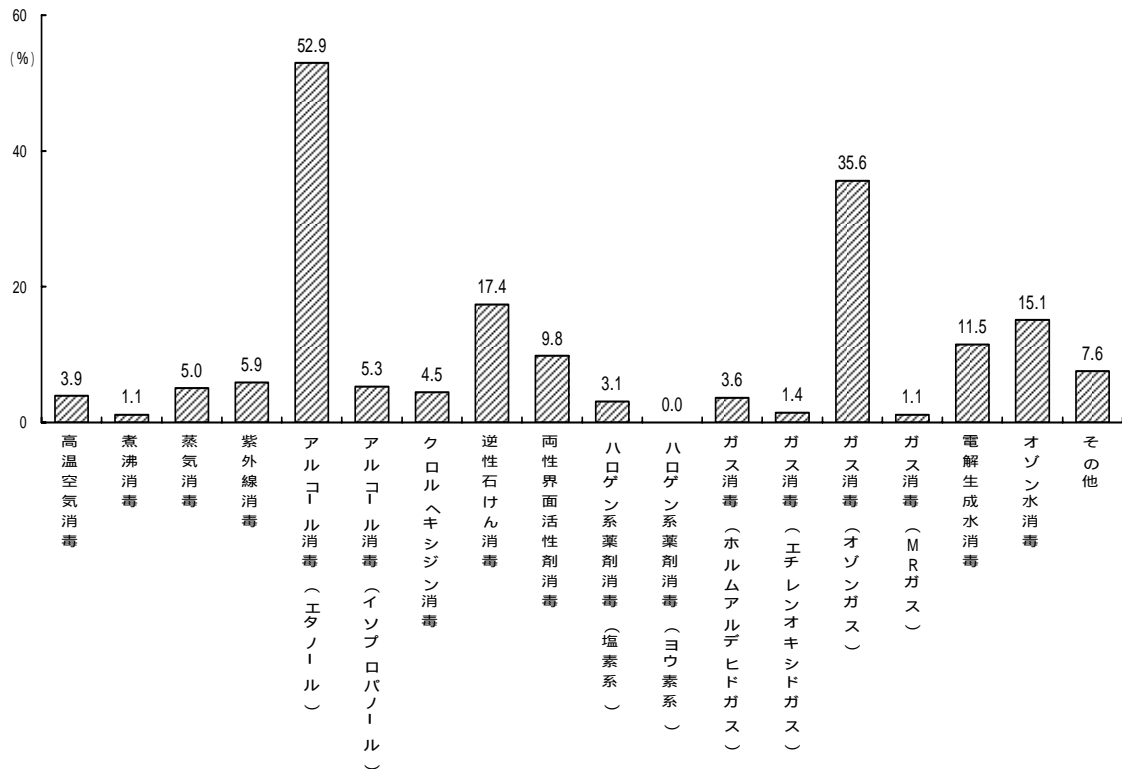


【手すり】

手すりの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が52.9%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(35.6%)」「逆性石けん消毒(17.4%)」「オゾン水消毒(15.1%)」の順に多い。

問29-7.消毒工程[手すり]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	14	3.9
2	煮沸消毒	4	1.1
3	蒸気消毒	18	5.0
4	紫外線消毒	21	5.9
5	アルコール消毒(エタノール)	189	52.9
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	19	5.3
7	クロルヘキシジン消毒	16	4.5
8	逆性石けん消毒	62	17.4
9	両性界面活性剤消毒	35	9.8
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	11	3.1
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	13	3.6
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.4
14	ガス消毒(オゾンガス)	127	35.6
15	ガス消毒(MRガス)	4	1.1
16	電解生成水消毒	41	11.5
17	オゾン水消毒	54	15.1
18	その他	27	7.6
	無回答	24	
	非該当	397	
	全体	357	100.0



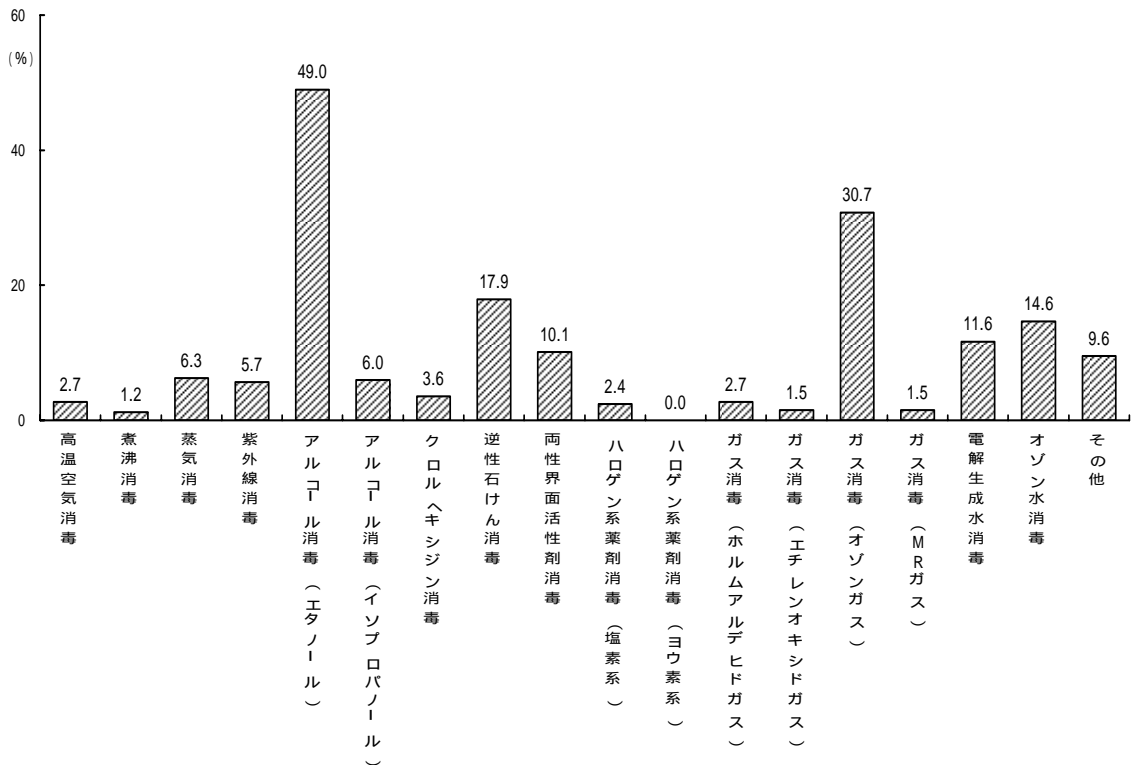


## 【スロープ】

スロープの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が49.0%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(30.7%)」「逆性石けん消毒(17.9%)」「オゾン水消毒(14.6%)」の順に多い。

問29-8.消毒工程(スロープ)

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	9	2.7
2	煮沸消毒	4	1.2
3	蒸気消毒	21	6.3
4	紫外線消毒	19	5.7
5	アルコール消毒(エタノール)	164	49.0
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	20	6.0
7	クロルヘキシジン消毒	12	3.6
8	逆性石けん消毒	60	17.9
9	両性界面活性剤消毒	34	10.1
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	8	2.4
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	9	2.7
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.5
14	ガス消毒(オゾンガス)	103	30.7
15	ガス消毒(MRガス)	5	1.5
16	電解生成水消毒	39	11.6
17	オゾン水消毒	49	14.6
18	その他	32	9.6
	無回答	27	
	非該当	416	
	全体	335	100.0

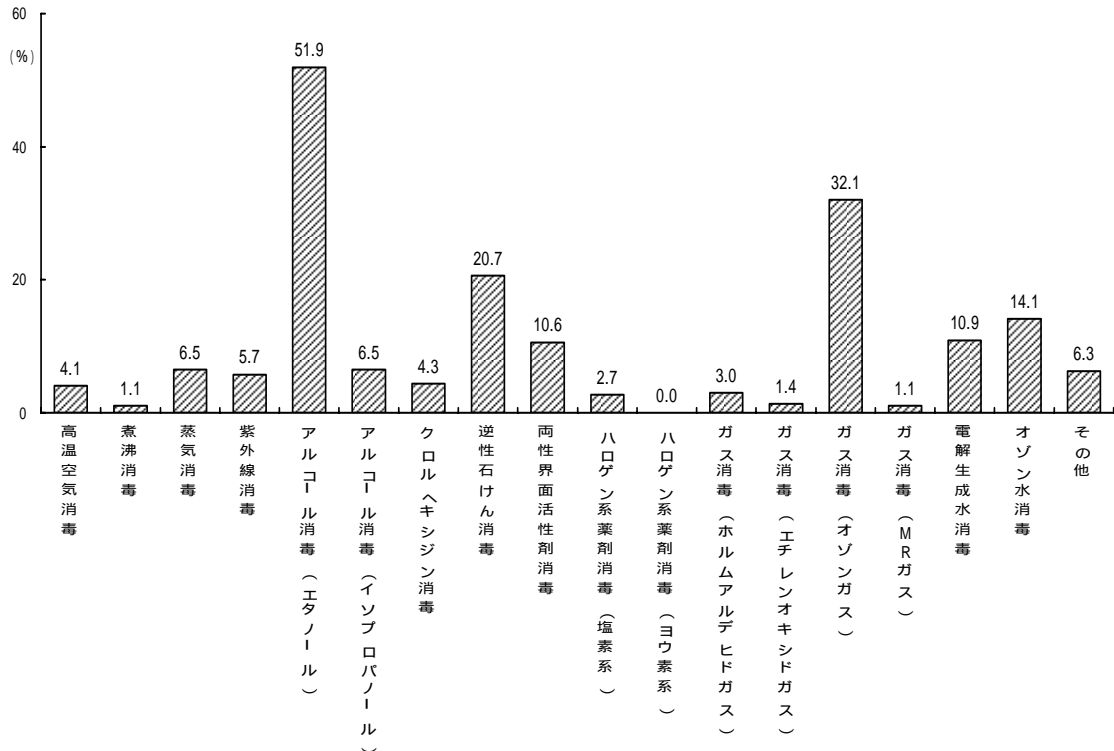


## 【歩行器】

歩行器の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が51.9%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(32.1%)」「逆性石けん消毒(20.7%)」「オゾン水消毒(14.1%)」の順に多い。

問29-9.消毒工程[歩行器]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	15	4.1
2	煮沸消毒	4	1.1
3	蒸気消毒	24	6.5
4	紫外線消毒	21	5.7
5	アルコール消毒(エタノール)	191	51.9
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	24	6.5
7	クロルヘキシジン消毒	16	4.3
8	逆性石けん消毒	76	20.7
9	両性界面活性剤消毒	39	10.6
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	10	2.7
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	11	3.0
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.4
14	ガス消毒(オゾンガス)	118	32.1
15	ガス消毒(MRガス)	4	1.1
16	電解生成水消毒	40	10.9
17	オゾン水消毒	52	14.1
18	その他	23	6.3
	無回答	26	
	非該当	384	
	全体	368	100.0

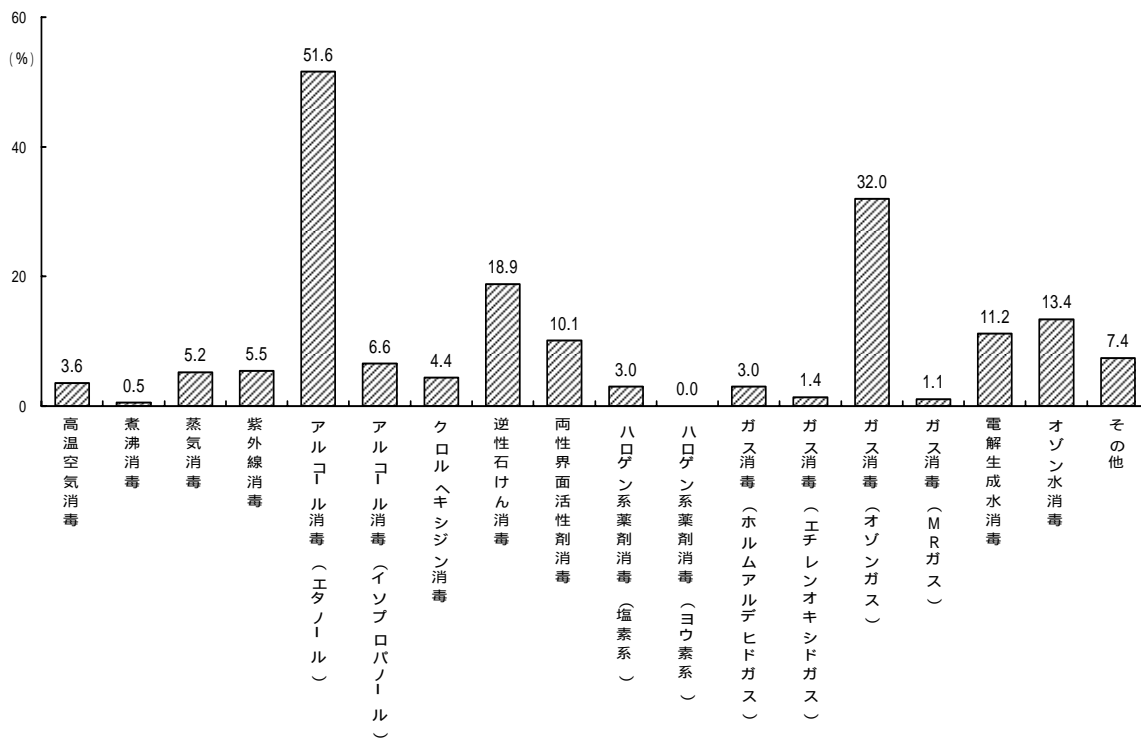


### 【歩行補助つえ】

歩行補助つえの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が51.6%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(32.0%)」「逆性石けん消毒(18.9%)」「オゾン水消毒(13.4%)」の順に多い。

問29-10.消毒工程〔歩行補助つえ〕

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	13	3.6
2	煮沸消毒	2	0.5
3	蒸気消毒	19	5.2
4	紫外線消毒	20	5.5
5	アルコール消毒(エタノール)	189	51.6
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	24	6.6
7	クロルヘキシジン消毒	16	4.4
8	逆性石けん消毒	69	18.9
9	両性界面活性剤消毒	37	10.1
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	11	3.0
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	11	3.0
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.4
14	ガス消毒(オゾンガス)	117	32.0
15	ガス消毒(MRガス)	4	1.1
16	電解生成水消毒	41	11.2
17	オゾン水消毒	49	13.4
18	その他	27	7.4
	無回答	24	
	非該当	388	
	全体	366	100.0

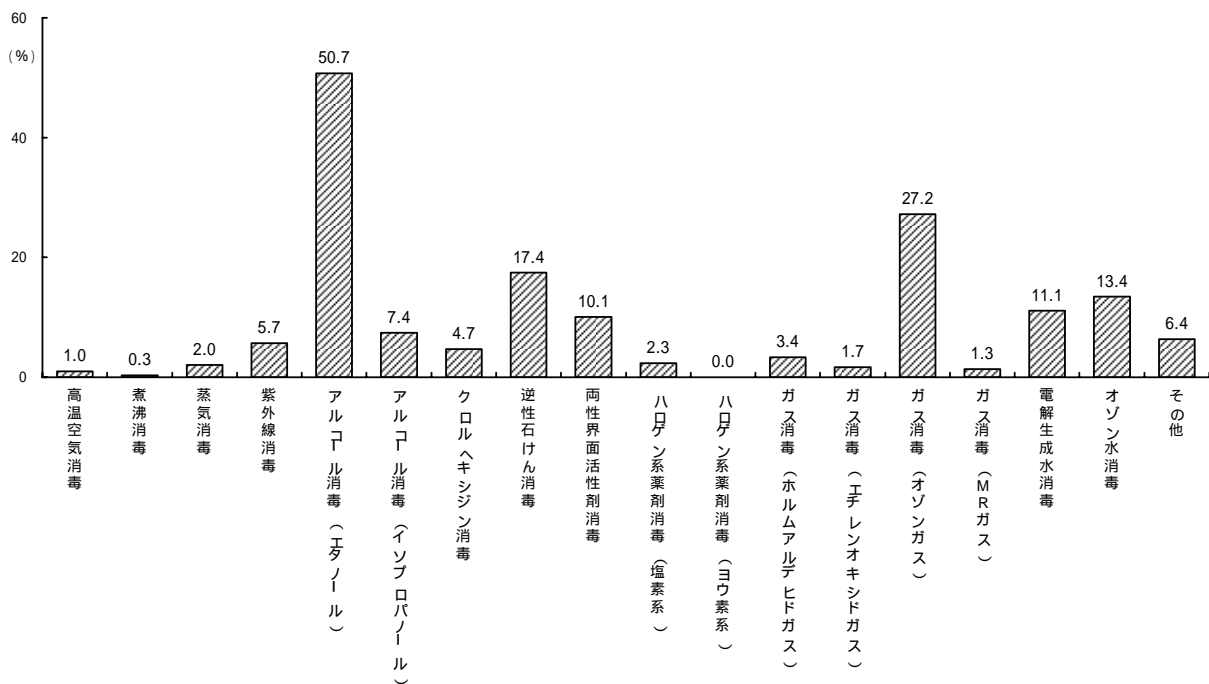


【認知症老人徘徊感知機器】

認知症老人徘徊感知機器の消毒工程は、「アルコール消毒（エタノール）」が50.7%で最も多い。次いで「ガス消毒（オゾンガス）(27.2%)」「逆性石けん消毒（17.4%)」「オゾン水消毒(13.4%)」の順に多い。

問29-11.消毒工程〔認知症老人徘徊感知機器〕

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	3	1.0
2	煮沸消毒	1	0.3
3	蒸気消毒	6	2.0
4	紫外線消毒	17	5.7
5	アルコール消毒(エタノール)	151	50.7
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	22	7.4
7	クロルヘキシジン消毒	14	4.7
8	逆性石けん消毒	52	17.4
9	両性界面活性剤消毒	30	10.1
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	7	2.3
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	10	3.4
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.7
14	ガス消毒(オゾンガス)	81	27.2
15	ガス消毒(MRガス)	4	1.3
16	電解生成水消毒	33	11.1
17	オゾン水消毒	40	13.4
18	その他	19	6.4
	無回答	23	
	非該当	457	
	全体	298	100.0

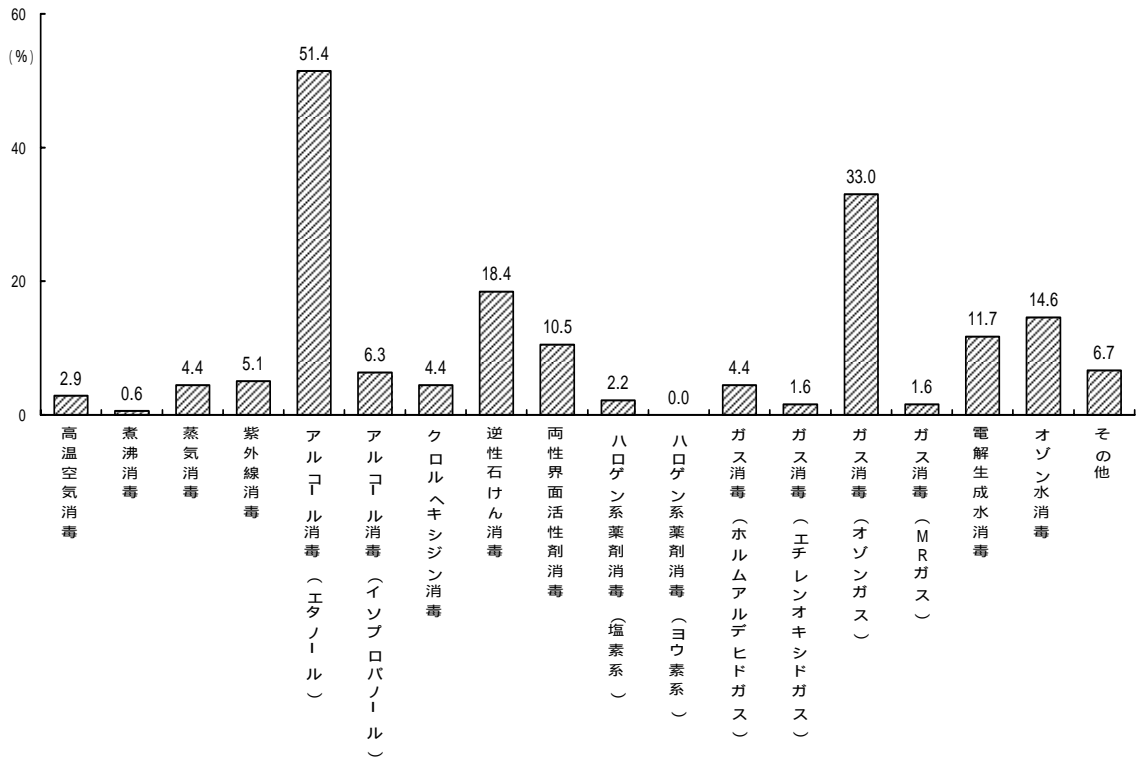


【移動用リフト】

移動用リフトの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が51.4%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(33.0%)」「逆性石けん消毒(18.4%)」「オゾン水消毒(14.6%)」の順に多い。

問29-12.消毒工程[移動用リフト]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	9	2.9
2	煮沸消毒	2	0.6
3	蒸気消毒	14	4.4
4	紫外線消毒	16	5.1
5	アルコール消毒(エタノール)	162	51.4
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	20	6.3
7	クロルヘキシジン消毒	14	4.4
8	逆性石けん消毒	58	18.4
9	両性界面活性剤消毒	33	10.5
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	7	2.2
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	14	4.4
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	5	1.6
14	ガス消毒(オゾンガス)	104	33.0
15	ガス消毒(MRガス)	5	1.6
16	電解生成水消毒	37	11.7
17	オゾン水消毒	46	14.6
18	その他	21	6.7
	無回答	26	
	非該当	437	
	全体	315	100.0

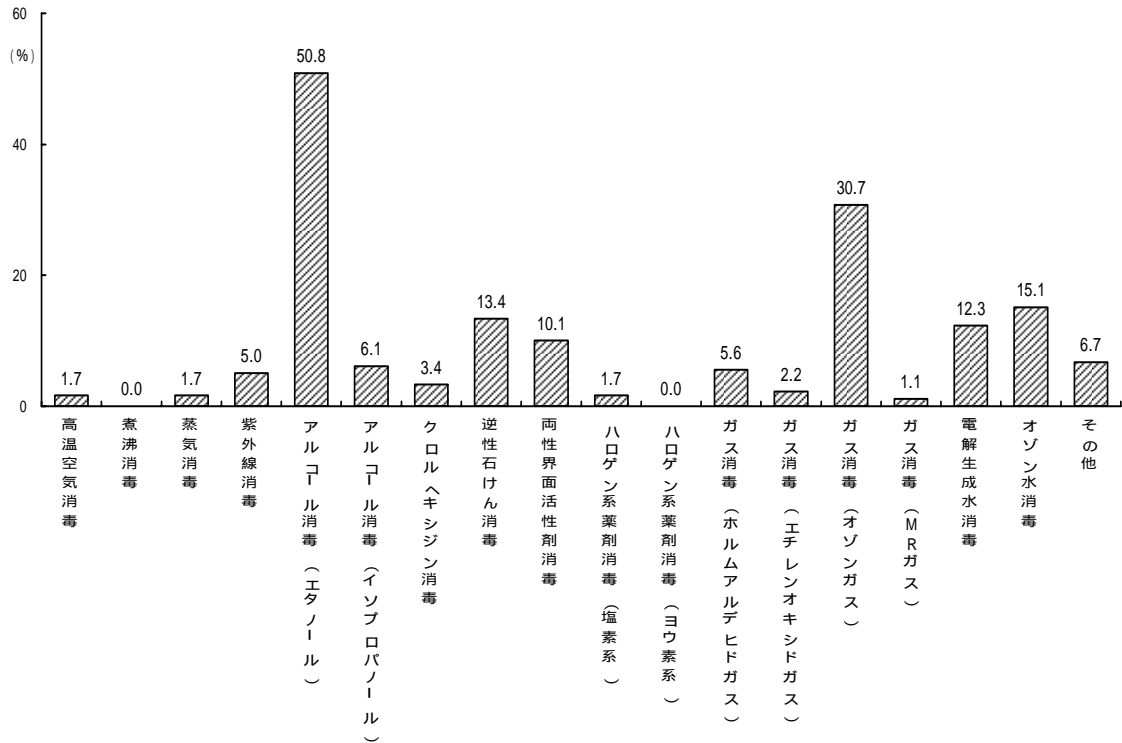


【起きあがり補助装置】

起きあがり補助装置の消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が50.8%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(30.7%)」「オゾン水消毒(15.1%)」「逆性石けん消毒(13.4%)」の順に多い。

問29-13.消毒工程【起きあがり補助装置】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	3	1.7
2	煮沸消毒	0	0.0
3	蒸気消毒	3	1.7
4	紫外線消毒	9	5.0
5	アルコール消毒(エタノール)	91	50.8
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	11	6.1
7	クロルヘキシジン消毒	6	3.4
8	逆性石けん消毒	24	13.4
9	両性界面活性剤消毒	18	10.1
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	3	1.7
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	10	5.6
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	4	2.2
14	ガス消毒(オゾンガス)	55	30.7
15	ガス消毒(MRガス)	2	1.1
16	電解生成水消毒	22	12.3
17	オゾン水消毒	27	15.1
18	その他	12	6.7
	無回答	17	
	非該当	582	
	全体	179	100.0

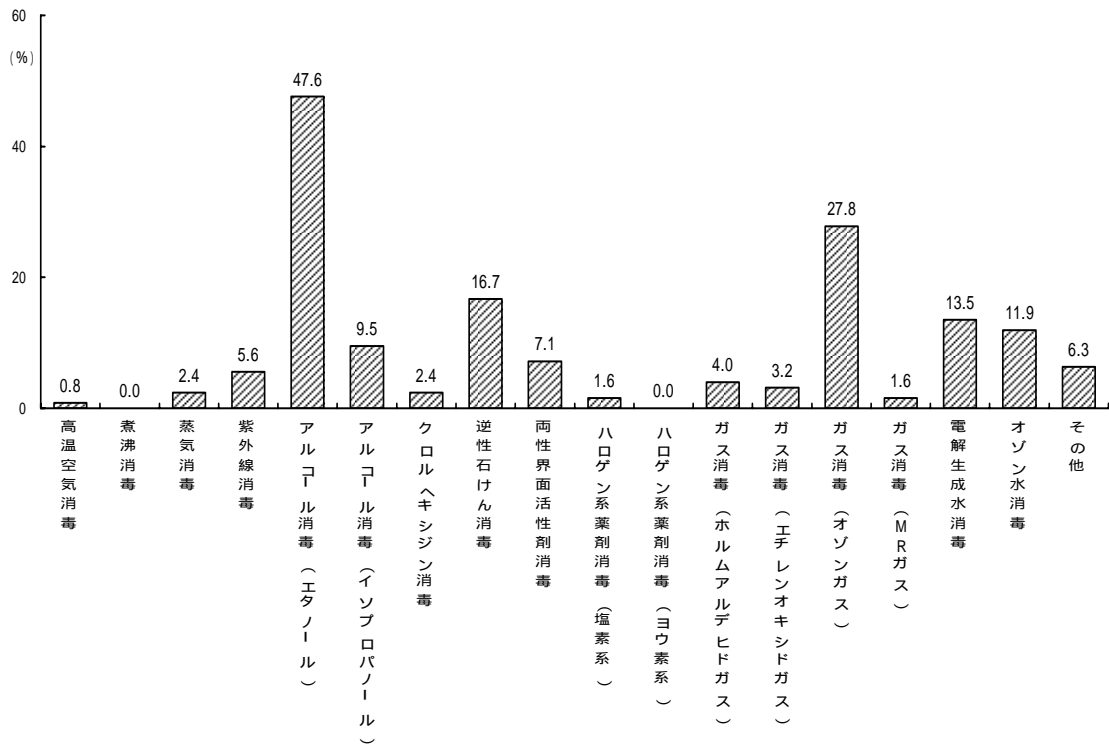


【階段移動リフト】

階段移動リフトの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が47.6%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(27.8%)」「逆性石けん消毒(16.7%)」「電解生成水消毒(13.5%)」の順に多い。

問29-14.消毒工程【階段移動リフト】

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	1	0.8
2	煮沸消毒	0	0.0
3	蒸気消毒	3	2.4
4	紫外線消毒	7	5.6
5	アルコール消毒(エタノール)	60	47.6
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	12	9.5
7	クロルヘキシジン消毒	3	2.4
8	逆性石けん消毒	21	16.7
9	両性界面活性剤消毒	9	7.1
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	2	1.6
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	5	4.0
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	4	3.2
14	ガス消毒(オゾンガス)	35	27.8
15	ガス消毒(MRガス)	2	1.6
16	電解生成水消毒	17	13.5
17	オゾン水消毒	15	11.9
18	その他	8	6.3
	無回答	19	
	非該当	633	
	全体	126	100.0

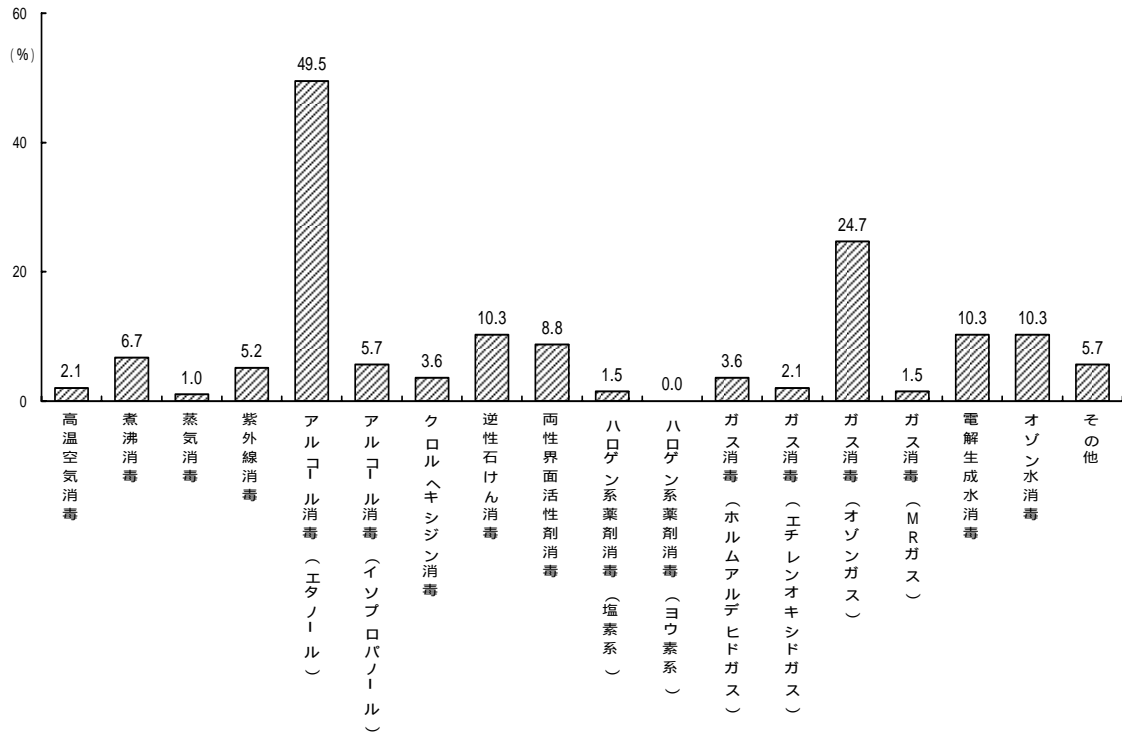


### 【離床センサー】

離床センサーの消毒工程は、「アルコール消毒(エタノール)」が49.5%で最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)(24.7%)」「逆性石けん消毒」「電解生成水消毒」「オゾン水消毒」(ともに10.3%)の順に多い。

問29-15.消毒工程[離床センサー]

No.	カテゴリー名	n	%
1	高温空気消毒	4	2.1
2	煮沸消毒	13	6.7
3	蒸気消毒	2	1.0
4	紫外線消毒	10	5.2
5	アルコール消毒(エタノール)	96	49.5
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	11	5.7
7	クロルヘキシジン消毒	7	3.6
8	逆性石けん消毒	20	10.3
9	両性界面活性剤消毒	17	8.8
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	3	1.5
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	7	3.6
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	4	2.1
14	ガス消毒(オゾンガス)	48	24.7
15	ガス消毒(MRガス)	3	1.5
16	電解生成水消毒	20	10.3
17	オゾン水消毒	20	10.3
18	その他	11	5.7
	無回答	17	
	非該当	567	
	全体	194	100.0





【種目・品目別の消毒方法のまとめ】

消毒工程の割合を比較すると、ポリエチレン系マットレス、ウレタン系マットレス以外は「アルコール消毒(エタノール)」が最も多い。次いで「ガス消毒(オゾンガス)」が多い。

No.	カテゴリー名	車いす	車いす付属品	特殊寝台	ポリエチレン系マットレス	ウレタン系マットレス	その他の特殊寝台付属品	床ずれ防止用具	体位変換器	手すり	スロープ	歩行器	歩行補助つえ	認知症老人徘徊感知機器	移動用リフト	起きあがり補助装置	階段移動リフト	離床センサー
1	高温空気消毒	4.8	5.6	3.8	12.3	11.9	4.7	4.7	3.5	3.9	2.7	4.1	3.6	1.0	2.9	1.7	0.8	2.1
2	煮沸消毒	2.8	1.1	0.0	2.0	0.7	0.3	0.0	0.3	1.1	1.2	1.1	0.5	0.3	0.6	0.0	0.0	6.7
3	蒸気消毒	9.8	7.7	4.3	18.0	15.9	6.9	9.2	7.3	5.0	6.3	6.5	5.2	2.0	4.4	1.7	2.4	1.0
4	紫外線消毒	5.8	6.4	5.9	7.3	7.6	6.6	6.5	5.7	5.9	5.7	5.7	5.5	5.7	5.1	5.0	5.6	5.2
5	アルコール消毒(エタノール)	55.7	55.2	47.0	24.7	28.5	45.6	46.9	45.6	52.9	49.0	51.9	51.6	50.7	51.4	50.8	47.6	49.5
6	アルコール消毒(イソプロパノール)	6.8	5.8	5.1	2.0	3.0	4.1	5.0	6.0	5.3	6.0	6.5	6.6	7.4	6.3	6.1	9.5	5.7
7	クロルヘキシジン消毒	4.5	3.4	4.6	2.0	2.0	3.6	3.9	3.8	4.5	3.6	4.3	4.4	4.7	4.4	3.4	2.4	3.6
8	逆性石けん消毒	21.9	18.3	17.0	6.7	6.0	15.9	13.4	13.9	17.4	17.9	20.7	18.9	17.4	18.4	13.4	16.7	10.3
9	両性界面活性剤消毒	11.1	11.7	10.0	7.0	7.3	9.9	9.2	9.5	9.8	10.1	10.6	10.1	10.1	10.5	10.1	7.1	8.8
10	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	3.3	3.2	3.2	3.3	2.6	2.7	4.7	4.4	3.1	2.4	2.7	3.0	2.3	2.2	1.7	1.6	1.5
11	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	3.0	4.8	4.1	7.3	7.0	4.9	5.6	5.4	3.6	2.7	3.0	3.0	3.4	4.4	5.6	4.0	3.6
13	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	1.3	1.6	1.6	2.3	2.3	1.9	2.4	2.2	1.4	1.5	1.4	1.4	1.7	1.6	2.2	3.2	2.1
14	ガス消毒(オゾンガス)	21.9	31.0	44.6	42.0	39.4	45.6	38.9	39.6	35.6	30.7	32.1	32.0	27.2	33.0	30.7	27.8	24.7
15	ガス消毒(MRガス)	2.0	1.6	1.6	7.0	3.6	1.9	2.4	1.9	1.1	1.5	1.1	1.1	1.3	1.6	1.1	1.6	1.5
16	電解生成水消毒	11.1	10.9	12.2	5.3	8.9	11.8	10.4	11.4	11.5	11.6	10.9	11.2	11.1	11.7	12.3	13.5	10.3
17	オゾン水消毒	12.8	14.6	13.0	19.7	15.9	13.5	14.5	15.8	15.1	14.6	14.1	13.4	13.4	14.6	15.1	11.9	10.3
18	その他	8.8	8.2	7.0	9.7	11.6	7.1	11.0	9.2	7.6	9.6	6.3	7.4	6.4	6.7	6.7	6.3	5.7
	全体	397	377	370	300	302	364	337	316	357	335	368	366	298	315	179	126	194

1位 2位 3位 に色付け

## 【自動排泄処理装置】

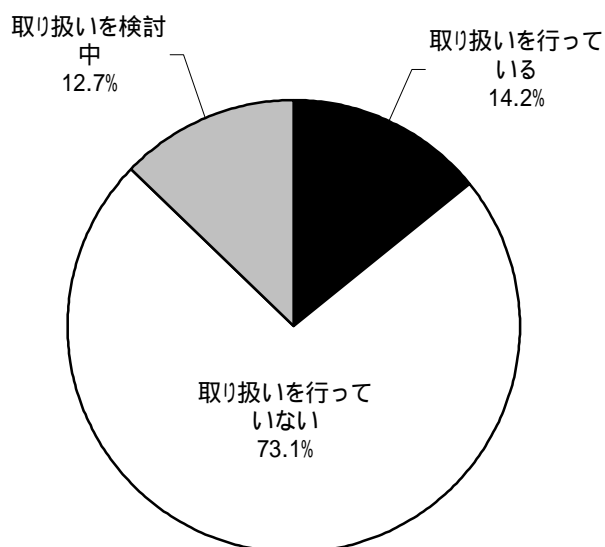
### - 「自動排泄処理装置」の取り扱いについて

貴事業所では「自動排泄処理装置」の取り扱いを行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問29 >

「自動排泄処理装置」の取り扱い状況は、「取り扱いを行っていない」が73.1%で最も多い。「取り扱いを行っている」は14.2%、「取り扱いを検討中」が12.7%となっている。

問29-16 「自動排泄処理装置」の取り扱い状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	取り扱いを行っている	90	14.2
2	取り扱いを行っていない	462	73.1
3	取り扱いを検討中	80	12.7
	無回答	146	
	全体	632	100.0



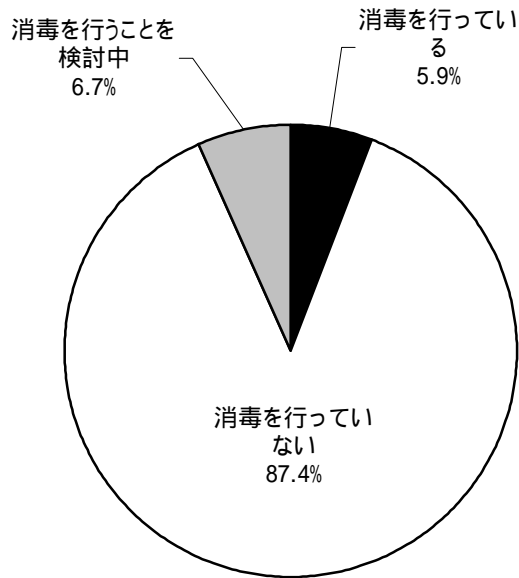
- 「自動排泄処理装置」の消毒について

貴事業所では「自動排泄処理装置」の消毒を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問29 >

介護保険では貸与種目ではないが、衛生管理面での問題を指摘されており、アンケート調査を実施した。「自動排泄処理装置」の消毒状況は、「消毒を行っていない」が87.4%で最も多い。「消毒を行っている」は5.9%、「消毒を行うことを検討中」が6.7%となっている。

問29-16 「自動排泄処理装置」の消毒状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	消毒を行っている	29	5.9
2	消毒を行っていない	432	87.4
3	消毒を行うことを検討中	33	6.7
	無回答	284	
	全体	494	100.0



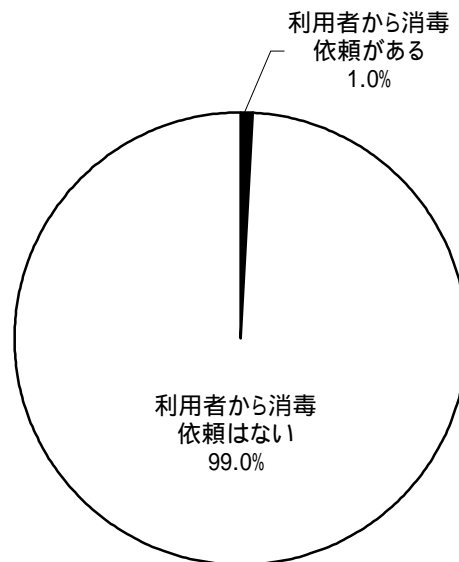
- 「自動排泄処理装置」の消毒依頼について

貴事業所では、利用者から「自動排泄処理装置」の消毒依頼がありますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。<問29 >

「自動排泄処理装置」の利用者からの消毒依頼がある割合は、1.0%となっている。

問29-16 「自動排泄処理装置」の消毒依頼状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	利用者から消毒依頼がある	5	1.0
2	利用者から消毒依頼はない	513	99.0
	無回答	260	
	全体	518	100.0



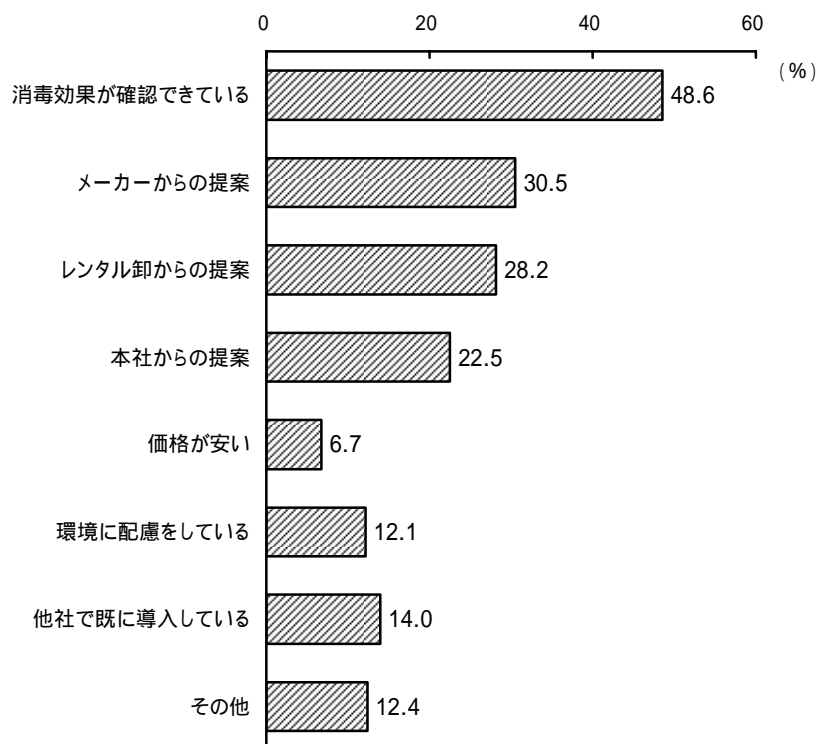
## 2)-1 消毒方法を実施した理由

消毒方法を実施した理由について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問30>

消毒方法を実施した理由は、「消毒効果が確認できている」が48.6%で最も多い。次いで「メーカーからの提案(30.5%)」「レンタル卸からの提案(28.2%)」の順に多い。

問30.消毒方法を実施した理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	消毒効果が確認できている	188	48.6
2	メーカーからの提案	118	30.5
3	レンタル卸からの提案	109	28.2
4	本社からの提案	87	22.5
5	価格が安い	26	6.7
6	環境に配慮をしている	47	12.1
7	他社で既に導入している	54	14.0
8	その他	48	12.4
	無回答	391	
	全体	387	100.0



### No.8 その他の自由記述

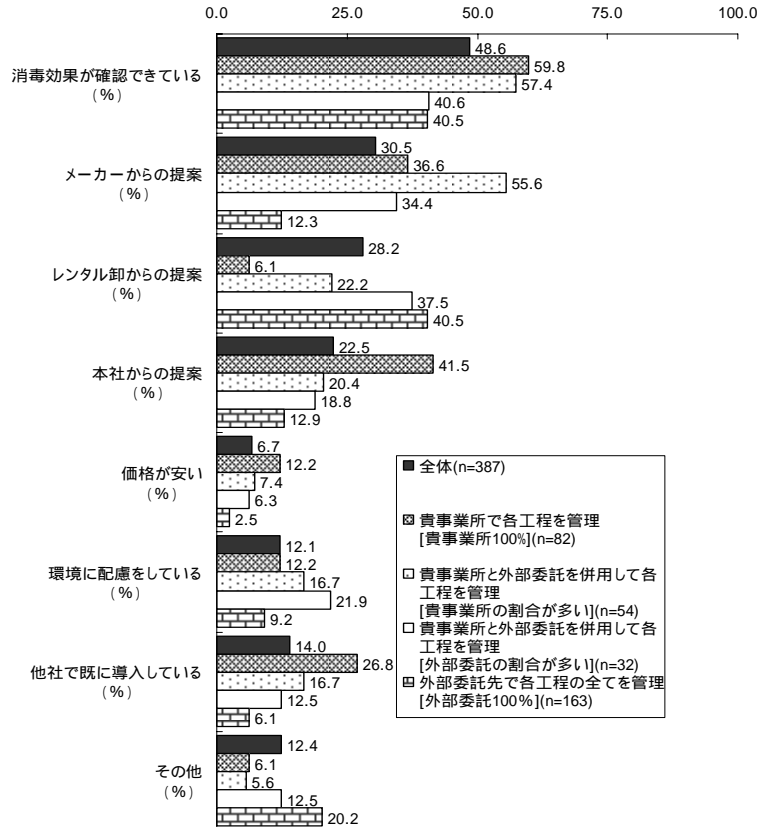
- ・ 菌により効果的な消毒方法を検討した結果
- ・ 人体に配慮、消毒効果が高い
- ・ 委託先が実施している

## 2)-2 外部委託実施割別における消毒方法を実施した理由

外部委託実施割合別の消毒方法を実施した理由は、「貴事業所で各工程を管理[貴事業所 100%]」は、「消毒効果が確認できている(59.8%)」「本社からの提案(41.5%)」が多い。「貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理[貴事業所の割合が多い]」は、「消毒効果が確認できている(57.4%)」「メーカーからの提案(55.6%)」が多い。「外部委託先で各工程の全てを管理[外部委託 100%]」は、「消毒効果が確認できている(40.5%)」と「レンタル卸からの提案(40.5%)」がともに一番多い。

外部委託実施割合別の消毒方法を実施した理由

	回答数 (n)	消毒効果が 確認できて いる (%)	メーカーか らの提案 (%)	レンタル卸 からの提案 (%)	本社からの 提案 (%)	価格が安い (%)	環境に配慮 をしている (%)	他社で既に 導入してい る (%)	その他 (%)
全体	387	48.6	30.5	28.2	22.5	6.7	12.1	14.0	12.4
貴事業所で各工程を管理 [貴事業所100%]	82	59.8	36.6	6.1	41.5	12.2	12.2	26.8	6.1
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [貴事業所の割合が多い]	54	57.4	55.6	22.2	20.4	7.4	16.7	16.7	5.6
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [外部委託の割合が多い]	32	40.6	34.4	37.5	18.8	6.3	21.9	12.5	12.5
外部委託先で各工程の全てを管理 [外部委託100%]	163	40.5	12.3	40.5	12.9	2.5	9.2	6.1	20.2



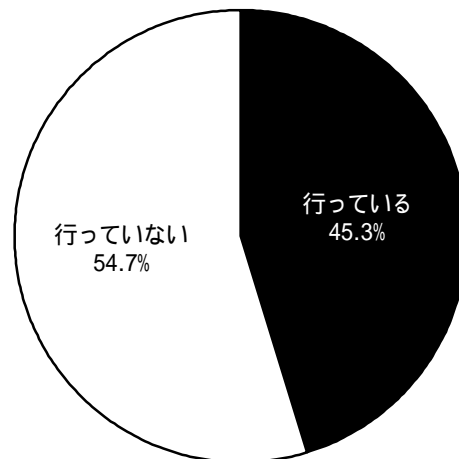
### 3) 消毒方法の効果・効能の確認について

貴事業所では消毒方法の効果・効能の確認を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。 <問3 1>

消毒方法の効果・効能の確認を行っている割合は、45.3%となっている。

問31.消毒方法の効果・効能の確認状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	行っている	263	45.3
2	行っていない	318	54.7
	無回答	197	
	全体	581	100.0



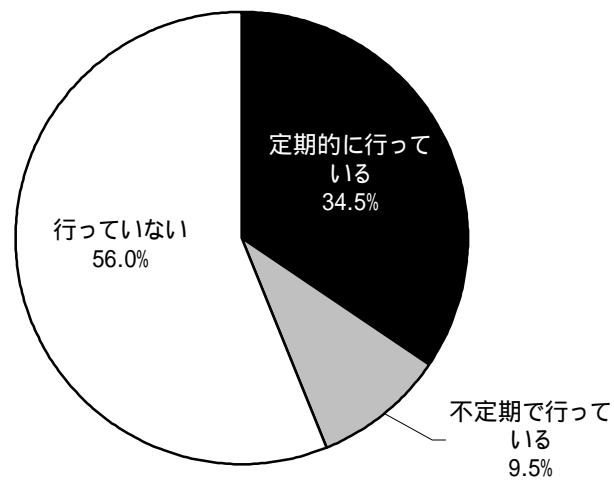
#### 4)-1 消毒効果の測定について

貴事業所では消毒効果の測定を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。また、レ点チェックを1つ、つけてください。<問32>

消毒効果の測定状況は、「定期的に行っている」が34.5%となっている。「不定期で行っている(9.5%)」と合わせると、行っている割合は44.0%となっている。

問32.消毒効果の測定状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	定期的に行っている	196	34.5
2	不定期で行っている	54	9.5
3	行っていない	318	56.0
	無回答	210	
	全体	568	100.0



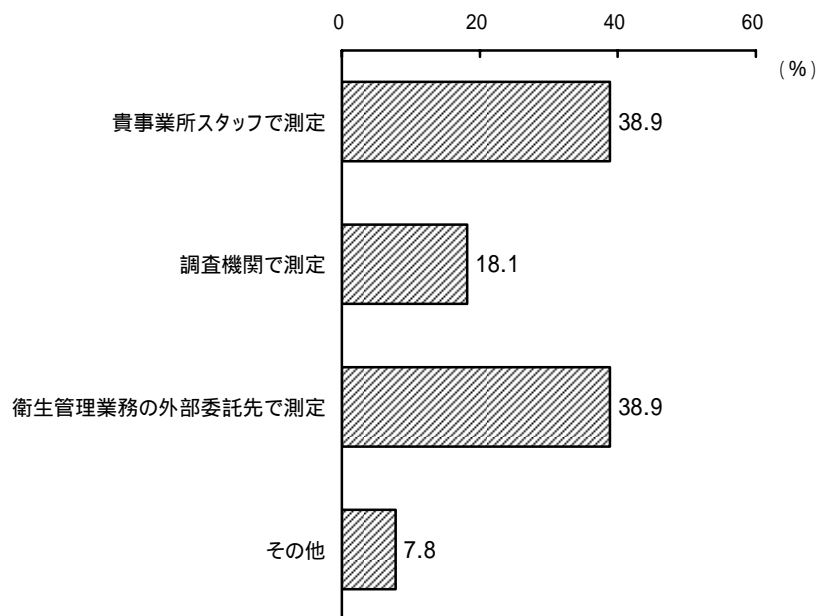


#### 4)-2 消毒効果の測定を定期的に行っている主体について

測定を定期的に行っている主体は、「貴事業所スタッフで測定」「衛生管理業務の外部委託先で測定」がともに 38.9%で最も多い。「調査機関で測定」は 18.1%となっている。

問32-1.測定定期実施の主体

No.	カテゴリー名	n	%
1	貴事業所スタッフで測定	75	38.9
2	調査機関で測定	35	18.1
3	衛生管理業務の外部委託先で測定	75	38.9
4	その他	15	7.8
	無回答	3	
	非該当	582	
	全体	193	100.0



#### No.4 その他の自由記述

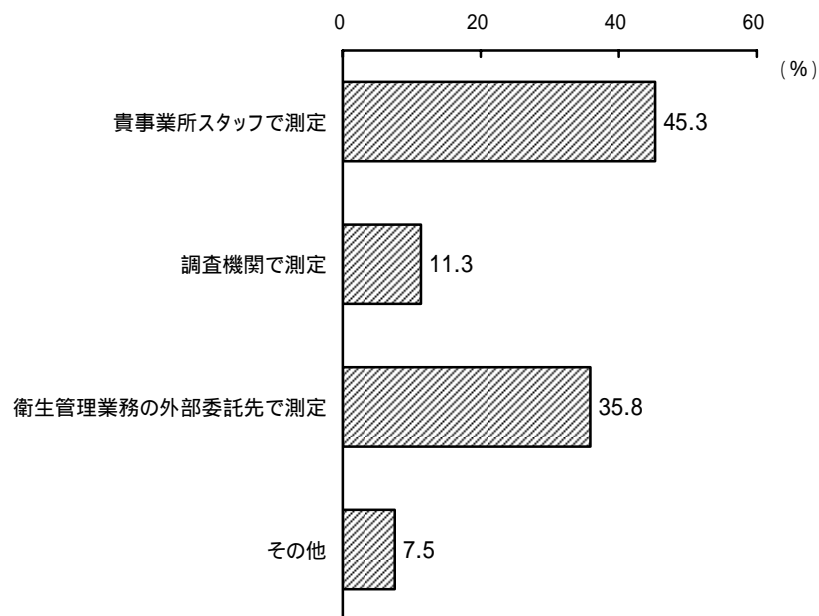
- ・ I S O 9001 認定の為、シルバーマーク実施調査時と自主的に 1 年に 1 回実施
- ・ 委託先にて 1 週間に 1 回測定
- ・ レンタル卸会社スタッフが毎日測定

#### 4)-3 消毒効果の測定を不定期に行っている主体について

測定を不定期に行っている主体は、「貴事業所スタッフで測定」が45.3%で最も多い。次いで「衛生管理業務の外部委託先で測定(35.8%)」「調査機関で測定(11.3%)」の順に多い。

問32-2.測定不定期実施の主体

No.	カテゴリー名	n	%
1	貴事業所スタッフで測定	24	45.3
2	調査機関で測定	6	11.3
3	衛生管理業務の外部委託先で測定	19	35.8
4	その他	4	7.5
	無回答	1	
	非該当	724	
	全体	53	100.0



#### No.4 その他の自由記述

- ・ 自社本部調査にて測定している
- ・ 委託先が不定期で実施

## 5) 保管記録の有無について

貴事業所の全体及び種目別の、消毒記録・消毒マニュアル・消毒薬(剤)の保管記録が有るものについて当てはまるものを全て、にレ点チェックを、つけてください。<問33>

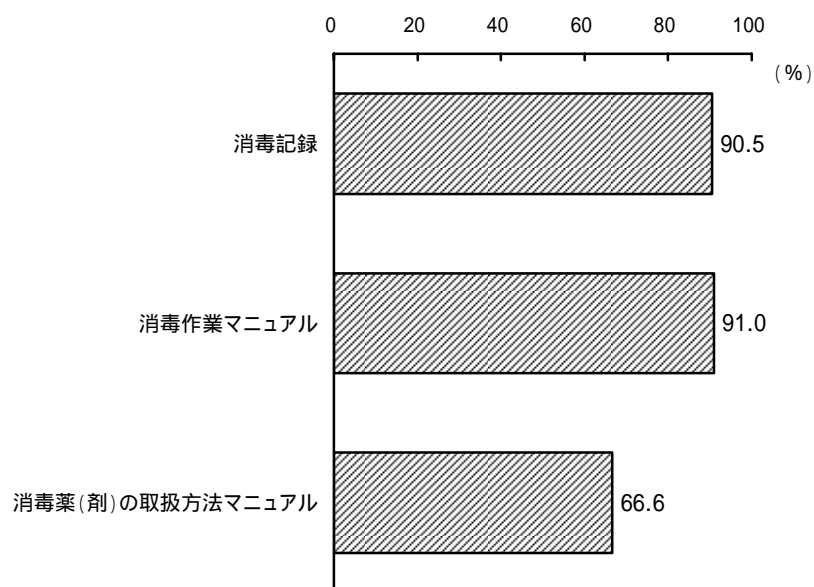
### 【全体】

保管記録の有るものは、全体で「消毒記録」が90.5%、「消毒作業マニュアル」が91.0%。

「消毒薬(剤)の取扱方法マニュアル」66.6%となっている。

問33-1.保管記録【全体】

No.	カテゴリー名	n	%
1	消毒記録	390	90.5
2	消毒作業マニュアル	392	91.0
3	消毒薬(剤)の取扱方法マニュアル	287	66.6
	無回答	347	
	全体	431	100.0



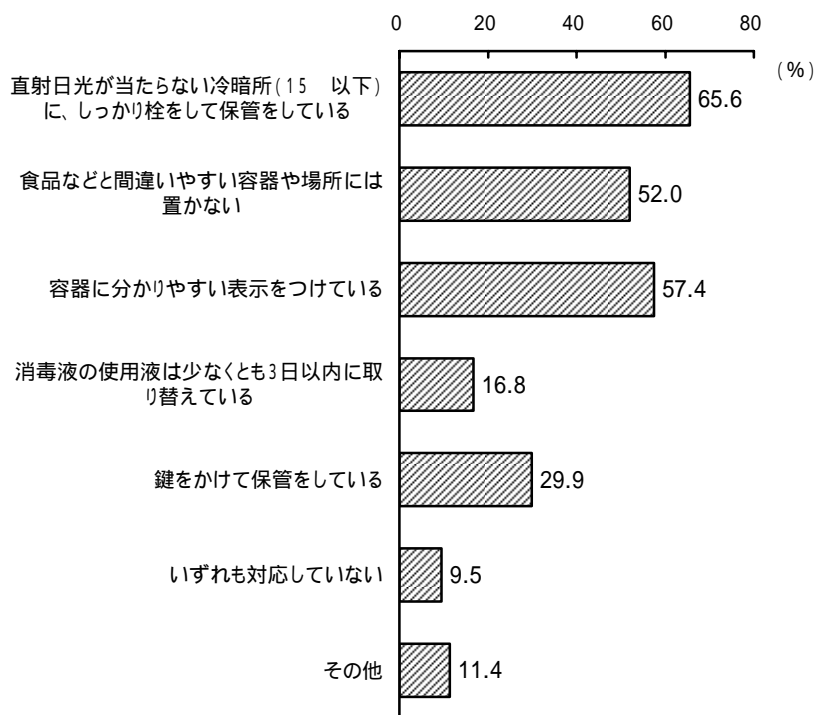
## 6) 消毒薬(剤)の保管方法について

貴事業所の消毒薬(剤)の保管方法について、当てはまる番号全てに、をつけてください。  
 <問34>

消毒薬(剤)の保管方法は、「直射日光が当たらない冷暗所(15℃以下)に、しっかり栓をして保管をしている」が65.6%で最も多い。次いで「容器に分かりやすい表示をつけている(57.4%)」「食品などと間違いやすい容器や場所には置かない(52.0%)」の順に多い。

問34. 消毒薬(剤)の保管方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	直射日光が当たらない冷暗所(15℃以下)に、しっかり栓をして保管をしている	305	65.6
2	食品などと間違いやすい容器や場所には置かない	242	52.0
3	容器に分かりやすい表示をつけている	267	57.4
4	消毒液の使用液は少なくとも3日以内に取り替えている	78	16.8
5	鍵をかけて保管をしている	139	29.9
6	いずれも対応していない	44	9.5
7	その他	53	11.4
	無回答	313	
	全体	465	100.0



### No.7 その他の自由記述

- ・ 消毒の使用液は7日以内に取り替えている
- ・ 消費期限の厳守、残量の確認記録及び保管、暴露防止の為、数値測定

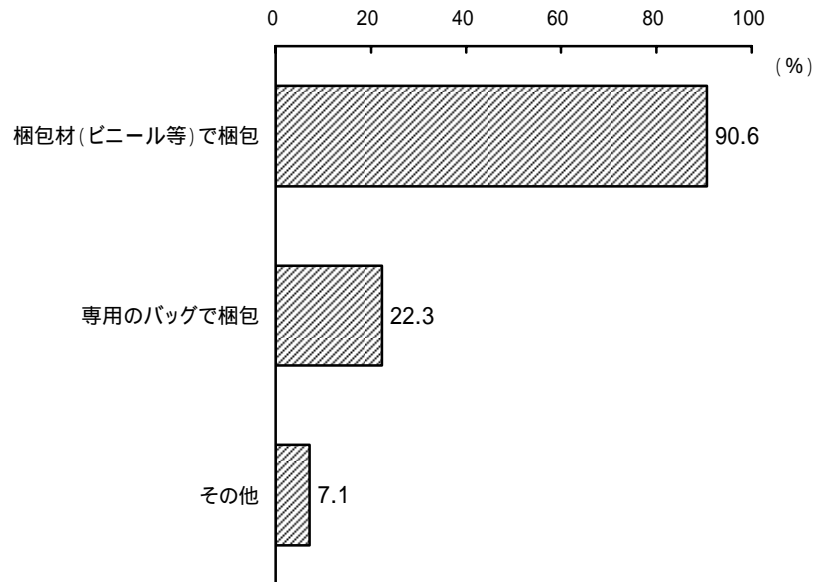
## 7) 梱包方法について

貴事業所の梱包方法について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問35>

梱包方法は、「梱包材（ビニール等）で梱包」が90.6%。「専用のバッグで梱包」は22.3%となっている。

問35. 梱包方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	梱包材（ビニール等）で梱包	483	90.6
2	専用のバッグで梱包	119	22.3
3	その他	38	7.1
	無回答	245	
	全体	533	100.0



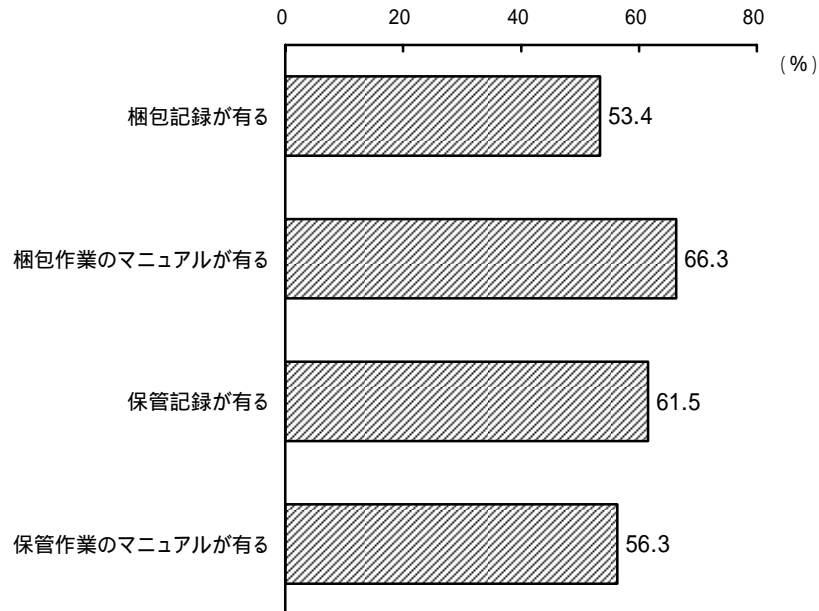
8) 梱包作業・保管業務の記録・マニュアル等について

貴事業所の梱包作業・保管業務の記録・マニュアル等について、当てはまる番号全てに、をつけてください。 <問36>

梱包作業・保管業務の記録・マニュアル等については、「梱包作業のマニュアルが有る」が66.3%、「保管記録が有る」が61.5%、「保管作業のマニュアルが有る」が56.3%、「梱包記録が有る」が53.4%となっている。

問36. 梱包作業・保管業務の記録・マニュアル等

No.	カテゴリー名	n	%
1	梱包記録が有る	225	53.4
2	梱包作業のマニュアルが有る	279	66.3
3	保管記録が有る	259	61.5
4	保管作業のマニュアルが有る	237	56.3
	無回答	357	
	全体	421	100.0



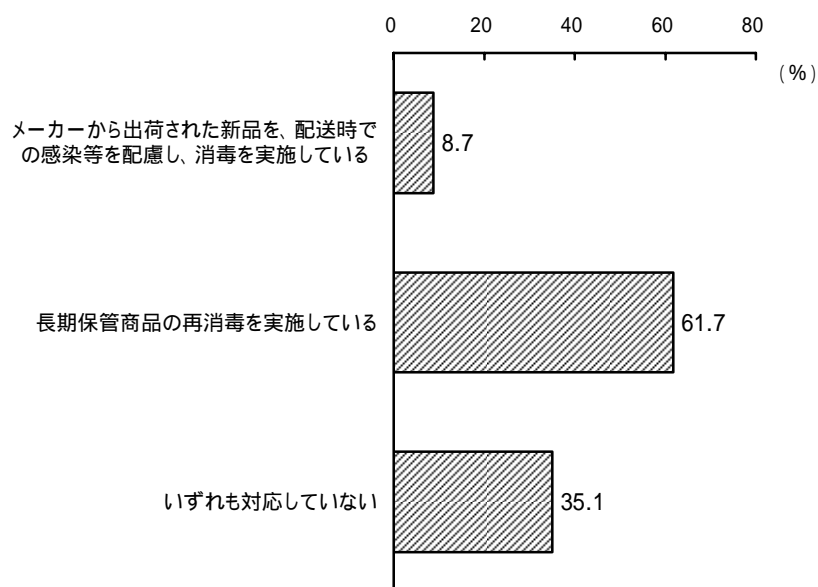
## 9)-1 消毒実施状況について

貴事業所の消毒実施状況について、当てはまる番号全てに、をつけてください。また、  
にレ点チェックを1つ、つけてください。 <問37>

消毒実施状況は、「長期保管商品の再消毒を実施している」が 61.7%。「メーカーから出荷された新品を、配送時での感染等を配慮し、消毒を実施しているが」8.7%となっている。「いずれも対応していない」は 35.1%となっている。

問37.消毒実施状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	メーカーから出荷された新品を、配送時での感染等を配慮し、消毒を実施している	44	8.7
2	長期保管商品の再消毒を実施している	311	61.7
3	いずれも対応していない	177	35.1
	無回答	274	
	全体	504	100.0

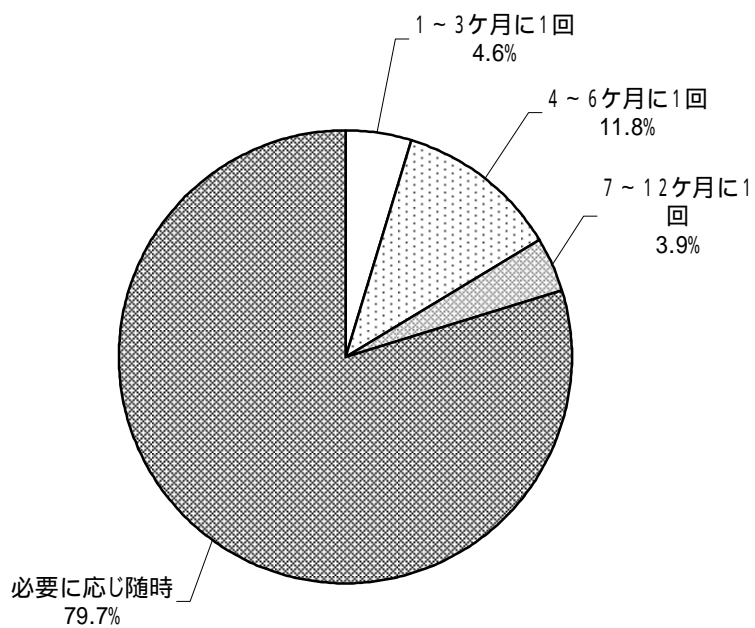


9)-2 長期保管商品の再消毒の実施頻度について

長期保管商品の再消毒の実施頻度は、「必要に応じ随時」が79.7%で最も多い。次いで「4～6ヶ月に1回(11.8%)」「1～3ヶ月に1回(4.6%)」の順に多い。

問37-2.長期保管商品の再消毒の実施頻度

No.	カテゴリー名	n	%
1	1～3ヶ月に1回	14	4.6
2	4～6ヶ月に1回	36	11.8
3	7～12ヶ月に1回	12	3.9
4	必要に応じ随時	243	79.7
	無回答	6	
	非該当	467	
	全体	305	100.0





(7) 全体の工程管理について

1)-1 工程管理について

貴事業所の工程管理について、当てはまる番号全てに、をつけてください。また、 にレ点チェックを1つ、つけてください。<問38>

工程管理については、「個別の商品ごとに工程管理を行っている」が85.7%で最も多い。「個別の商品ごとに作業工程の履歴情報を追跡できる体制を整えている」は26.5%となっている。

問38.工程管理

No.	カテゴリー名	n	%
1	個別の商品ごとに工程管理を行っている	394	85.7
2	個別の商品ごとに作業工程の履歴情報を追跡できる体制(トレーサビリティ)を整えている	122	26.5
3	その他	42	9.1
	無回答	318	
	全体	460	100.0

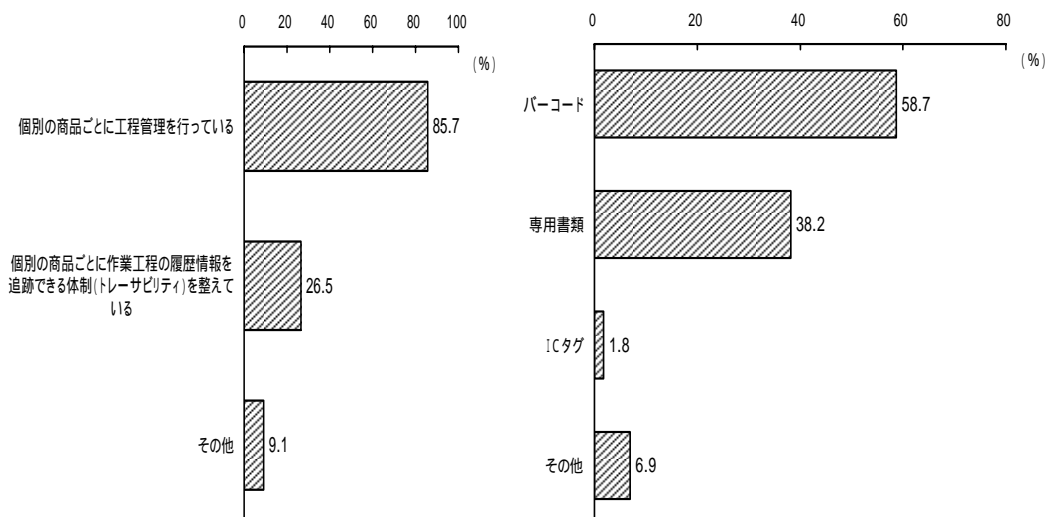
1)-2 工程管理の管理方法について

個別の商品ごとに工程管理を行っている際の管理方法は、「バーコード」が58.7%で最も多い。次いで「専用書類(38.2%)」「ICタグ(1.8%)」の順に多い。

問38-1.個別の商品ごとに工程管理を行っている(管理方法)

No.	カテゴリー名	n	%
1	バーコード	229	58.7
2	専用書類	149	38.2
3	ICタグ	7	1.8
4	その他	27	6.9
	無回答	4	
	非該当	384	
	全体	390	100.0

No.4 その他の自由記述：QRコード、ASPコード、ナンバー管理、  
全商品にシールを貼り年月日を記入し管理



( 8 ) 衛生管理・消毒方法に関する問い合わせについて

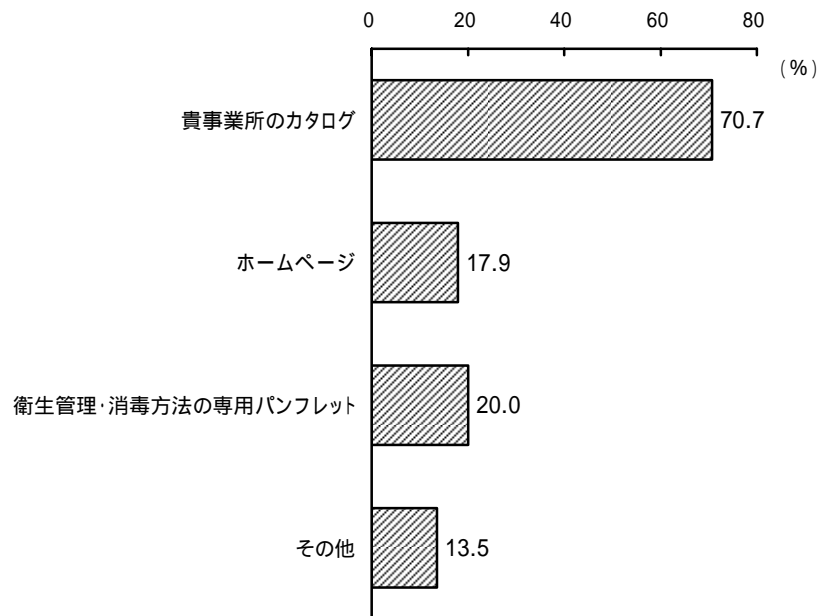
1)-1 衛生管理・消毒方法（実施方法や使用薬剤等）のPR方法について

貴事業所では衛生管理・消毒方法（実施方法や使用薬剤等）のPR方法について、当てはまる番号全てに、 をつけてください。 <問39>

衛生管理・消毒方法のPR方法については、「貴事業所のカタログ」が70.7%で最も多い。次いで「衛生管理・消毒方法の専用パンフレット(20.0%)」「ホームページ(17.9%)」の順に多い。

問39.衛生管理・消毒方法(実施方法や使用薬剤等)のPR方法

No.	カテゴリー名	n	%
1	貴事業所のカタログ	304	70.7
2	ホームページ	77	17.9
3	衛生管理・消毒方法の専用パンフレット	86	20.0
4	その他	58	13.5
	無回答	348	
	全体	430	100.0



No.4 その他の自由記述

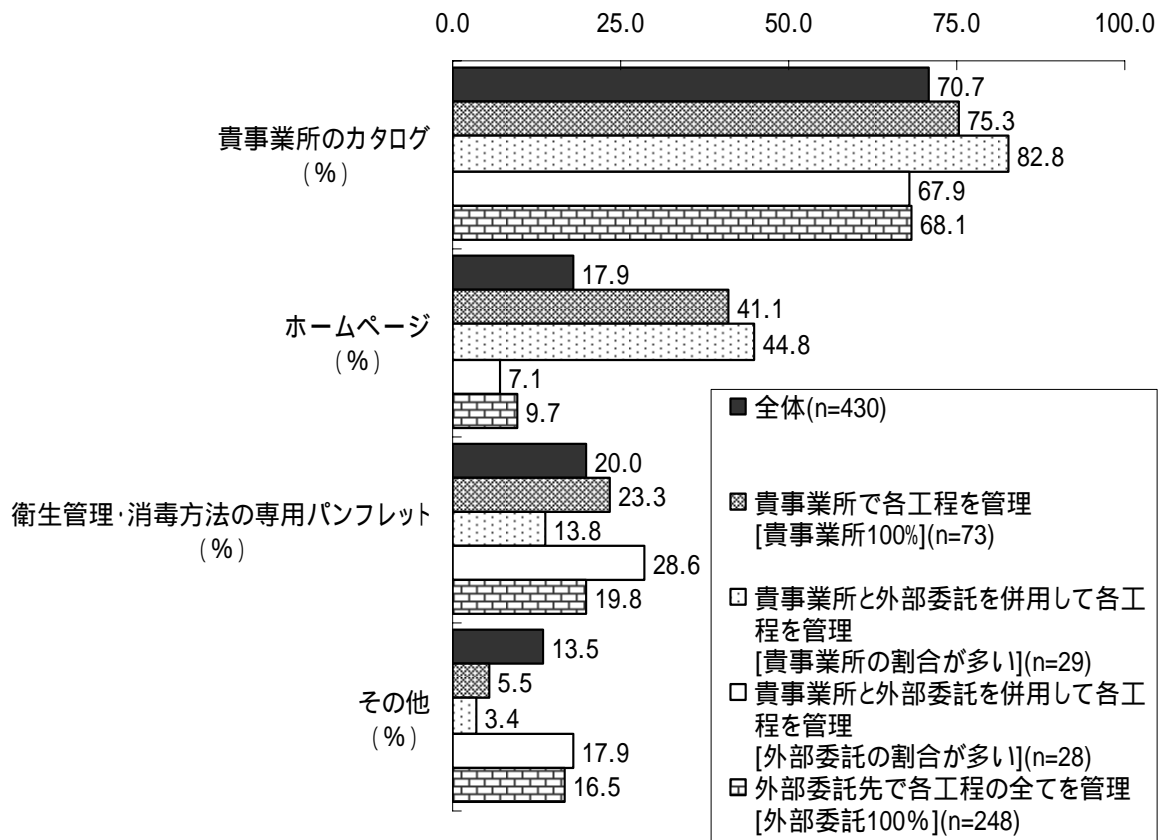
委託先のカタログを使用、重要事項説明書に記載、口頭で説明

1)-2 外部委託実施割合別における衛生管理・消毒方法（実施方法や使用薬剤等）のPR方法について

外部委託実施割合別の衛生管理・消毒方法のPR方法は、「貴事業所のカタログ」が、全ての事業所で多い。貴事業所の実施割合が高い事業所は、「ホームページ」を活用している傾向が見られる。

外部委託実施割合別の衛生管理・消毒方法のPR方法

	回答数 (n)	貴事業所のカタログ (%)	ホームページ (%)	衛生管理・消毒方法 の専用パンフレット (%)	その他 (%)
全体	430	70.7	17.9	20.0	13.5
貴事業所で各工程を管理 [貴事業所100%]	73	75.3	41.1	23.3	5.5
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [貴事業所の割合が多い]	29	82.8	44.8	13.8	3.4
貴事業所と外部委託を併用して各工程を管理 [外部委託の割合が多い]	28	67.9	7.1	28.6	17.9
外部委託先で各工程の全てを管理 [外部委託100%]	248	68.1	9.7	19.8	16.5



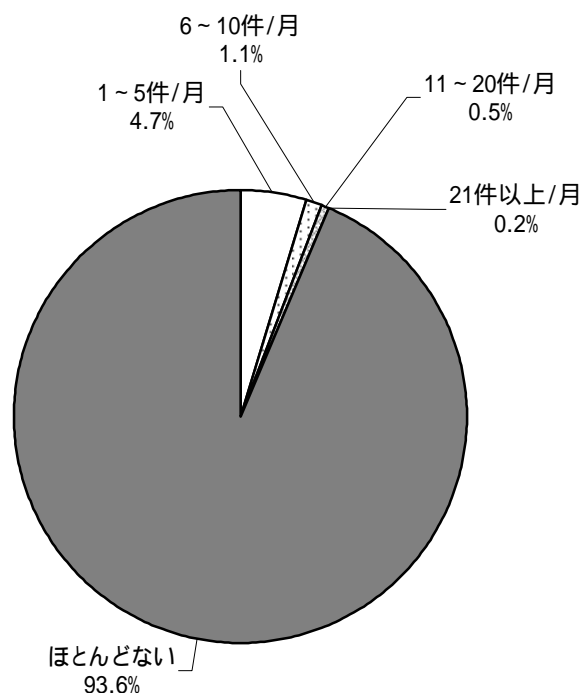
## 2) 問い合わせ件数について

貴事業所への衛生管理・消毒方法（実施方法や使用薬剤等）に関する介護従事者（ケアマネジャー等）からの問い合わせ件数（1ヶ月平均）について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。〈問40〉

衛生管理・消毒方法に関する介護従事者からの問い合わせ件数（月平均）は、「ほとんどない」が93.6%となっている。ある場合は、「1～5件/月（4.7%）」「6～10件/月（1.1%）」の順に多い。

問40.衛生管理・消毒方法に関する介護従事者からの問い合わせ件数（月平均）

No.	カテゴリー名	n	%
1	1～5件/月	30	4.7
2	6～10件/月	7	1.1
3	11～20件/月	3	0.5
4	21件以上/月	1	0.2
5	ほとんどない	595	93.6
	無回答	142	
	全体	636	100.0



### 問い合わせの内容の自由記述

マットレスの汚れ、工程表の有無、記録の有無、出荷準備チェック表の有無、メンテナンス方法など消毒方法、消毒に使用している薬剤について等、レンタル用具の消毒履歴

## (9) 苦情処理・クレーム処理体制について

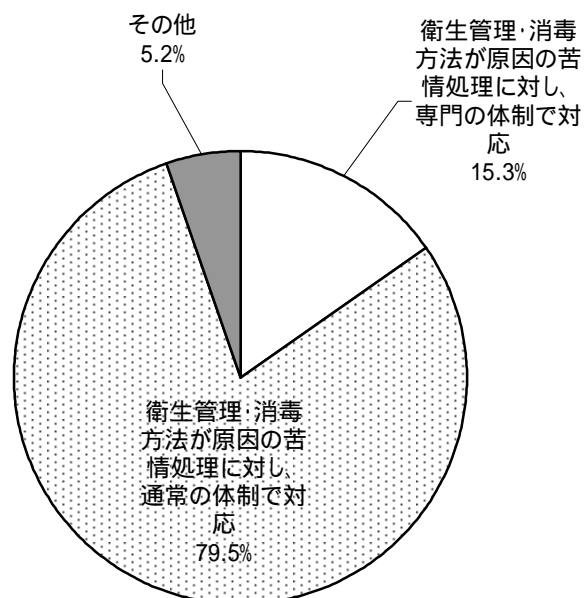
### 1) 苦情処理の方法・体制について

貴事業所の苦情処理の方法・体制について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。(用具に不具合は除く) <問41>

苦情処理の方法・体制については、「衛生管理・消毒方法が原因の苦情処理に対し、通常の体制で対応」が79.5%で最も多い。「専門の体制で対応」は15.3%となっている。

問41. 苦情処理の方法・体制

No.	カテゴリー名	n	%
1	衛生管理・消毒方法が原因の苦情処理に対し、専門の体制で対応	92	15.3
2	衛生管理・消毒方法が原因の苦情処理に対し、通常の体制で対応	478	79.5
3	その他	31	5.2
	無回答	177	
	全体	601	100.0



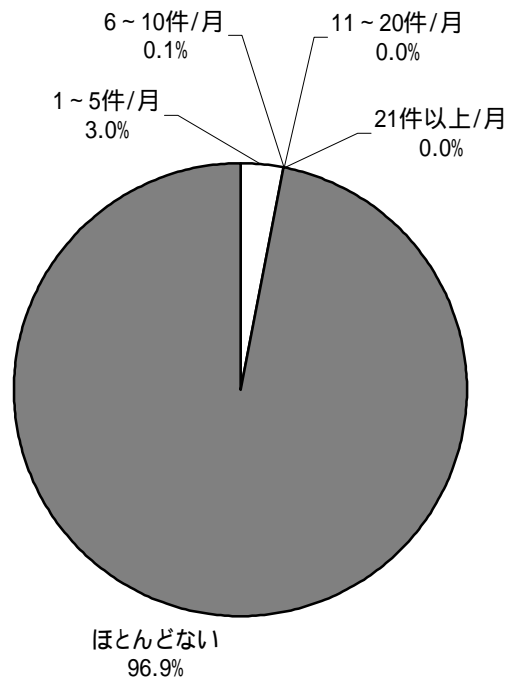
2) 衛生管理・消毒方法が原因の苦情の件数(月平均)について

貴事業所の衛生管理・消毒方法(福祉用具の汚れ等)が原因の苦情の件数(1ヶ月平均)について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。<問42>

衛生管理・消毒方法が原因の苦情の件数(月平均)は、「ほとんどない」が96.9%となっている。ある場合は、「1~5件/月(3.0%)」が最も多い。

問42.衛生管理・消毒方法が原因の苦情の件数(月平均)

No.	カテゴリー名	n	%
1	1~5件/月	20	3.0
2	6~10件/月	1	0.1
3	11~20件/月	0	0.0
4	21件以上/月	0	0.0
5	ほとんどない	647	96.9
	無回答	110	
	全体	668	100.0



苦情の内容の自由記述

車いす座面(肘掛)の汚れ、キズや歩行器・車イスのブレーキ調整  
 車いすタイヤの劣化、アームレスの汚れ。マットレスの消毒臭、サビ、シミに関する苦情  
 マットレスにへこみがあったなど

## 第3章 ヒアリング調査結果





## 第3章 ヒアリング調査結果

### 1. 調査概要

#### (1) 調査目的

アンケート調査の対象となっている福祉用具貸与事業者や、アンケート調査の対象となっていない利用者サイドの関係者へ調査を実施した。福祉用具貸与事業者へは、外部委託先からの報告内容、衛生管理業務方法の選定理由、研修内容の確認などアンケート内容を踏まえて、実態の背景等について詳細に調査を行った。居宅介護支援事業所へは、福祉用具貸与における衛生管理業務の特徴を理解しているのか、福祉用具貸与事業者から衛生管理業務に関してどのような提案を受けているのか、などを調査した。都道府県には、貸与事業者に衛生管理業務についてどのような判断基準に基づきの指導を行っているか、などを調査した。これらのことから、衛生管理業務の実施状況、衛生管理業務に対する問題意識、今後の課題点等を調査した。

#### (2) 調査時期

2010年2月

#### (3) 調査対象

全国の福祉用具貸与事業者および利用者サイドの関係者	6ヶ所
福祉用具貸与事業者	4ヶ所
居宅介護支援事業所（貸与事業者選定を支援する立場から）	1ヶ所
都道府県（貸与事業者を支援する立場から）	1ヶ所

#### (4) 対象先の選定方法

福祉用具貸与事業者は、アンケートの回答者の中から、業務委託の形態より事業所100%（1ヶ所）、事業所と外部委託との併用（1ヶ所）、外部委託100%（2ヶ所）とした。なお、アンケート調査結果より、外部委託100%が全体の64.9%となっていることから2ヶ所とした。また、福祉用具に理解がある居宅介護支援事業所と、指定事業所の数が全国平均に近い都道府県とした。

#### (5) 調査項目

衛生管理業務に関する情報収集について、消毒方法や外部委託事業者の選定理由について、研修内容について、利用者の意識について 等

## 2. 調査結果の概要

ヒアリング調査結果の概要は次の通りである。

### (1) 福祉用具貸与事業者について

4事業者(A・B・C・D事業者)に対してヒアリングを行った。(事業所の属性等については調査結果の詳細を参照)

衛生管理業務に関する情報収集について

#### 【情報提供元】

- ・医薬品の卸事業者から消毒薬(剤)等の情報提供を受けている。(A事業者)
- ・業界団体からの衛生管理業務に対する情報提供を受けている。(A事業者)
- ・外部委託を請け負う事業者(以下レンタル卸事業者)から衛生管理業務に対する提案が多い。そのため、自社で情報収集を行わず、事業社からの提案を参考にしている。(B・C・D事業者)
- ・福祉用具製造事業者からマットレスの消毒方法などに関して提案があった。(A事業者)
- ・運営母体が有料老人ホームを運営しており、その施設の取引先(福祉用具製造事業者や福祉用具貸与事業所等)から情報収集を行った。(C事業者)
- ・併設している居宅介護支援事業所と取引がある福祉用具貸与事業者から情報収集を行った。(D事業者)

#### 【情報収集方法】

- ・同業他社がどのような情報収集を行っているか分からない。また、レンタル卸事業者の情報や消毒方法などの衛生管理に関して、どのような事業者や方法があるのかも分からない。そのため、そのような情報を共有化できる仕組みを構築してもらいたい。(A事業者)

衛生管理方法及び外部委託事業者の選定理由

#### 【衛生管理方法の選択理由】

- ・病院関係者から推奨された医療器具の消毒と同じ方法を採用した。(A事業者)
- ・回収した商品の再塗装を行い、段ボール梱包で納品を行う福祉用具製造事業者でありながらレンタル卸を行っている事業者を採用した。このような対応は製造事業者だから出来ると思われる。(D事業者)

#### 【外部委託先の選定理由】

- ・レンタル卸事業者の商品数の多さ、対応の速さ、卸率を参考に決めている。(B・C・D事業者)

- ・取扱商品を多くするために、複数のレンタル卸事業者と契約している。(B・C・D事業者)
- ・どの方法が適切かを判断できるほどの衛生管理業務に関する専門的な知識はない。そのため、レンタル卸事業者が福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価を受けているかで判断している。(C事業者)
- ・レンタル卸事業者との契約時に提出される書類で判断。先方の衛生管理業務に関する作業書の内容や、作業内容の報告方法などを参考にしている。(B・C事業者)
- ・利用者やケアマネジャーからは低価格に対する要望が多く、レンタル卸事業者についても卸率が低い事業者を選んでいる。(B・C・D事業者)

#### 【外部委託事業者の見学】

- ・レンタル卸事業者の作業現場を見てから判断を行う。その際、自社で独自のチェックシートを作成している。従事者の人数や設備、作業現場の状態、作業工程などのチェック項目を設けている。(B事業者)
- ・レンタル卸事業者の作業現場の見学を定期的(1年間に1回~2回程度)に行っている。(B・C・D事業者)

利用者やケアマネジャーなどの衛生管理業務に関する意識について

#### 【利用者の意識】

- ・利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。(A・B・C・D事業者)
- ・貸与という仕組み自体に抵抗感がある利用者がまれにいる。他人が使ったものを使用したくないという人である。そのような場合は、自社での衛生管理業務の手順を伝えて衛生的にも問題がないことを伝えて納得してもらおう。それでも納得されない場合は購入を勧める。(A・B・C・D事業者)
- ・レンタル商品について、そもそも「あまりきれいでない」という認識があり、納品した際のきれいな状態をみて驚かれる人が多い。(B事業者)
- ・きれいな状態の商品が納品されるため、消毒がされているかという疑問を感じるという問い合わせもない。(B・C・D事業者)
- ・利用者は福祉用具の汚れは気にするが、衛生管理の方法には関心はない。(A・B・C・D事業者)
- ・特殊寝台のマットレスについては、利用者が直接上に寝るため、汚れや「へたれ」などの商品の状態には関心が高い。(A・C事業者)
- ・利用者よりも利用者の家族の方が関心が高く、衛生管理業務に関する問い合わせを受けることがあった。(A事業者)

#### 【ケアマネジャーの意識】

- ・衛生管理業務に関するケアマネジャーから問い合わせもほとんどない。(A・B・C・D事業者)

- ・商品の汚れや故障などへの対応には関心があるが、衛生管理業務は行っていて当たり前という感覚を抱いているようである。(A・B・C・D事業者)

#### 研修内容について

##### 【自社での研修内容】

- ・貸与事業者と兼務している訪問介護事業所のヘルパーや居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対しても衛生管理に関する研修を行っている。(B事業者)
- ・福祉用具の衛生管理だけではなく、自社従業員に対する衛生管理の研修を行っている。例えばインフルエンザ対策など。(B・C・D事業者)
- ・衛生管理業務については、実際の業務を行ってもらうなど実務を通じて理解してもらう。(A事業者)
- ・行政機関が実施している研修や外部の事業者が行っている研修を活用している。(A・B・C・D事業者)

##### 【研修会開催】

- ・ケアマネジャーや関係者に対して、自社が主催して研修会を行っている。(D事業者)

#### 衛生管理業務における外部評価について

##### 【外部評価の認識】

- ・福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知っている。(A・B・C・D事業者)
- ・レンタル卸事業者の中に、外部評価を取得していることをPRしている所もある。(B・C・D事業者)

### (2) 居宅介護支援事業所について

#### 福祉用具の衛生管理業務の情報収集について

##### 【情報収集の方法】

- ・衛生管理業務に関する知識や情報を入手するために貸与事業者と共同で勉強会を行った。
- ・貸与事業者と利用者への同行訪問を行うなど実務を通じて覚えていった。
- ・H.C.R(国際福祉機器展)などの福祉用具の展示会に参加して、情報収集を行っている。

##### 【利用者への説明】

- ・利用者にケアプランの内容を説明する際に、福祉用具の業務に関する知識が必要となる。そのため、衛生管理業務についても知識を深める必要がある。

## 貸与事業者の選定理由について

### 【衛生管理】

- ・衛生管理業務の説明を行う貸与事業者を優先する。ただし、貸与事業者側から衛生管理業務に関する説明やPRを行うところは少ない。
- ・外部委託先の衛生管理業務の内容を説明する貸与事業者もある。
- ・利用者は高齢のため免疫力が低下しており、病原菌に対する抵抗力が弱くなっている。そのため、健康な方では感染症を起こさない病原菌で感染してしまう日和見感染のリスクは高い。だからこそ衛生管理業務は重要である。

### 【その他の理由】

- ・納品後のモニタリングを定期的に行っている貸与事業者を優先する。モニタリングの実施内容や貸与事業者の対応については、ケアマネジャー自身が毎月の訪問時に確認を行う。
- ・衛生管理業務は行って「当たり前」という認識である。そのため、用具の品ぞろえ、対応の速さ、モニタリングなどに比べると重要度は低い。

## 利用者やケアマネジャーの意識について

### 【利用者の意識】

- ・利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。
- ・利用者によっては亡くなった人が使った商品に抵抗がある方もまれにいる。そのような場合は衛生管理業務の説明を行い納得してもらおう。場合によっては購入していただく。
- ・再レンタルの商品が汚れていることはほとんどない。そのため、衛生管理業務がしっかり行われているかという質問もない。

### 【ケアマネジャーの意識】

- ・ケアマネジャーはモニタリングに関する関心は高いが、衛生管理業務に対しては関心が低い。

## 衛生管理業務における外部評価について

### 【外部評価の認識】

- ・福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知らなかった。
- ・消毒工程管理認定シールについて見たことはあったが、どのような意味があったかは知らなかった。
- ・貸与事業者が外部評価を取得していることをPRしてきたことはない。

### (3) 都道府県について

#### 福祉用具貸与事業所の指定について

##### 【指定方法について】

- ・自社で衛生管理を行っている場合は、事業所の図面、備品のリスト、設備の写真を提出してもらう。業務を委託している場合は、委託先の契約書と衛生管理業務との作業書を提出してもらう。
- ・事業所を指定する場合は、他のサービスも含めて、原則書類審査のみで行っている。現地調査は通所介護などの施設でサービスを提供している事業者に対して行っている。
- ・貸与事業所の現地調査を行う際は、自社で衛生管理業務を行っている場合は作業現場を確認している。
- ・業務を委託している場合は、委託先での作業を確認することはない。
- ・衛生管理業務が原因で指定の取り消し等を行ったことはない。

##### 【衛生管理業務の判断基準について】

- ・衛生管理業務に関して指定基準以外の判断材料は作成していない。
- ・衛生管理業務の明確な判断基準がないため、指導が行うことが難しい。

#### 利用者や貸与事業者からの問い合わせについて

##### 【利用者からの問い合わせ】

- ・利用者から衛生管理業務に関する問い合わせや苦情はない。
- ・衛生管理業務に限らず、福祉用具貸与事業全般でも、利用者からの苦情はない。

##### 【貸与事業者からの問い合わせ】

- ・貸与事業者や居宅介護支援事業所等から消毒方法などの衛生管理業務に関する問い合わせもない。
- ・例えば住宅改修事業者など介護と関わりがないサービス事業者が福祉用具貸与事業への参入を検討しているという問い合わせがあるが、サービスに関する質問が多く、衛生管理業務への問い合わせはない。

#### 衛生管理業務における外部評価について

##### 【外部評価の認識】

- ・福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知らなかった。

### 3. 調査結果の詳細

#### (1) 福祉用具貸与事業者における回答者(事業所)属性

事業所属性	A 事業者	B 事業者	C 事業者	D 事業者
団体分類	営利法人	営利法人	営利法人	営利法人
実施年数	10年以上 (介護保険 施行以前)	10年以上 (介護保険 施行以前)	3年以上～ 5年未満	3年未満
従業員の 人数	6人～10人	31人～ 50人	3人～5人	3人～5人
年間 売上高	200万未満	3千万以上～ 1億円未満	200万 未満	1千万以上 ～3千万 未満
衛生管理 業務の業 務形態	事業所 100%対応	事業所と 外部委託併用 (外部委託の比 率が高い)	外部委託 100%対応	外部委託 100%対応

( 2 ) 各設問項目に対する貸与事業者の回答

	A 事業者	B 事業者	C 事業者	D 事業者
衛生管理業務に関する情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医薬品の卸事業者から情報提供を受けている。</li> <li>・ 衛生管理に関する情報は製造事業者からの提案が多い。また業界団体からの情報を活用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自社で情報収集を行わず、レンタル卸先からの提案を参考にしている。</li> <li>・ 事業所でも在庫を所有して行っており、福祉用具製造事業者から消毒方法などに関して提案があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設立当初は、有料老人ホームを運営しており、その施設の取引先から情報収集を行った。</li> <li>・ 現在では、併設している居宅介護支援事業所へ提案にくる福祉用具貸与事業者から情報収集を行っている。</li> <li>・ 同業他社がどのような情報収集を行っているか、分からないため情報を共有化する仕組みを構築してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部委託を請け負う事業者（レンタル卸事業者）からの営業が多い。</li> <li>・ 福祉用具製造事業者から消毒方法などに関して提案があった。</li> </ul>



	A 事業者	B 事業者	C 事業者	D 事業者
衛生管理業務 の選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院関係者から推奨された方法を採用した。</li> <li>・ マットレスに関しては製造事業者からの提案を受け、先方のマットレス専門工場を利用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レンタル卸の事業者を見学して、作業工程を見てから判断を行う。</li> <li>・ 自社で独自のチェックシートを作成している。チェック項目は従事者の人数や設備、作業現場の状態など。</li> <li>・ レンタル卸の事業所へは定期的（1年間に1回～2回程度）に訪問を行っている。</li> <li>・ レンタル卸事業者の商</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消毒方法に対する説明を受けるが、どの方法が適切かを判断できるまでの衛生管理業務に関する専門的な知識はない。</li> <li>・ そのため、レンタル卸事業者が福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価を受けているかで判断している。</li> <li>・ レンタル卸の事業者を見学して、作業工程を見てから判断を行う。</li> <li>・ レンタル卸の事業所へは定期的</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 回収した商品については、商品の再塗装を行い、段ボール梱包で納品を行うため。このような対応は製造事業者だから出来ると思われる。</li> <li>・ 福祉用具製造事業者でレンタル卸を行っている事業者を採用した。</li> <li>・ 製造事業者なのでメンテナンスがしっかりしているため。</li> <li>・ また、製造事業者が発表する新し</li> </ul>

		<p>品数の多さ、対応の速さ、卸率を参考に決めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取扱商品を多くするために、複数のレンタル卸事業者と契約している。</li> <li>衛生管理業務に関する報告や内容について、全ての商品に記録がついているレンタル卸事業者を選んだ。</li> <li>利用者やケアマネジャーからは低価格に対する要望が多く、レンタル卸事業者についても卸率が低い事業者を選んでいる。</li> </ul>	<p>(1年間に1回~2回程度)に訪問を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レンタル卸事業者と契約時の書類で判断。</li> <li>先方の衛生管理業務に関する作業書の内容や、作業内容の報告方法などを参考にしている。</li> <li>福祉用具の品揃えやレスポンスの早さなどはレンタル卸事業者の間でもあまり差はない。</li> </ul>	<p>い機能がついた新商品を使用できるため。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レンタル卸の事業者の作業現場を見学してから判断を行う。</li> <li>レンタル卸の事業所へは定期的(1年間に1回~2回程度)に訪問を行っている。</li> <li>利用者やケアマネジャーからは低価格に対する要望が多く、レンタル卸事業者についても卸率が低い事業者を選んでいる。</li> </ul>
--	--	--	---	--

	A 事業者	B 事業者	C 事業者	D 事業者
利用者やケアマネジャーなどの衛生管理業務に関する意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。</li> <li>商品の汚れに関する問い合わせがたまにある程度である。</li> <li>利用者よりもご利用者の家族の方が関心が高く、質問を受けることがある。</li> <li>ケアマネジャーの方から衛生管理業務に関する問い合わせもほとんどない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。</li> <li>レンタル商品について、そもそも「あまりきれいでない」という認識があり、納品した際のきれいな状態をみて驚かれる人が多い。</li> <li>ケアマネジャーの方から衛生管理業務に関する問い合わせもほとんどない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。</li> <li>通常はきれいな状態の商品が納品されるため、消毒がされているかという疑問を感じたという問い合わせもない。</li> <li>貸与という仕組み自体に抵抗感がある利用者がまれにいる。他人が使ったものを使用したくないという人である。</li> <li>そのような場合は、自社での衛生管理業務の手順を伝えて衛生的にも問題がな</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。</li> <li>貸与という仕組み自体に抵抗感がある利用者がまれにいる。他人が使ったものを使用したくないという人である。</li> <li>利用者宅へ月1回メンテナンスで訪問している。その際、消毒液（次亜塩素酸）を利用してしている部屋に噴霧している。</li> <li>また、汚れている場合はその場で消毒を行う。最後には商品にも消毒液を噴</li> </ul>

			<p>いことを伝えて納得してもらおう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでも納得されない場合は購入を勧める。</li> <li>・ 貸与の対象の福祉用具について。直接利用者が寝て使用するため、特殊寝台のマットレスの汚れや「へたれ」などの商品の状態には関心が高い。</li> <li>・ ケアマネジャーから衛生管理業務に関する問い合わせもほとんどない。</li> </ul>	<p>霧する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者へも消毒液のスプレーを渡している。月一回のメンテナンス時に消毒液を補充している。</li> <li>・ ケアマネジャーにも消毒液のスプレーを渡している。</li> <li>・ ケアマネジャーから衛生管理業務に関する問い合わせもほとんどない。</li> </ul>
--	--	--	---	---

	A 事業者	B 事業者	C 事業者	D 事業者
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政機関が実施している研修や外部の事業者が行っている研修を活用している。</li> <li>・ 衛生管理業務については、実務に入ってもらい理解を深めてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自社で兼務してヘルパーやケアマネジャーに対しても衛生管理に関する研修を行っている。</li> <li>・ 自社従業員に対する衛生管理の研修（インフルエンザ対応など）を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政機関が実施している研修や外部の事業者が行っている研修を活用している。</li> <li>・ 衛生管理業務については、実務に入ってもらい理解を深めてもらう。</li> <li>・ 自社で兼務しているヘルパーやケアマネジャーに対しても衛生管理に関する研修を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政機関が実施している研修や外部の事業者、レンタル卸事業者が行っている研修を活用している。</li> <li>・ ケアマネジャーや関係者に対して、自社が主催して研修会を行っている。</li> </ul>
衛生管理業務における外部評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価があることは知っている。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レンタル卸事業者については、外部評価を取得していることをPRしている所もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レンタル卸事業者については、外部評価を取得していることをPRしている所もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レンタル卸事業者については、外部評価を取得していることをPRしている所もある。</li> </ul>
--	--	---	---	---

## 第4章 まとめ





## 第4章 まとめ

### 1. アンケート及びヒアリング調査結果について

アンケート及びヒアリング調査結果については次の通りである。

#### (1) 貸与事業者の属性

##### 【事業所概要】

- ・事業所の団体属性は営利法人が88.6%となっており、実施年数は5年以上～10年未満が55.2%となっている。

##### 【従業員規模】

- ・従業員の人数は3～5人が45.0%で最も多い。衛生管理業務に従事者している人数は、外部委託を活用している割合が多いため、0人が34.8%となっている。また、衛生管理の責任者は1人が57.8%で最も多い。

#### (2) 衛生管理業務について

##### 【衛生管理業務実施台数】

- ・平成21年10月・1ヶ月分の介護保険の福祉用具貸与対象12種目における衛生管理業務の実績を見ると、車いすと特殊寝台は6台～10台、特殊寝台付属品は11台～20台が最も多い。その他の対象種目では0台、もしくは1台が最も多い。介護保険の福祉用具貸与対象となっている12種目は車いす、車いす付属品、特殊寝台、特殊寝台付属品、床ずれ防止用具、体位変換器、手すり、スロープ、歩行器、歩行補助つえ、認知症老人徘徊感知器、移動用リフトとなっている。

##### 【衛生管理業務のマニュアル】

- ・「従業員の作業時における服装規定がある」が48.0%、「作業時の感染予防の手順やマニュアルがある」が71.4%、「従業員が感染した場合の管理体制やマニュアルがある」が39.3%となっている。

##### 【研修】

- ・衛生管理、消毒方法に関する研修については、「定期的を実施している」が27.1%、「不定期で実施している」が72.9%となっている。定期的を実施している事業所の割合は「7～12ヶ月に1回」が57.9%で最も多い。不定期に実施している所は「必要に応じ実施」は86.4%、「新人研修のみ実施」が9.0%となっている。

### 【外部委託】

- ・福祉用具貸与対象 12 種目における外部委託の比率については、全ての対象種目において外部委託 100%が 70%以上となっている。回収・洗浄・消毒・梱包の作業工程における外部委託の比率についても、外部委託 100%が 64.9%となっている。事業所と外部委託の併用の割合は 22.0%となり、何らかの形で外部委託を活用している割合は 86.9%となる。
- ・外部委託事業者を選定した理由については、「安全管理体制がしっかりしている事業者だから」が 70.4%で最も多く、次に「独自の消毒設備・備品を持っている事業所だから」が 58.9%、「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業者だから」が 47.5%となっている。
- ・外部委託先からの報告を受けている割合は 69.8%、消毒施設の見学したことがある割合は 86.4%となっている。

### 【外部委託先の選定理由】

- ・レンタル卸事業者の商品数の多さ、対応の速さ、卸率を参考に決めている。
- ・取扱商品を多くするために、複数のレンタル卸事業者と契約している。
- ・どの方法が適切かを判断できるほどの衛生管理業務に関する専門的な知識はない。そのため、レンタル卸事業者が福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価を受けているかで判断している。
- ・レンタル卸事業者との契約時に提出される書類で判断。先方の衛生管理業務に関する作業書の内容や、作業内容の報告方法などを参考にしている。
- ・利用者やケアマネジャーからは低価格に対する要望が多く、レンタル卸事業者についても卸率が低い事業者を選んでいる。

### 【外部委託事業者の見学】

- ・レンタル卸事業者の作業現場を見てから判断を行う。その際、自社で独自のチェックシートを作成している。従事者の人数や設備、作業現場の状態、作業工程などのチェック項目を設けている。
- ・レンタル卸事業者の作業現場の見学を定期的(1年間に1回~2回程度)に行っている。

### 【回収工程】

- ・「回収時の保存場所が決められている」が 83.2%、「配送車両消毒を実施している」が 55.0%、「回収作業記録がある」が 52.9%、「特に感染の恐れが強いと思われる商品の回収手順やマニュアルがある」が 41.9%、「回収時の一次消毒(洗浄や消毒工程前の消毒)を行っている」が 41.1%となっている。

### 【消毒工程】

- ・洗浄・消毒を別工程で行っている割合は 50.3%となっている。またマットレスの洗浄を行っている割合は 48.5%となっている。

- ・福祉用具貸与対象 12 種目の消毒方法について、種目によっては消毒方法が異なるが、アルコール消毒（エタノール）、逆性石けん消毒、ガス消毒（オゾンガス）の方法で実施している割合が全ての種目について総じて高くなっている。
- ・消毒方法を選択した理由は、「消毒効果が確認できる」が 48.6%で最も高い。
- ・「事業所で消毒効果の確認を行っている」が 45.3%、「消毒効果の測定を定期的に行っている」が 34.5%となっている。
- ・事業所または外部委託先が、消毒の作業記録を保有している割合は 90.5%、作業マニュアルを保有している割合は 91.0%となっている。
- ・長期保管商品の再消毒は 61.7%が実施している。

### （ 3 ）利用者やケアマネジャーの意識について

#### 【利用者の意識】

- ・利用者から衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。
- ・利用者は福祉用具の汚れは気にするが、衛生管理の方法には関心はない。

#### 【ケアマネジャーの意識】

- ・衛生管理業務に関する問い合わせはほとんどない。
- ・商品の汚れや故障などへの対応には関心があるが、衛生管理業務は行って当たり前という感覚を抱いているようである。

### （ 4 ）衛生管理業務の外部評価

#### 【外部評価の認識】

- ・福祉用具の消毒工程管理認定制度などの外部評価について、福祉用具貸与事業者の認識は高く、外部委託先の選定理由の上位にも外部評価の受け入れをあげている。
- ・外部委託事業者の選定理由について「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業所だから」が 47.5%となっている。
- ・居宅介護支援事業者及び都道府県は衛生管理に対する外部評価があることを知らなかった。

## 2. 福祉用具の衛生管理業務について

### (1) 福祉用具の衛生管理業務の特徴

#### 外部委託について

本調査により衛生管理業務で明らかになったことは、衛生管理業務に関して、外部委託（レンタル卸等）を活用していることである。その中でも、全ての工程を外部委託している割合が高いことが特徴としてあげられる。アンケート調査結果において、また、全体の作業工程に関しても、64.9%の割合で全ての工程を外部委託で行っている。事業所での衛生管理作業の実施と外部委託の併用している割合も含めると86.9%の事業所が外部委託を利用していることとなる。そのため、外部委託事業者と貸与事業者との連携が重要となってくると思われる。

#### 外部委託先の選定理由及び連携の状況について

外部委託事業者を選定する理由として、アンケート調査結果において、「安全管理体制がしっかりしている事業者だから（消毒記録・作業マニュアルが整備）」の選択肢を選ぶ事業者が70.4%、「独自の消毒設備・備品を持っている事業者だから」の選択肢を選ぶ事業者が58.9%となっており、消毒に対する意識が高いことが見受けられる。さらに、外部委託先からの報告を受けている貸与事業者は69.8%、外部委託先の消毒施設を見学経験がある貸与事業者は86.4%と外部委託先の作業内容を確認していることが分かる。また、ヒアリング調査結果からも、外部委託先への作業現場の見学や報告内容を勘案して外部委託事業所を選定していることが明らかになった。

#### 消毒方法について

衛生管理業務の一環として行われる消毒に関しては、様々な方法で行われていることが見受けられた。消毒方法に関する設問において、具体的な消毒方法や使用薬（剤）等を18種類の選択肢で聞いているが、割合に差があるものの、様々な消毒方法が選ばれていた。また、複数の消毒方法を併用して貸与事業者が対応していることが明らかになった。さらに消毒記録を保管している割合が90.5%、消毒マニュアルを保有している割合が91.0%となっているなど、消毒方法に対する意識の高さが伺える。

### 3. 今後の課題について

#### (1) 衛生管理業務に関する課題について

##### 感染の恐れがある用具への対応について

アンケート調査結果から、「感染の恐れが強いと思われる商品の回収手順やマニュアルが有る」福祉用具貸与事業者は、39.3%となっている。また、従業員の感染を防ぐために行う「回収時の一時消毒の実施」も同様に41.1%となっている。さらに、「従業員が感染した場合の管理体制やマニュアルがある」福祉用具貸与事業者も41.9%となっている。外部委託が多いという業務形態ではあるが、利用者への安心・安全の確保と、従業員への安全確保のために、より積極的な取り組みが望まれる。

##### 洗浄と消毒の工程管理について

消毒作業の効果を高めるために、消毒の前の洗浄は重要な工程となっている。アンケートの結果からは、洗浄と消毒を別工程で行っている割合が50.3%となっている。また、マットレスについても洗浄を行っている割合が48.5%となっている。消毒効果をより高めるためにも、洗浄と消毒を別工程で行う割合が増えることが望まれる。

#### (2) 関係者や利用者の意識向上に関する課題について

##### 研修について

衛生管理・消毒方法に関する研修の実施の割合について、アンケート調査結果では、定期的に行っている福祉用具貸与事業所は27.1%となっている。不定期で行っている事業所が約72.9%となっており、その内訳として開催時期については、必要に応じ実施が86.4%、新人研修のみが9.0%となっている。この結果から推測すると、衛生管理業務の研修はあまり積極的に行われていないことが見受けられる。福祉用具貸与事業所の従業員が知識を習得する機会をより増やし、その知識を、介護関係者や利用者に広めていく必要があると思われる。

##### 利用者や介護従事者（ケアマネジャー等）の衛生管理業務に関する意識について

アンケート調査結果では、「衛生管理・消毒方法に関する介護従事者（ケアマネジャー等）からの問い合わせがほとんどない」が93.6%となっている。

ヒアリング調査結果においても同様にケアマネジャーの衛生管理に対する意識の低さが明らかになった。

ただし、本事業でヒアリングをおこなったケアマネジャーは、当初は衛生管理業務に関する意識は低かったが、業務を行っていくなかで衛生管理の重要性に気づいていったとのことであった。また、衛生管理業務における自社の取り組みについて、委託している場合は外部委託先の取り組みについて、積極的に業務内容を説明する貸与事業者は利用者に対する安全・安心への意識が高いと認識していた。利用者においても、最近のインフルエンザに関する動きを見れば明らかなおり、本来、衛生管理や消毒についてはかなり高い意識をもっていると思われる。

そのため、福祉用具貸与事業者は介護従事者（ケアマネジャー等）や利用者に対し、福祉用具貸与事業において衛生管理業務が重要な役割であることを、より積極的に伝えていくことで、福祉用具に関する衛生管理業務の意識を高めていくことが望まれる。

## 参考資料 アンケート調査票





## 福祉用具における衛生管理の実態に関するアンケート調査

### 【ご回答にあたってのお願い】

本調査における衛生管理とは、利用者宅から回収した福祉用具を、貴事業所に搬入してから保管するまでの全工程(回収/点検/洗浄/消毒/保守点検/保管/納品)をいい、利用者宅への搬出・搬入は含み

ません。また、お答えいただくのは福祉用具に関連する業務のみとなり、貴事業所全体の衛生管理の状況は含みません。

- ・設問の説明に従い、事業管理者にご記入をお願いいたします。
- ・をつける質問で、特に注釈がなければ、最も近いと思われるもの1つに 印をつけてください。
- ・カッコ( )内は具体的な内容をご記入ください。また、該当項目の にはレ点チェックをつけてください。台数、人数、比率等をお訊きする場合、選択肢で「その他」を選ばれた場合等です。
- ・本アンケートは平成22年1月29日(金)までに、同封の返信用封筒で(切手は不要)ご返信ください。

ご回答いただきました内容については本調査事業にのみ利用し、他の目的には一切利用いたしません。また、統計的に処理し、事業所名、個々の回答者等が特定できないように配慮いたします。

ご回答いただいた中からいくつかの事業所の方に対して、ヒアリング等の調査をさせていただくことを検討しております。その際には、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

アンケートに関する不明点等については下記までお問い合わせください。



社団法人 シルバーサービス振興会 担当：中村、寺本

TEL:03-5276-1602

FAX:03-5276-1601

E-MAIL:k-nakamura@espa.or.jp

貴事業所名		法人名	
ご住所	〒 -		
ご記入者名			
電話番号			



\*\*\*\*\*

. 貴事業所についてお尋ねします。

問1 貴事業所の団体分類について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 営利法人（会社）                      2. 社会福祉法人                      3. 協同組合                      4. 医療法人  
5. 特定非営利活動法人（NPO）      6. 社団・財団法人                      7. その他（                      ）

問2 貴事業所での福祉用具貸与事業の実施年数（平成21年10月1日現在）について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 3年未満                                      2. 3年以上～5年未満  
3. 5年以上～10年未満                      4. 10年以上（介護保険施行以前）

問3 貴事業所の所在地（市区町村）の人口規模（平成21年10月1日現在）について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 3万人未満                                      2. 3万人以上～5万人未満                      3. 5万人以上～10万人未満  
4. 10万人以上～30万人未満                      5. 30万人以上                                      6. わからない

問4 貴事業所および法人全体（平成21年10月1日現在）における、常勤の従業員数および従事者等の人数について、以下1～4の設問全てに、人数をご記入ください。（パート・アルバイトを除く）

実人数	常勤		合計
	専従	非専従	
1. 貴事業所の従業員数			（      ）人
2. 貴事業所の衛生管理業務の従事者の人数 （委託先は含みません。）	（      ）人	（      ）人	（      ）人
3. 衛生管理業務の責任者の人数	（      ）人	（      ）人	（      ）人
4. 福祉用具事業に関わる貴法人全体の従業員数			（      ）人

問5 貴事業所における福祉用具の貸与事業の売り上げ高（直近会計年度1年間）について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 200万円未満                                      2. 200万円以上～1千万円未満  
3. 1千万円以上～3千万円未満                      4. 3千万円以上～1億円未満  
5. 1億円以上

問6 貴事業所で貸与している福祉用具種目別の消毒実施台数（平成21年10月・1ヶ月分）について、当てはまる種目全てに、台数をご記入ください。（外部委託を実施している場合はその台数を含めてご記入ください。）

種目	実施台数	種目	実施台数
1. 車いす	（      ）台	7. 手すり	（      ）台
2. 車いす付属品（全て）	（      ）台	8. スロープ	（      ）台
3. 特殊寝台	（      ）台	9. 歩行器	（      ）台
4. 特殊寝台付属品（全て）	（      ）台	10. 歩行補助つえ	（      ）本
5. 床ずれ防止用具	（      ）台	11. 認知症老人徘徊感知機器	（      ）台
6. 体位変換器	（      ）台	12. 移動用リフト	（      ）台

問7 貴事業所の福祉用具の衛生管理に関するマニュアル等について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 従業員の「作業時における服装規定」がある  
(例：作業着の着用、作業中はマスクやゴム手袋等の着用 など)
2. 従業員の手洗いなど、作業時の感染予防の手順やマニュアルがある
3. 従業員が感染した場合の管理体制やマニュアルがある
4. その他(具体的に \_\_\_\_\_)

問8 貴事業所の衛生管理・消毒方法の知識に関する研修実施の頻度について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。また、にレ点チェックを1つ、をつけてください。

1. 定期的実施している ( \_\_\_\_\_ にレ点チェックを1つ )  
1 1～3ヶ月に1回 2 4～6ヶ月に1回 3 7～12ヶ月に1回 4 13ヶ月以上に1回
2. 不定期で実施している ( \_\_\_\_\_ にレ点チェックを1つ )  
1 必要に応じて実施 2 新任研修のみ実施 3 その他(具体的に \_\_\_\_\_)

\*\*\*\*\*  
貴事業所(消毒センター含む)の福祉用具の衛生管理に関する、設備・備品についてお尋ねします。

問9 貴事業所の設備・備品の設置状況について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 貴事業所(消毒センター含む)に、設備・備品を設置している \_\_\_\_\_ 「問10へ」  
(全工程を貴事業所(消毒センター含む)で対応している)
2. 貴事業所(消毒センター含む)に、一部の工程の設備・備品を設置している \_\_\_\_\_ 「問10へ」  
(貴事業所(消毒センター含む)と外部委託を併用)
3. 貴事業所に、設備・備品を設置していない(全工程を外部委託している) \_\_\_\_\_ 「問15へ」

問10から問14の回答について 問9の質問で「1」及び「2」に つけた方 : 引き続き貴事業所(消毒センター含む)の状況について、問10からの質問にお答えください。 問9の質問で「3」に つけた方 : 問15からの質問にお答えください。
--

問10 貴事業所に設置している福祉用具に関する設備・備品について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 未消毒商品の保管スペース
2. 福祉用具の点検スペース
3. 洗浄機器
4. 消毒機器
5. 梱包機器(洗浄・消毒完了した再レンタル品を梱包)
6. 消毒済商品の保管スペース
7. その他(具体的に \_\_\_\_\_)

問11 問10の設備・備品を選定した理由について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. メーカーからの提案
2. 本社で検討
3. 環境に配慮をしている
4. 最新の設備・備品だと安心できる
5. 価格が安い
6. 他社で既に導入している
7. その他(具体的に \_\_\_\_\_)

問12 商品の作業工程や保管方法について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 作業工程(回収/点検/洗浄/消毒/保守点検/保管)が交錯しないようになっている
2. 不潔スペース(未消毒)と清潔スペース(消毒済)が隔壁で区分されている
3. いずれも対応していない
4. その他(具体的に \_\_\_\_\_)

問13 福祉用具に関する設備・備品(機器)の自己点検を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

(自己点検とは設備・備品メーカーが定める頻度、点検項目に応じて事業者自ら行う点検を言います。)

1. 設備・備品(機器)の自己点検を行っている
2. 設備・備品(機器)の自己点検を行っていない 「問15へ」

問14 問13で「1」に つけた方は、設備・備品の自己点検の頻度について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 1ヶ月に1回
2. 2～3ヶ月に1回
3. 4～6ヶ月に1回
4. 7～12ヶ月に1回
5. 必要に応じ随時

\*\*\*\*\*

. 貴事業所の外部委託実施状況についてお尋ねします。

問15 貴事業所での昨年一年間の実績を踏まえた衛生管理業務における外部委託の比率(%)について、当てはまる種目全てに、をつけてください。(例えば、衛生管理業務を行った車いす100台のうち、50台を外部委託で行った場合、50%の比率となります。なお、レンタル卸の在庫台数の比率ではありません。)

種目	衛生管理業務の外部委託の比率(%) (比率：種目ごと比率をお答えください)					
	0% (貴事業所対応)	1～25%	26～50%	51～75%	76～99%	100% (外部委託のみ)
外部委託の比率						
(1) 車いす	1	2	3	4	5	6
(2) 車いす付属品	1	2	3	4	5	6
(3) 特殊寝台	1	2	3	4	5	6
(4-1) 特殊寝台付属品の マットレス	1	2	3	4	5	6
(4-2) その他の特殊寝台 付属品	1	2	3	4	5	6
(5) 床ずれ防止用具	1	2	3	4	5	6
(6) 体位変換器	1	2	3	4	5	6
(7) 手すり	1	2	3	4	5	6
(8) スロープ	1	2	3	4	5	6
(9) 歩行器	1	2	3	4	5	6
(10) 歩行補助つえ	1	2	3	4	5	6
(11) 認知症老人徘徊感知機器	1	2	3	4	5	6
(12) 移動用リフト	1	2	3	4	5	6

問16 貴事業所の回収・洗浄・消毒・梱包の各工程の管理について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。  
また、にはレ点チェックを1つ、つけてください。

1. 貴事業所（消毒センター含む）で各工程を管理している 「問20へ」
2. 貴事業所（消毒センター含む）と外部委託を併用して各工程を管理している 「問17へ」  
(割合が多い方の にレ点チェックを1つ) <sup>1</sup> 貴事業所（消毒センター含む） <sup>2</sup> 外部委託
3. 外部委託先で各工程の全てを管理している 「問17へ」

問17から問38の回答について

問16の質問で「1」に つけた方 : 問20からの質問にお答えください。

問16の質問で「2」に つけた方 : 引き続き貴事業所（消毒センター含む）と外部委託の割合が多い方の状況について、問17からの質問にお答えください。

問16の質問で「3」に つけた方 : 引き続き委託先の状況について、委託先を見学して確認した状況あるいは委託先からの説明を元に、問17からの質問にお答えください。

問17 現在利用している外部委託事業者を選定した理由について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 「福祉用具の消毒工程管理認定制度」認定マークを取得している事業者だから
2. 独自の消毒施設・備品を持っている事業者だから
3. 安全管理体制がしっかりしている事業者だから(消毒記録・消毒マニュアルが整備)
4. 価格が安いから
5. 事業者の対応が丁寧だから
6. 消毒実施件数が多い事業者だから
7. 本社で一括して委託をしている事業者だから
8. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

問18 貴事業所では委託先からの作業結果や実施件数などの報告を受けていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 受けている
2. 受けていない

問19 貴事業所では委託先の消毒施設を見学した事がありますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 見学をした事がある
2. 見学をした事がない

\*\*\*\*\*

. 貴事業所(消毒センター含む)の各工程の管理についてお尋ねします。

問20 貴事業所の回収工程について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 回収時の一次消毒（洗浄や消毒工程前の消毒）を行っている
2. 回収時の保存場所が決められている
3. 特に感染の恐れが強いと思われる商品の回収手順やマニュアルが有る
4. 配送車両消毒を実施している
5. 回収作業記録が有る
6. 全体の回収作業マニュアルが有る
7. 種目ごとの回収作業マニュアルが有る
8. 個別の福祉用具ごとの回収作業マニュアルが有る
9. 分からない
10. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

問21 貴事業所では洗浄・消毒を別工程で行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 行っている
2. 行っていない

問22 貴事業所の洗浄で使用する薬剤について、当てはまる番号全てに、をつけてください。  
(洗浄方法については書籍『安全な福祉用具貸与のための消毒ハンドブック』を参考にして作成していますが、その方法を推奨するものではありません。)

1. 中性洗剤                      2. 陰イオン界面活性剤系洗剤                      3. 酵素系洗剤  
4. 強アルカリ電解水            5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

\*\*\*\*\*

. マットレスの洗浄・消毒についてお尋ねします。

問23 貴事業所では、マットレスの洗浄を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

- 1 行っている ( \_\_\_\_\_ にレ点チェックを1つ )  
1 マットレス専用の洗浄機器がある                      2 洗浄機器にマットレス対応の機能がある  
3 その他 ( 具体的に \_\_\_\_\_ )  
2. 行っていない 「問28へ」

問24 貴事業所では、ポリエチレン系のマットレスの洗浄を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 行っている ( 洗浄で使用する薬剤について、当てはまる番号全ての \_\_\_\_\_ にレ点チェック )  
1 中性洗剤                      2 陰イオン界面活性剤系洗剤                      3 酵素系洗剤  
4 強アルカリ電解水            5 その他 ( \_\_\_\_\_ )  
2. 行っていない 「問26へ」

問25 問24で「1」に をつけた方は、洗浄方法について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. マットレス本体とカバーを、一体で洗浄を行っている  
2. マットレス本体とカバーを、分けて行っている

問26 貴事業所ではウレタン系のマットレスの洗浄を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 行っている ( 洗浄で使用する薬剤について、当てはまる番号全ての \_\_\_\_\_ にレ点チェック )  
1 中性洗剤                      2 陰イオン界面活性剤系洗剤                      3 酵素系洗剤  
4 強アルカリ電解水            5 その他 ( \_\_\_\_\_ )  
2. 行っていない 「問28へ」

問27 問26で「1」に をつけた方は、洗浄方法について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. マットレス本体とカバーを、一体で洗浄を行っている  
2. マットレス本体とカバーを、分けて行っている

問28 貴事業所では、マットレスの消毒を行っていますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

- 1 行っている ( \_\_\_\_\_ にレ点チェックを1つ )  
1 マットレス専用の消毒機器がある                      2 消毒機器にマットレス対応の機能がある  
3 その他 ( 具体的に \_\_\_\_\_ )  
2 行っていない

. 消毒方法についてお尋ねします。

問29 貴事業所の消毒の工程について、種目・品目別に当てはまるものを全て、                    にレ点チェックをつけてください。  
 (消毒方法については書籍『安全な福祉用具貸与のための消毒ハンドブック』を参考にして作成していますが、その方法を推奨するものではありません。)

種目 /品目	消毒方法	取り扱いの有無	高温空気を消毒(百で三十分以上)	煮沸消毒(沸騰した湯の中で二分以上煮沸)	蒸気消毒(八十以上で十分以上)	紫外線消毒(85℃以上20分)	アルコール消毒(エタノール)	アルコール消毒(イソプロパノール)	クロールヘキシジン消毒(5%液)	逆性石けん消毒(10%製剤の1%液)	両性界面活性剤消毒(1%液)	ハロゲン系薬剤消毒(塩素系)	ハロゲン系薬剤消毒(ヨウ素系)	ガス消毒(ホルムアルデヒドガス)	ガス消毒(エチレンオキシドガス)	ガス消毒(オゾンガス)	ガス消毒(エタガス)	電解生成水消毒	オゾン水消毒	その他(P9の表に種目/品目別に具体的に記入ください)
1	車いす																			
2	車いす 付属品																			
3	特殊寝台																			
4-1	ポリエチレン系 マットレス																			
4-2	ウレタン系 マットレス																			
4-3	その他の特殊 寝台付属品																			
5	床ずれ 防止用具																			
6	体位変換器																			
7	手すり																			
8	スロープ																			
9	歩行器																			
10	歩行補助つえ																			
11	認知症老人 徘徊感知機器																			
12	移動用リフト																			

新規追加の対象商品

13	起き上がり 補助装置																			
14	階段移動 リフト																			
15	離床センサー																			



「その他」の            にレ点チェックをつけた方は、種目/品目別に消毒方法を具体的にご記入ください。

種目/品目	消毒方法
(          )	
(          )	
(          )	
(          )	
(          )	

16. 「自動排泄処理装置」の消毒についてについてお尋ねします。  
(貸与の対象種目ではありませんが、衛生管理の問題点が指摘されているため、調査いたします。)

<p>貴事業所では「自動排泄処理装置」の取り扱いを行っておりますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。</p> <p>1.  取り扱いを行っている                  2.  取り扱いを行っていない    3.  取り扱いを検討中</p> <p>貴事業所では「自動排泄処理装置」の消毒を行っておりますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。</p> <p>1.  消毒を行っている                      2.  消毒を行っていない        3.  消毒を行うことを検討中</p> <p>貴事業所では、利用者から「自動排泄処理装置」の消毒依頼がありますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。</p> <p>1.  利用者から消毒依頼がある          2.  利用者から消毒依頼はない</p>
--

問30 問29の消毒方法を実施した理由について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 消毒効果が確認できている      2. メーカーからの提案          3. レンタル卸からの提案  
4. 本社からの提案                  5. 価格が安い                      6. 環境に配慮をしている  
7. 他社で既に導入している      8. その他（具体的に                                 ）

問31 貴事業所では消毒方法の効果・効能の確認を行っておりますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 行っている                              2. 行っていない

問32 貴事業所では消毒効果の測定を行っておりますか。当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。また、                                 にレ点チェックを1つ、つけてください。

1. 定期的に行っている（                                  にレ点チェックを1つ）  
  <sup>1</sup>  貴事業所スタッフで測定      <sup>2</sup>  調査機関で測定      <sup>3</sup>  衛生管理業務の外部委託先で測定  
  <sup>4</sup>  その他（具体的に                                 ）
2. 不定期で行っている（                                  にレ点チェックを1つ）  
  <sup>1</sup>  貴事業所スタッフで測定      <sup>2</sup>  調査機関で測定      <sup>3</sup>  衛生管理業務の外部委託先で測定  
  <sup>4</sup>  その他（具体的に                                 ）
3. 行っていない

問33 貴事業所の全体及び種目別の、消毒記録・消毒マニュアル・消毒薬(剤)の保管記録が有るものについて、当てはまるものを全て、 にレ点チェックを、つけてください。

種目	消毒記録	消毒作業マニュアル	消毒薬(剤)の取扱方法マニュアル
1.全体			
2.種目別			
車いす			
車いす付属品			
特殊寝台			
特殊寝台付属品			
床ずれ防止用具			
体位変換器			
手すり			
スロープ			
歩行器			
歩行補助つえ			
認知症老人徘徊 感知機器			
移動用リフト			

問34 貴事業所の消毒薬(剤)の保管方法について、当てはまる番号全てに、 をつけてください。

1. 直射日光が当たらない冷暗所(15℃以下)に、しっかり栓をして保管をしている
2. 食品などと間違いやすい容器や場所には置かない
3. 容器に分かりやすい表示をつけている
4. 消毒液の使用液は少なくとも3日以内に取り替えている
5. 鍵をかけて保管をしている
6. いずれも対応していない
7. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

問35 貴事業所の梱包方法について、当てはまる番号全てに、 をつけてください。

1. 梱包材(ビニール等)で梱包
2. 専用のバッグで梱包
3. その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

問36 貴事業所の梱包作業・保管業務の記録・マニュアル等について、当てはまる番号全てに、 をつけてください。

1. 梱包記録が有る
2. 梱包作業のマニュアルが有る
3. 保管記録が有る
4. 保管作業のマニュアルが有る

問37 貴事業所の消毒実施状況について、当てはまる番号全てに、 をつけてください。また、 にレ点チェックを1つ、 つけてください。

1. メーカーから出荷された新品を、配送時での感染等を配慮し、消毒を実施している
2. 長期保管商品の再消毒を実施している(  にレ点チェックを1つ )
  - <sup>1</sup> 1～3ヶ月に1回
  - <sup>2</sup> 4～6ヶ月に1回
  - <sup>3</sup> 7～12ヶ月に1回
  - <sup>4</sup> 必要に応じ随時
3. いずれも対応していない

\*\*\*\*\*

. 全体の工程管理についてお尋ねします。

問38 貴事業所の工程管理について、当てはまる番号全てに、をつけてください。また、 にレ点チェックを1つ、つけてください。

1. 個別の商品ごとに工程管理を行っている ( にレ点チェックを1つ)  
  - <sup>1</sup> バーコード
  - <sup>2</sup> 専用書類
  - <sup>3</sup> ICタグ
  - <sup>4</sup> その他 ( 具体的に )
2. 個別の商品ごとに作業工程の履歴情報を追跡できる体制 (トレーサビリティ) を整えている
3. その他 ( 具体的に )

\*\*\*\*\*

. 衛生管理・消毒方法に関する問い合わせについてお尋ねします。(貴事業所の状況についてお答えください)

問39 貴事業所では衛生管理・消毒方法(実施方法や使用薬剤等)のPR方法について、当てはまる番号全てに、をつけてください。

1. 貴事業所のカタログ
2. ホームページ
3. 衛生管理・消毒方法の専用パンフレット
4. その他 ( 具体的に )

問40 貴事業所への衛生管理・消毒方法(実施方法や使用薬剤等)に関する介護従事者(ケアマネジャー等)からの問い合わせ件数(1ヶ月平均)について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 1～5件/月
2. 6～10件/月
3. 11～20件/月
4. 21件以上/月
5. ほとんどない

問い合わせの内容について、具体的にご記入ください。

\*\*\*\*\*

. 苦情処理・クレーム処理体制についてお尋ねします。(貴事業所の状況についてお答えください)

問41 貴事業所の苦情処理の方法・体制について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。  
(用具に不具合は除く)

1. 衛生管理・消毒方法(福祉用具の汚れ等)が原因の苦情処理に対し、専門の体制で対応
2. 衛生管理・消毒方法(福祉用具の汚れ等)が原因の苦情処理に対し、通常の体制で対応
3. その他 ( 具体的に )

問42 貴事業所の衛生管理・消毒方法(福祉用具の汚れ等)が原因の苦情の件数(1ヶ月平均)について、当てはまる番号を1つ選び、をつけてください。

1. 1～5件/月
2. 6～10件/月
3. 11～20件/月
4. 21件以上/月
5. ほとんどない

問43 問42の苦情の内容について、具体的にご記入ください。

\*\*\*\*\*

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

この事業は厚生労働省の老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）事業の一環として行われたものです。

福祉用具貸与サービスの質的向上及び  
マネジメント手法に関する調査研究事業報告書  
～福祉用具の衛生管理の実態に関する調査～

平成 22 年 3 月発行

内容照会先 社団法人シルバーサービス振興会 企画部  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3 丁目 1 番地 1  
TEL : 03-5276-1602 FAX : 03-5276-1601